

平成 23 年 度
鹿島市 主要施策の成果説明書



平成 24 年 9 月 14 日

佐賀県 鹿島市

この説明書は、地方自治法第233条第5項の規定により、平成23年度鹿島市決算に係る主要施策の成果を説明する書類として提出するものです。

平成24年9月14日

鹿島市長 樋口 久俊

* * * 目 次 * * *

I. 財政状況

1. 決算概要	P. 1～14
---------------	---------

II. 一般会計

1. 議会費	P. 15～17
2. 総務費	P. 18～41
3. 民生費	P. 42～57
4. 衛生費	P. 58～66
5. 労働費	P. 67
6. 農林水産費	P. 68～88
7. 商工費	P. 89～97
8. 土木費	P. 98～108
9. 消防費	P. 109～110
10. 教育費	P. 111～136

III. 特別会計

1. 公共下水道事業特別会計	P. 137～140
2. 谷田工場団地造成・分譲事業特別会計	P. 141
3. 国民健康保険特別会計	P. 142～148
4. 後期高齢者医療特別会計	P. 149～150

IV. 公営企業会計

1. 水道事業会計	P. 151～153
-----------------	------------

V. 参考資料

1. 契約金額500万円以上の事業一覧	P. 154～160
---------------------------	------------

I. 財 政 状 況

1. 決算の概要

平成 23 年度 鹿島市会計別決算状況

(単位：千円)

会 計 区 分		歳 入	歳 出	差引額
一般会計	一般会計（会計決算）	12,870,644	12,449,806	420,838
	※決算統計（地方財政状況調査）	12,856,337	12,435,498	420,839
特別会計	公共下水道事業	931,854	931,054	800
	谷田工場団地造成・分譲事業	1,343	237	1,106
	国民健康保険	3,978,167	3,959,640	18,527
	後期高齢者医療	341,099	339,816	1,283
合 計		18,123,107	17,680,553	442,554

※一般会計の数値は、決算統計（地方財政状況調査）と実際の会計決算とは分類方法の違いがあり、集計上の差異が生じる場合がある。（対外的には、決算統計の数値を使用するのが通例）

○一般会計の決算概要（※決算統計数値より）

歳入では、地方税 0.1%増、繰入金 121.8%増はあったものの、地方特例交付金等 22.9%減（主に児童手当の減）や地方交付税 0.9%減、国庫支出金 71.3%減（主に国の経済対策の減）など、歳入全体で対前年比 3.1%減（一般財源ベース 0.9%減）となった。

歳出では、人件費 3.8%減（主に退職手当の減）、公債費 2.1%減、積立金 21.6%減、扶助費 4.9%増、物件費 7.2%増、補助費等 3.6%増となった。また投資的経費は、普通建設事業 29%減（補助 26.5%減、単独 21%減）となり、歳出全体では 3.2%減（一般財源ベース 1.2%減）となった。

このような状況のなか、財源不足補てんのため財政調整基金（積立金）から、一旦は 145,000 千円を繰り入れたが、年度末までに 400,000 千円を積立て実質的には同基金の取崩しを回避できた。さらに公共施設建設基金も一旦は 48,000 千円を繰り入れたが、年度末までに 140,374 千円を積立て実質的には同基金の取崩しを回避することができ、黒字決算を維持し後年度の財政運営に備えることとした。

なお、財政調整基金（積立金）は、平成 12 年度以降は取り崩していない。（→P12 を参照）

○今後の展望と課題

第五次総合計画の実現に向けて、平成 23 年 3 月に策定し平成 27 年度までの 5 年間で推進する「第二次行財政改革大綱」に基づき、「まちづくり」「事務改善」「財政運営」の各視点で定めた具体的な目標による各種事務事業の見直しなどにより、今後、各種の財政指標も改善される見込みである。

しかしながら、今後主要な一般財源である地方交付税（国の交付金）などの動向が不透明なため、鹿島市の重点施策である定住化促進（雇用確保、子育て支援等）、交流人口の活用などの事業展開により、市税等の自主財源の確保を図りながら、改革の手を緩めず、収支のバランスをとり、今後いかにして市民生活に直結する福祉、教育、産業振興、都市基盤整備などの財源を捻出して、鹿島市のまちづくりを推進していくかが引き続きの課題である。

また、一般会計ばかりでなく、公共下水道事業、国民健康保険などの特別会計や水道事業なども含め、鹿島市全体の財政状況を的確に把握して市政運営を行っていくことがますます重要になってきている。

2. 主な財政指標（※決算統計指標：過去5ヵ年）

○経常収支比率

区 分	比率 (%)	増 減 要 因 等
平成23年度	89.9	歳入では、市税（0.1%増）は増加したものの、普通交付税（1.0%減）の減により主要一般財源は減少（0.9%減）した。（経常一般財源1.0%減） 歳出では、退職者の減に伴う人件費の減、公債費の減はあったものの、扶助費の増、物件費の増により経常収支比率は、2.3ポイント増の指標となった。 人件費、公債費等は減少傾向にあるが、少子高齢化対策や障害者支援、医療費助成など長期的には扶助費の伸びが続くと見込まれる。また、これまで都市基盤整備や総合経済対策等の財源に市債を活用し、ピークは過ぎたものの依然として高い公債費や、公共下水道会計、後期高齢者医療会計、介護保険事業、国保財政支援などの繰出金、一部事務組合負担金（補助費等）なども、高い水準で推移することが見込まれる。
平成22年度	87.6	
平成21年度	92.4	
平成20年度	94.2	
平成19年度	93.9	

○実質赤字比率（※この指標は、平成19年度決算統計から新設された）

区 分	比率 (%)	増 減 要 因 等
平成23年度	— (△3.60)	「実質赤字比率」は、平成19年度決算から新設され、標準財政規模（臨時財政対策債発行可能額を含む。以下同じ。）に対する歳入総額から歳出総額を差し引いた額の割合で、一般会計が黒字か赤字かを判断する財政指標である。 黒字なら「－（0）」となる。 早期健全化基準を超えると「財政健全化計画」を、財政再生基準を超えると「財政再生計画」を策定・公表しなければならない。 早期健全化基準 13.93 財政再生基準 20.00
平成22年度	— (△4.44)	
平成21年度	— (△3.35)	
平成20年度	— (△2.58)	
平成19年度	— (△2.72)	

○連結実質赤字比率（※この指標は、平成19年度決算統計から新設された）

区 分	比率 (%)	増 減 要 因 等
平成23年度	— (△13.37)	「連結実質赤字比率」は、平成19年度決算から新設され、一般会計と水道事業会計や国民健康保険特別会計等の特別会計を含む全会計の赤字額から黒字額を引いた額（「連結実質赤字額」）の標準財政規模に対する割合で、全会計をまとめて黒字か赤字かを判断する財政指標である。 黒字なら「－（0）」となる。 一部事務組合、土地開発公社、広域連合などは対象外となっている。 早期健全化基準を超えると「財政健全化計画」を、財政再生基準を超えると「財政再生計画」を策定・公表しなければならない。 早期健全化基準 18.93 財政再生基準 30.00
平成22年度	— (△13.75)	
平成21年度	— (△9.72)	
平成20年度	— (△4.95)	
平成19年度	— (△7.48)	

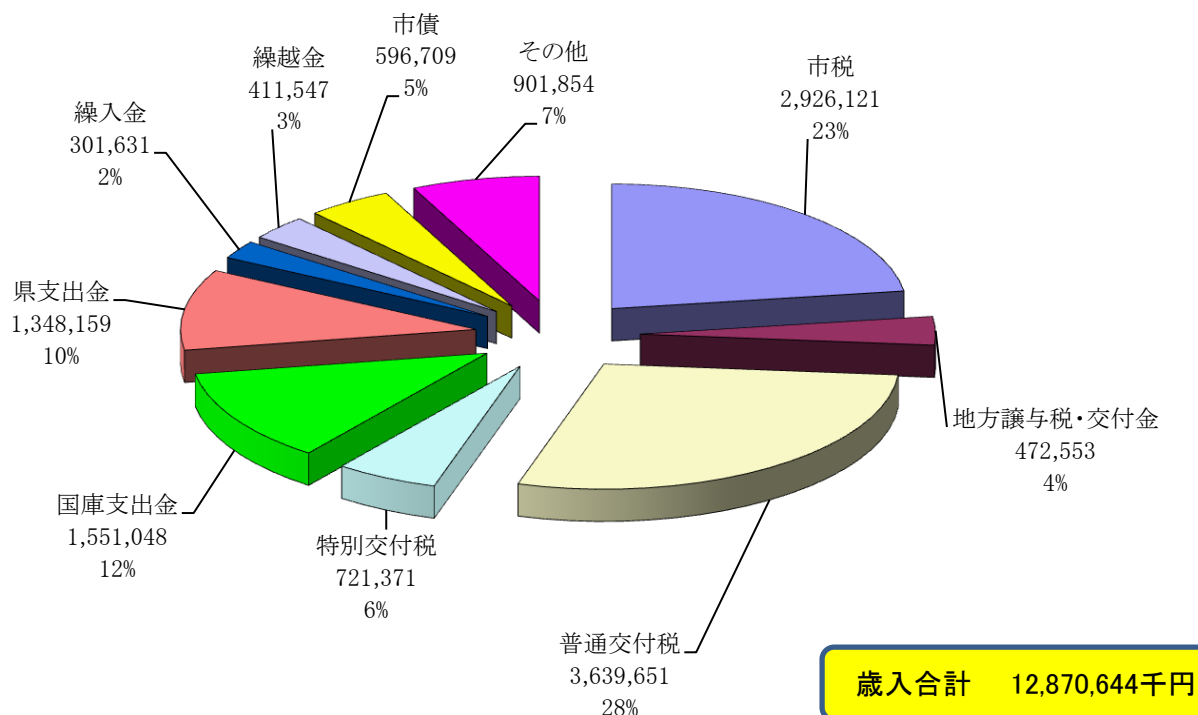
○実質公債費比率 （※この指標は、平成17年度決算統計から新設された）

区 分	比率（％）	増 減 要 因 等
平成23年度	11.1	「実質公債費比率」は、平成17年度決算から新設され、公債費に関し、一般会計ばかりでなく特別会計や公営企業、一部事務組合などを含めた総合的な財政指標である。 一般会計は、標準財政規模の縮小傾向の中、平成18年度に債務負担に係る償還助成（ほ場整備等）を指標算定に加える算定方法変更の影響や、公共下水道事業の公債費への一般会計繰出が指標を押し上げる要因になっていたが、平成19年度から21年度までの繰上償還の実施に伴い大きく改善した。 公共下水道事業は、建設途上であるが今後とも計画的な事業実施、接続率の向上、適正な使用料設定などに努め、可能な限り一般会計繰出に依存しない経営体質をめざしていく。 なお、市町村の起債は、「実質公債費比率」が18％を超えると、公債費負担適正化計画の策定が義務付けられ、起債に際しては県知事の許可が必要な許可団体となる。 早期健全化基準 25.0 財政再生基準 35.0
平成22年度	13.3	
平成21年度	15.8	
平成20年度	18.1	
平成19年度	18.5	

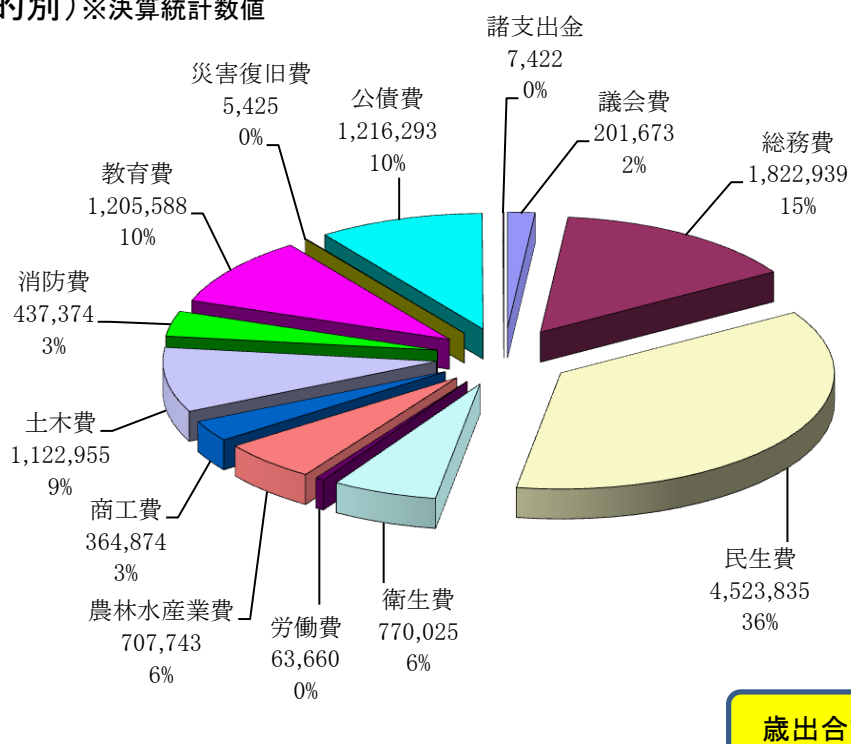
○将来負担比率 （※この指標は、平成19年度決算統計から新設された）

区 分	比率（％）	増 減 要 因 等
平成23年度	37.7	「将来負担比率」は、平成19年度決算から新設され、一般会計などの地方債現在高、上下水道事業などの公営企業や一部事務組合などの元利償還金に充てる一般会計からの繰入見込額、全職員の退職手当支給予定額など、一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率である。 早期健全化基準を超えると「財政健全化計画」を策定・公表しなければならない。 早期健全化基準 350.0
平成22年度	47.7	
平成21年度	68.3	
平成20年度	79.4	
平成19年度	91.4	

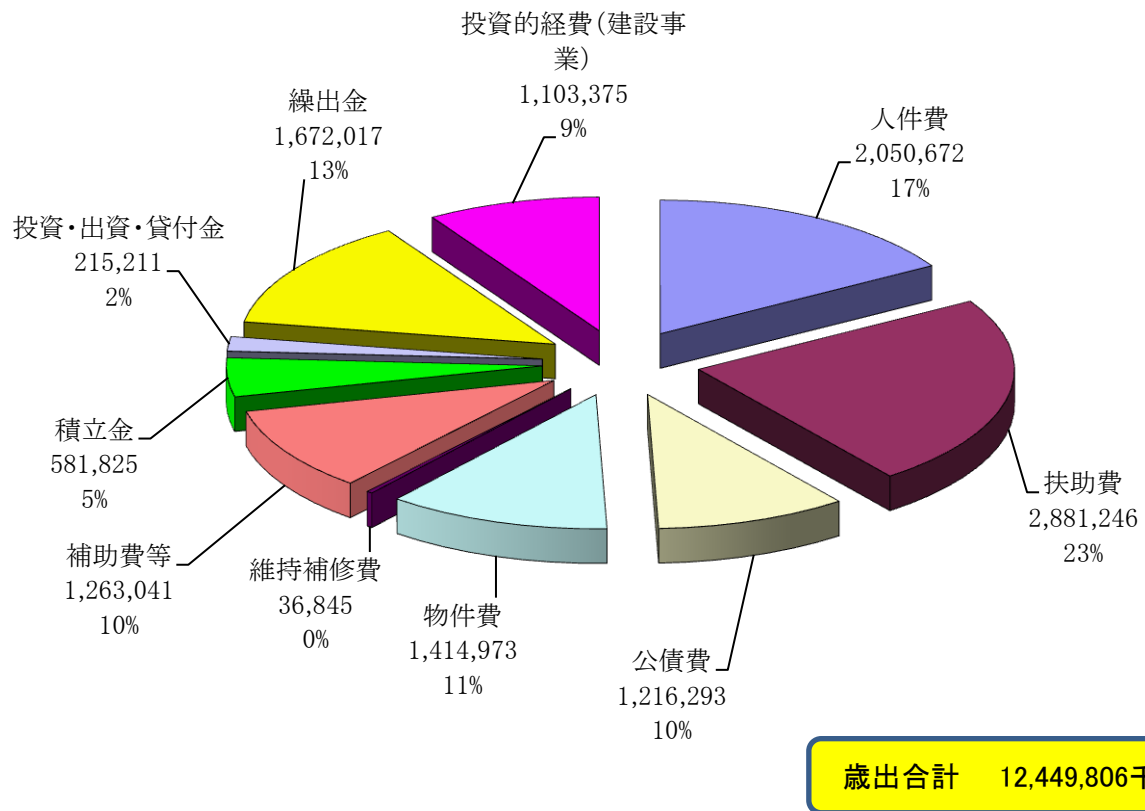
○歳入(科目別)※決算統計数値



○歳出(目的別)※決算統計数値



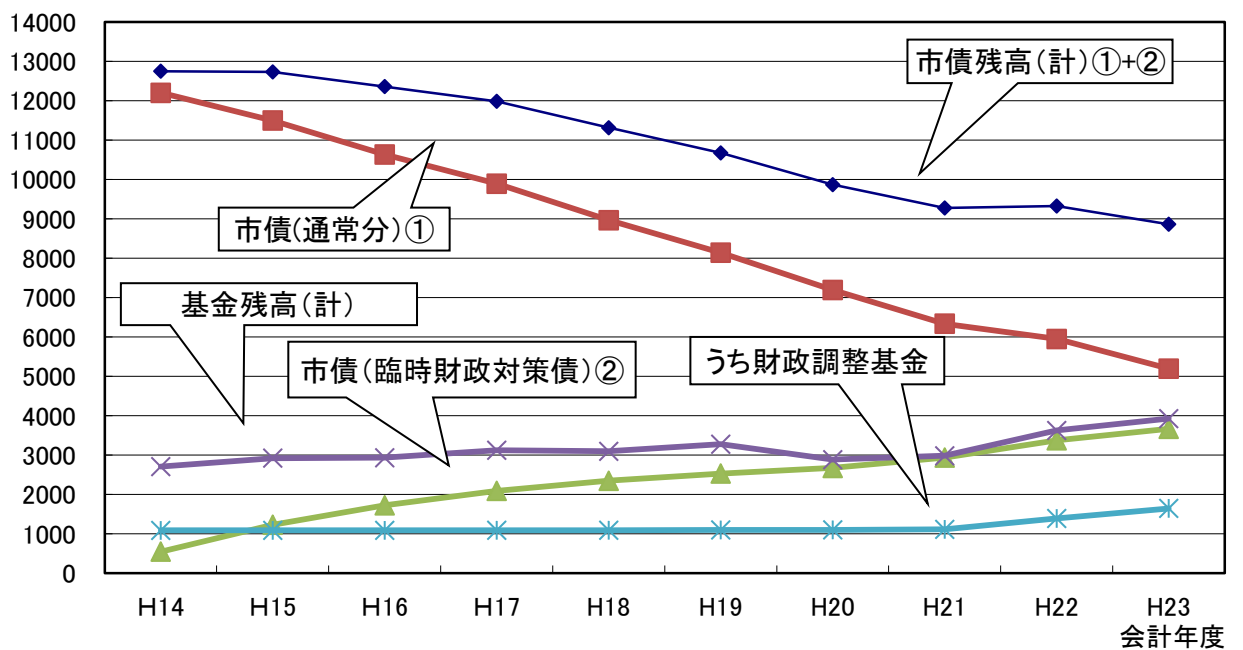
○歳出(性質別)※決算統計数値



○平成23年度決算(参考資料)

○市債、基金残高の推移(一般会計)

残高(単位:百万円)



○一般会計決算状況（款別） ※決算額は会計決算より

・歳入（款別）

（単位：千円、％）

区分（款）		平成 23 年 度		平成 22 年 度		比 較		備 考
		決 算 額（ A ）	構 成 比	決 算 額（ B ）	構 成 比	増 減 額 (A) - (B)	増 減 率	
1	○市 税	2,926,121	22.7	2,923,968	22.0	2,153	0.1	
2	地方譲与税	126,979	1.0	130,556	1.0	△ 3,577	△ 2.7	
3	利子割交付金	6,320	0.0	9,211	0.1	△ 2,891	△ 31.4	
4	配当割交付金	3,994	0.0	3,329	0.0	665	20.0	
5	株式等譲渡所得割交付金	813	0.0	1,177	0.0	△ 364	△ 30.9	
6	地方消費税交付金	274,634	2.1	280,249	2.1	△ 5,615	△ 2.0	
7	自動車取得税交付金	19,199	0.1	26,303	0.2	△ 7,104	△ 27.0	
8	地方特例交付金	33,385	0.3	43,279	0.3	△ 9,894	△ 22.9	
9	地方交付税	4,361,022	33.9	4,402,064	33.2	△ 41,042	△ 0.9	
内 訳	・ 普通交付税	3,639,651	28.3	3,675,747	27.7	△ 36,096	△ 1.0	
	・ 特別交付税	721,371	5.6	726,317	5.5	△ 4,946	△ 0.7	
10	交通安全対策特別交付金	7,229	0.1	7,247	0.1	△ 18	△ 0.2	
11	○分担金及び負担金	320,896	2.5	322,131	2.4	△ 1,235	△ 0.4	
12	○使用料及び手数料	165,693	1.3	166,090	1.3	△ 397	△ 0.2	
13	国庫支出金	1,551,048	12.1	1,647,377	12.4	△ 96,329	△ 5.8	
14	県支出金	1,348,159	10.5	1,284,887	9.7	63,272	4.9	
15	○財産収入	15,158	0.1	21,366	0.2	△ 6,208	△ 29.1	
16	○寄附金	5,250	0.0	10,749	0.1	△ 5,499	△ 51.2	
17	○繰入金	301,631	2.3	134,104	1.0	167,527	124.9	
18	○繰越金	411,547	3.2	311,268	2.3	100,279	32.2	
19	○諸収入	394,857	3.1	427,068	3.2	△ 32,211	△ 7.5	
20	市債（借入金）	596,709	4.6	1,125,826	8.5	△ 529,117	△ 47.0	
内 訳	・ 臨時財政対策債	488,009	3.8	620,626	4.7	△ 132,617	△ 21.4	
	・ その他（建設事業債等）	108,700	0.8	505,200	3.8	△ 396,500	△ 78.5	
合 計		12,870,644	100.0	13,278,249	100.0	△ 407,605	△ 3.1	
うち自主財源(○印)		4,541,153	35.3	4,316,744	32.5	224,409	5.2	

※構成比（％）は小数点第 2 位を四捨五入

○一般会計決算状況（款別） ※決算額は会計決算より

・歳出（款別）

（単位：千円、％）

区 分（款）		平 成 23 年 度		平 成 22 年 度		比 較		備 考
		決 算 額（Ａ）	構 成 比	決 算 額（Ｂ）	構 成 比	増 減 額 (A)-(B)	増 減 率	
1	議会費	201,673	1.6	139,919	1.1	61,754	44.1	
2	総務費	1,822,939	14.6	2,108,354	16.4	△ 285,415	△ 13.5	
3	民生費	4,523,835	36.3	4,374,065	34.0	149,770	3.4	
4	衛生費	770,025	6.2	757,634	5.9	12,391	1.6	
5	労働費	63,660	0.5	60,675	0.5	2,985	4.9	
6	農林水産業費	707,743	5.7	809,183	6.3	△ 101,440	△ 12.5	
7	商工費	364,874	2.9	368,463	2.9	△ 3,589	△ 1.0	
8	土木費	1,122,955	9.0	999,506	7.8	123,449	12.4	
9	消防費	437,374	3.5	434,532	3.4	2,842	0.7	
10	教育費	1,205,588	9.7	1,560,589	12.1	△ 355,001	△ 22.7	
11	災害復旧費	5,425	0.0	3,511	0.0	1,914	54.5	
12	公債費（借入金償還）	1,216,293	9.8	1,242,943	9.7	△ 26,650	△ 2.1	
13	諸支出金	7,422	0.1	7,328	0.1	94	1.3	水道事業会計出資金ほか
14	前年度繰上充用金				0.0			
合 計		12,449,806	100.0	12,866,702	100.0	△ 416,896	△ 3.2	

※構成比（％）は小数点第２位を四捨五入

○一般会計（決算統計対比）

性質別経費（歳出）及び一般財源充当状況

（決算統計：13表資料）

（単位：千円、％）

区 分（性 質 別）		平成２３年度				平成２２年度				比 較			
		決 算 額 (A)	構 成 比	う ち 一 般 財 源		決 算 額 (C)	構 成 比	う ち 一 般 財 源		決 算 額 (A)－(C)	増減率	一 般 財 源	
				充 当 額 (B)	構 成 比			充 当 額 (D)	構 成 比			充 当 額 (B)－(D)	構 成 比
義務的経費	人 件 費	2,050,672	16.5	1,897,552	22.3	2,131,639	16.6	1,952,171	22.7	△ 80,967	△ 3.8	△ 54,619	△ 2.8
	う ち 職 員 給	1,234,218	9.9	1,125,762	13.2	1,242,318	9.7	1,120,165	13.0	△ 8,100	△ 0.7	5,597	0.5
	扶 助 費	2,881,246	23.1	795,762	9.3	2,745,615	21.4	762,408	8.8	135,631	4.9	33,354	4.4
	公 債 費	1,216,293	9.8	1,205,087	14.1	1,242,943	9.7	1,229,441	14.3	△ 26,650	△ 2.1	△ 24,354	△ 2.0
	計	6,148,211	49.4	3,898,401	45.8	6,120,197	47.6	3,944,020	45.8	28,014	0.5	△ 45,619	△ 1.2
その他の経費	物 件 費	1,414,973	11.4	933,931	11.0	1,319,443	10.3	859,574	10.0	95,530	7.2	74,357	8.7
	維 持 補 修 費	36,845	0.3	24,496	0.3	42,384	0.3	34,938	0.4	△ 5,539	△ 13.1	△ 10,442	△ 29.9
	補 助 費 等	1,263,041	10.2	1,098,159	12.9	1,219,028	9.5	1,053,055	12.2	44,013	3.6	45,104	4.3
	内 訳												
	一 部 事 務 組 合	767,679	6.2	753,406	8.8	766,158	6.0	757,252	8.8	1,521	0.2	△ 3,846	△ 0.5
	そ の 他	495,362	4.0	344,753	4.0	452,870	3.5	295,803	3.4	42,492	9.4	48,950	16.5
	積 立 金	581,825	4.7	540,000	6.3	742,407	5.8	715,059	8.3	△ 160,582	△ 21.6	△ 175,059	△ 24.5
	投 資 及 び 出 資	211	0.0	211	0.0	311	0.0	311	0.0	△ 100	△ 32.2	△ 100	△ 32.2
	貸 付 金	215,000	1.7		0.0	215,000	1.7		0.0	0	0.0	0	0.0
	繰 出 金	1,672,017	13.4	1,486,369	17.4	1,643,475	12.8	1,447,101	16.8	28,542	1.7	39,268	2.7
	計	5,183,912	41.7	4,083,166	47.9	5,182,048	40.3	4,110,038	47.7	1,864	0.0	△ 26,872	△ 0.7
投資的経費	補助事業（受託補助含む）	361,418	2.9	48,207	0.6	492,039	3.8	41,403	0.5	△ 130,621	△ 26.5	6,804	16.4
	単独事業（受託単独含む）	699,792	5.6	480,517	5.6	886,285	6.9	507,187	5.9	△ 186,493	△ 21.0	△ 26,670	△ 5.3
	県営事業負担金（同級他団体含む）	36,740	0.3	7,066	0.1	167,442	1.3	16,049	0.2	△ 130,702	△ 78.1	△ 8,983	△ 56.0
	災 害 復 旧 事 業	5,425	0.0	941	0.0	3,511	0.0	109	0.0	1,914	54.5	832	763.3
	計	1,103,375	8.9	536,731	6.3	1,549,277	12.1	564,748	6.6	△ 445,902	△ 28.8	△ 28,017	△ 5.0
前年度繰上充用金													
歳 出 合 計		12,435,498	100.0	8,518,298	100.0	12,851,522	100.0	8,618,806	100.0	△ 416,024	△ 3.2	△ 100,508	△ 1.2

※数値は、決算統計（地方財政状況調査）による分類であり、会計決算とは集計上の差異がある場合がある。

※構成比(%)は、小数第2位を四捨五入

(参考資料) 平成23年度決算統計(地方財政状況調査)より

○地方債(借入金)現在高の状況(元金)

(単位:千円)

会 計 区 分		平成22年度末 現在高	平成23年度中増減額		平成23年度末 現在高	備 考(交付税措置率等)
			借入額	償還額(返済)		
1	一般会計(A)	9,324,667	596,709	1,058,330	8,863,046	償還費の交付税措置率(73.0%)
	うち臨時財政対策債(B)	3,376,854	488,009	196,751	3,668,112	償還費の交付税措置率(100%)
	差引(A-B)	5,947,813	108,700	861,579	5,194,934	実質負担相当額(2,397,129千円)
2	公共下水道事業	6,478,843	152,800	311,387	6,320,256	償還費の交付税措置率(約50%)
3	水道事業(企業債)	3,582,778	53,500	236,295	3,399,983	
合 計		19,386,287	803,009	1,606,012	18,583,284	

○積立基金(積立金)現在高の状況 ※定額運用基金を除く積立基金(地方財政状況調査より:出納整理期間中の増減を含む)

(単位:千円)

基 金 名		平成22年度末 現在高	平成23年度中増減額		平成23年度末 現在高	備 考(基金の目的等)
			積立額	取崩(繰入)額		
1	財政調整基金	1,391,354	402,078	145,000	1,648,432	年度間の財源不均衡調整
2	減債基金	432,225	28,745	72,553	388,417	公債費(借入金)償還財源
3	公共施設建設基金	1,388,890	142,949	48,000	1,483,839	公共施設の建設資金積立
4	ふるさと創生基金	29,726	98	679	29,145	地域づくりソフト事業(歴史、文化、産業等)
5	地域振興基金	4,768	15		4,783	福祉活動推進、快適な生活環境の形成
6	地域福祉基金	322,394	4,137	5,522	321,009	高齢者等の健康福祉、地域福祉の充実
7	ふるさと水と土保全基金	5,000			5,000	良好な農村環境確保(啓発、普及)
8	スポーツ振興基金	7,444	24	339	7,129	スポーツ団体、個人の育成
9	愛野青少年スポーツ振興基金	10,056	33	33	10,056	〃(故愛野代議士遺族寄附が原資)
10	青少年健全育成基金	22			22	青少年の健全育成事業(寄附金原資)
11	ふるさと人材育成支援基金	22,501	3,077	2,989	22,589	青少年等人材育成の支援(東亜工機寄附を原資)
12	ふるさと納税基金	740	735	604	871	図書購入ほか5事業に使用(ふるさと納税寄附金が原資)
13	住民生活に光をそそぐ基金	10,060	25	5,130	4,955	DV、自立支援等対策事業(相談員、支援員の配置)
普通会計(一般会計)計		3,625,180	581,916	280,849	3,926,247	
14	国民健康保険基金(国保会計)	0	51,284	51,203	81	給付費等の財源補てん(年度間調整)
15	減債積立金(水道事業)	309,100	101,383	50,408	360,075	水道事業企業債償還
16	建設改良積立金(水道事業)	135,613			135,613	水道施設整備資金積立
合 計		4,069,893	734,583	382,460	4,422,016	

○平成23年度末起債算高の状況(交付税措置額一覧)

総務部 財政課

(単位: 千円、%)

区分	事業債名	平成23年度末 起債残高 A (A')	構 成 比	交付税 算入率 B	財源措置 相当額 C = A' × B	実負担 相当額 D = A - C
特別分	臨時財政対策債	3,668,112 (3,668,112)	41.4	100	3,668,112	0
	臨時税収補てん債	77,877 (77,877)	0.9	100	77,877	0
	減収補てん債			75		
	減税補てん債	346,612 (346,612)	3.9	100	346,612	0
	臨時財政特例債	1,637 (1,637)	0.0	100	1,637	0
	一般公共(財源対策債等分)	845,729 (829,621)	9.6	50・80	474,959	370,770
	旧地域総合整備事業債(財源対策債)			100		
	一般廃棄物処理事業債(財源対策債)			50		
	義務教育施設整備事業債(財源対策債)			50		
	臨時地方道整備(地方特定)(財源対策債)	26,597 (26,597)	0.3	50・100	18,115	8,482
通	臨時地方道整備(ふるさと農林道)(財源対策債)	18,491 (18,491)	0.2	50・100	15,835	2,656
	臨時河川等整備(地方特定)(財源対策債)			50		
	(特別分計)	4,985,055 (4,968,947)	56.3		4,603,147	381,908
	補正予算債	555,389 (450,696)	6.3	50・75・80・100	355,893	199,496
	臨時地方道整備(地方特定)	133,546 (133,546)	1.5	30・54.4	51,862	81,684
	〃(ふるさと農林道)	100,784 (100,784)	1.1	30・54.4	48,174	52,610
	臨時河川等整備(地方特定)			30・54.4		
	旧地域総合整備事業債	390,296 (390,296)	4.4	54.4	212,321	177,975
	補助災害復旧事業債	6,525 (6,525)	0.1	95	6,199	326
	単独災害復旧事業債	2,380 (2,380)	0.0	47.5	1,130	1,250
常	鉅害復旧事業債			57		
	かんまん災			57		
	自然災害防止事業債	17,662 (17,662)	0.2	28.5	5,034	12,628
	一般公共(通常分)	254,480 (5,209)	2.9	30	1,802	252,678
	義務教育施設整備事業債(施設分、用地分)	145,781 (113,181)	1.6	60・70	70,684	75,097
	〃(水泳プール分)		0.0	30		
	〃(大規模改造分・単独事業)	36,500 (36,500)	0.4	30・50	10,950	25,550
	〃(給食施設)			50		
	一般廃棄物処理事業債			20・40・50		
	辺地対策事業債	577,646 (577,646)	6.5	80	462,116	115,530
分	過疎対策事業債			70		
	地域改善対策特定事業債			80		
	公園緑地事業債	314,483 (314,483)	3.5	20・30	91,874	222,609
	臨時地方道整備(一般分)	121,773 (121,773)	1.4	30	36,532	85,241
	臨時河川等整備(一般分)	69,615 (69,615)	0.8	30	20,885	48,730
	都市生活環境整備特別対策債	8,686 (8,686)	0.1	40	3,474	5,212
	一般単独事業債(一般分のうち地域経済対策分)			40		
	臨時地域基盤整備事業債			30		
	臨時経済対策事業債		0.0	45		
	発展基盤緊急整備事業債		0.0	50		
分	日本新生緊急基盤整備事業	1,747 (1,747)	0.0	50	874	873
	緊急防災基盤整備事業債			50		
	地域活性化事業債	155,931 (146,171)	1.8	30・50	47,597	108,334
	合併特例事業債			50		
	防災対策事業債	43,365 (43,365)	0.5	30・50	19,116	24,249
	緊急防災・減災事業債	200 (200)	0.0	80	160	40
	地域再生事業債			—		
	住宅宅地関連公共施設整備促進事業債			20		
	ふるさと一般農道、ふるさと一般林道 備事業債(単独実施分)			30		
	(小計)	2,936,789 (2,540,465)	33.1		1,446,677	1,490,112
分	公営住宅建設事業債	72,898	0.8	—		72,898
	厚生福祉施設整備事業債(普通会計分)			—		
	社会福祉施設整備事業債(普通会計分)			—		
	義務教育施設整備事業債 (大規模改造分・補助事業)			—		
	転貸債(住宅資金貸付等)			—		
	公共用地先行取得債			—		
	一般単独事業債(一般分のうち上記以外のもの)	15,177 (1,260)	0.2	40	504	14,673
	地域総合整備資金貸付事業債			—		
	市町村振興資金貸付金			—		
	公営競技収益金貸付金			—		
分	その他(調整債)	6,639 (6,639)	0.1	100	6,639	0
	その他(上水道出資債)	817,900 (817,900)	9.2	50	408,950	408,950
	その他(一般補助施設整備等事業(一般分))	28,588 (0)	0.3	—	0	28,588
	(小計)	941,202 (825,799)	10.6		416,093	525,109
	(通常分計)	3,877,991 (3,366,264)	43.7		1,862,770	2,015,221
	合計	8,863,046 (8,335,211)	100.0	73.0	6,465,917	2,397,129

※交付税算入率(措置率)

※これは、平成23年度決算時における一般会計の起債残高と、償還費を普通交付税で算入される額との割合を示す資料である。

○一時借入金の借入状況（平成２３年度）

※一般会計予算で認められた一時借入金の限度額（現在高）は、1,500,000千円である。

（単位：円）

月	歳入総額	歳出総額	月末現金残高	一 時 借 入 金 の 状 況									
				借入額		返済額		※現在高	借入先	借入期間	日数・利率		借入利息
4	2,364,841,615	1,234,874,421	1,129,967,194	①4/4	600,000,000			600,000,000	財政調整基金	4/4～5/2			0
				②4/4	400,000,000	②4/6	400,000,000	600,000,000	財政調整基金	4/4～4/6	2	0.08	1,753
				③4/4	200,000,000	③4/6	200,000,000	600,000,000	減債基金	4/4～4/6	2	0.08	876
				④4/20	400,000,000	④4/27	400,000,000	600,000,000	財政調整基金	4/20～4/27	7	0.08	6,136
5	174,557,815	1,245,629,468	58,895,541			①5/2	600,000,000	0	財政調整基金	○4/4～5/2	28	0.08	36,821
6	2,435,343,418	1,557,848,576	936,390,383					0					0
7	1,235,588,068	1,273,608,297	898,370,154					0					0
8	1,395,853,938	1,703,696,993	590,527,099					0					0
9	2,445,161,061	2,171,102,713	864,585,447					0					0
10	1,030,941,550	1,703,975,110	191,551,887					0					0
11	2,085,775,565	1,305,766,811	971,560,641					0					0
12	1,771,836,200	1,738,997,050	1,004,399,791					0					0
1	1,015,293,530	1,441,845,233	577,848,088					0					0
2	1,440,576,218	1,615,284,355	403,139,951	⑤2/23	500,000,000			500,000,000	財政調整基金	2/23～3/30			0
3	3,657,473,102	2,774,251,372	1,286,361,681			⑤3/30	500,000,000	0	財政調整基金	○2/23～3/30	36	0.075	36,986
				⑥3/23	600,000,000	⑥3/30	600,000,000	0	財政調整基金	3/23～3/30	7	0.075	8,630
				⑦3/30	1,000,000,000			1,000,000,000	※佐賀銀行	3/30～4/3			0
4	353,786,426	1,588,750,440	51,397,667			⑦4/3	1,000,000,000	0	※佐賀銀行	○3/30～4/3	5	0.80	109,589
5	3,253,553,346	2,862,395,885	442,555,128					0					0
計	※例月出納検査（現金出納状況）の数値（全会計）より			借入累計	3,700,000,000	返済累計	3,700,000,000	0			利息計		200,791

鹿島市 総務部 財政課（決算審査資料）

※数値は決算統計資料から

(単位:千円)

No.	区 分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
1	市税(税収)	2,827,182	2,777,776	2,676,141	2,694,475	2,772,972	3,068,142	3,079,266	2,941,487	2,923,968	2,926,121
2	地方交付税(計)	4,857,428	4,462,019	4,161,516	4,136,634	4,102,492	4,019,845	4,176,817	4,160,728	4,402,064	4,361,022
3	・うち普通交付税	3,886,937	3,558,978	3,347,427	3,411,582	3,413,451	3,367,817	3,503,978	3,470,170	3,675,747	3,639,651
4	・うち特別交付税	970,491	903,041	814,089	725,052	689,041	652,028	672,839	690,558	726,317	721,371
5	臨時財政対策債(一般財源)	375,000	681,500	492,900	376,800	324,800	294,716	276,042	428,433	620,626	488,009
6	計(地方交付税+臨時財債)	5,232,428	5,143,519	4,654,416	4,513,434	4,427,292	4,314,561	4,452,859	4,589,161	5,022,690	4,849,031
7	財政規模	歳入(総額)	13,419,206	12,458,447	11,828,900	11,798,033	11,434,078	11,701,345	12,610,812	13,122,342	12,856,337
8		・うち一般財源(総額)	9,067,837	9,080,403	8,672,975	8,444,006	8,551,246	8,466,938	9,513,907	9,207,679	8,939,137
9		歳出(総額)	13,153,741	12,207,565	11,606,078	11,594,939	11,183,737	11,502,527	11,901,905	12,851,522	12,435,498
10	市債残高	市債(借入金)残高	12,749,430	12,730,493	12,359,617	11,984,307	11,311,871	10,673,008	9,866,819	9,324,667	8,863,046
11		・うち臨時財政対策債	551,400	1,232,900	1,725,800	2,093,341	2,348,442	2,533,401	2,673,815	2,938,230	3,668,112
12		差引(市債残高)	12,198,030	11,497,593	10,633,817	9,890,966	8,963,429	8,139,607	7,193,004	6,386,437	5,194,934
13	基金残高	基金(積立金)残高	2,707,731	2,923,815	2,933,221	3,123,358	3,095,700	3,275,694	2,884,216	2,982,319	3,625,180
14		・うち財政調整基金	1,088,049	1,088,928	1,089,801	1,090,543	1,092,058	1,099,638	1,102,185	1,114,609	1,648,432
15		・うち減債基金	778,141	815,900	951,682	992,658	977,789	1,017,353	591,630	497,085	388,417
16		・うち公共施設建設基金	456,290	456,764	482,237	617,786	622,212	726,587	731,161	955,457	1,483,839
17		投資の経費(建設事業費)	2,537,336	1,295,054	869,677	1,219,194	788,687	1,147,848	949,806	1,436,028	1,103,375
18	財政指標	経常収支比率(%)	92.9	91.6	96.8	93.4	95.3	93.9	94.2	92.4	89.9
19		起債制限比率(%)	12.4	12.1	12.1	12.1	12.2	12.0	11.6	10.3	7.5
20		実質公債費比率(%)				16.7	18.6	18.5	18.1	15.8	11.1
21		財政力指数(3カ年平均)	0.394	0.407	0.423	0.434	0.441	0.442	0.443	0.441	0.417
22		人口(年度末現在)	33,757	33,648	33,352	32,786	32,384	32,038	31,849	31,622	31,541
23		職員数(人) ※全会計	293	290	285	274	268	261	257	252	250
24		議員数(人)	22	22	22	22	22	16	16	16	16

平 成 23 年 度 平 算 状 況			都 道 府 県 名	佐 賀 県	コード番号	4 1 2 0 7 4	市 町 村 類 型	I - 1		
					ふりがな	かしまし	23年度交付税	種 地		
					市町村名	鹿 島 市			種 地 区 分	I - 2
人 口			面 積	人 口 密 度	人口集中 地区人口	産 業 構 造				
						区 分	第 1 次	第 2 次	第 3 次	
国 調 増 加 率	2 2 年	30,720人	112.10km ²	274人	9,708人	就 業 人 口	2 2 年	1,956人	3,814人	8,886人
	1 7 年	32,117人		287人	9,814人		国 調	13.4%	26.0%	60.6%
	増 加 率		△4.3%	35・10・1以降の合併状況			1 7 年	2,820人	4,325人	9,368人
住台 基帳	24・3・31	31,403人				口	国 調	17.1%	26.2%	56.7%
	23・3・31	31,541人								
区 分			平成22年度		平成23年度	区 分		指数等		指定団体 等の状況
1 歳 入 総 額 (A)			13,263,069千円		12,856,337千円	基 準 財 政 需 要 額		6,166,154千円		
2 歳 出 総 額 (B)			12,851,522千円		12,435,498千円	基 準 財 政 収 入 額		2,529,752千円		低開発 辺地 農山村
3 歳入歳出差引額 (C)			411,547千円		420,839千円	標 準 財 政 規 模		7,370,405千円		
4 翌年度へ繰越すべき財源 (D)			77,156千円		155,060千円	財 政 力 指 数		0.417		
5 実質収支(C)-(D) (E)			334,391千円		265,779千円	実 質 収 支 比 率		3.6%		
6 単 年 度 収 支 (F)			88,610千円		△ 68,612千円	実 質 赤 字 比 率		－% (△3.60%)		事務の共同 処理の状況
7 積 立 金 (G)			276,612千円		401,988千円	連 結 実 質 赤 字 比 率		－% (△13.37%)		
8 繰 上 償 還 金 (H)					千円	実 質 公 債 費 比 率		11.1%		
9 積立金取崩し額 (I)					145,000千円	将 来 負 担 比 率		37.7%		
10 実質単年度収支 (F)+(G)+(H)-(I) (J)			365,222千円		188,376千円	起 債 制 限 比 率		7.5%		ごみ処理 介護保険 し尿処理 伝染病関係 火 葬 場 電 算 ふるさと市町村圏 常備消防 後期高齢者医療
一 般 職 員 等						公 債 費 比 率		9.9%		
区 分			職員数 (A) (単位：人)	給料月額 (B) (単位：千円)	1人当り支給月額 (B)/(A) (単位：円)	公 債 費 負 担 比 率		13.5%		
一 般 職 員 () は 前 年 度			(209)	(68,994)	(330,115)	積 立 金 現 在 高		3,926,247千円		
うち技能労務職			208	68,430	328,990	内財政調整基金		1,648,432千円		
教育公務員			16	5,835	364,688	内減債基金		388,417千円		
消防職員			3	1,171	390,333	内その他特目基金		1,889,398千円		
臨時職員						地 方 債 現 在 高		8,863,046千円		
合 計			211	69,601	329,863	収 益 事 業 収 入 額				
特 別 職 等						債 務 負 担 行 為 額		91,386千円		
可 処 分 資 産 額						可 処 分 資 産 額				
一 般 職 員 等						特 別 職 等				
区 分			職員数 (A) (単位：人)	給料月額 (B) (単位：千円)	1人当り支給月額 (B)/(A) (単位：円)	区 分		改定実施 年 月 日	一人当り平均給料 (報 酬) 月 額	
一 般 職 員 () は 前 年 度			(209)	(68,994)	(330,115)	市 長		H17・10・1	778,000円	
うち技能労務職			208	68,430	328,990	副 市 長		H17・10・1	631,000円	
教育公務員			16	5,835	364,688	教 育 長		H16・1・1	593,000円	
消防職員			3	1,171	390,333	議 会 議 長		H19・7・1	416,000円	
臨時職員						議 会 副 議 長		H19・7・1	350,000円	
合 計			211	69,601	329,863	議 会 議 員		H19・7・1	331,000円 (14人)	
公 営 事 業 の 状 況			事業名	法適用 の有無	収 支 額 (千円)	普通会計からの 繰入金 (千円)	職員数 (人)	収 支 額 (千円)		18,527 千円
			上 水 道	有	102,430	7,469	10	普通会計からの繰入額(千円)		309,620 千円
			公 共 下 水 道	無	0	518,427	11	加入世帯数 (年平均)		4,688 世帯
			国民健康保険	無	18,527	309,620	14	被保険者数 (年平均)		9,293 人
			後期高齢者医 療	無	1,283	475,786	2	一世帯当り保険税調定額 (現年)		212,790 円
			谷田工場団地	無	1,106	0	0	被保険者一人当り保険税調定額 (現年)		107,345 円
								被保険者一人当り費用		333,293 円

※「歳入総額」欄及び「歳出総額」欄には、地方財政状況調査に基づく純計を計上している。
 ※「標準財政規模」欄には臨時財政対策債を含む金額を計上している。
 ※職員数、給料及び報酬は、平成24年4月1日現在を計上している。

市 町 村 名					鹿 島 市		類 型		I - 1		平成23年度				
										(単位：千円、%)					
歳 入					性 質 別 歳 出										
区 分		決 算 額	構 成 比	経 常 一 般 財 源 (K)	(K)の 構 成 比	区 分		決 算 額	構 成 比	一 般 財 源 等	経 常 一 般 財 源 等	経常収 支比率			
地 方 税		2,926,121	22.8	2,926,121	41.5	人 件 費		2,050,672	16.5	1,897,552	1,801,191	23.9			
地方譲与税		126,979	1.0	126,979	1.8	うち職員給		1,234,218	9.9	1,125,762	1,112,143	14.8			
利子割交付金		6,320	0.0	6,320	0.1	扶 助 費		2,881,246	23.1	795,762	790,416	10.5			
配当割交付金		3,994	0.0	3,994	0.1	公 債 費		1,216,293	9.8	1,205,087	1,205,087	16.0			
株式等譲渡所得割交付金		813	0.0	813	0.0	内 元利償還金		1,216,092	9.8	1,204,886	1,204,886	16.0			
地方消費税交付金		274,634	2.1	274,634	3.9	訳 一時借入金利子		201	0.0	201	201	0.0			
自動車取得税交付金		19,199	0.2	19,199	0.3	小 計		6,148,211	49.4	3,898,401	3,796,694	50.4			
地方特例交付金		33,385	0.3	33,385	0.5	物 件 費		1,414,973	11.4	933,931	808,074	10.7			
地方交付税		4,361,022	33.9	3,639,651	51.6	維 持 補 修 費		36,845	0.3	24,496	24,496	0.3			
普 通		3,639,651	28.3	3,639,651	51.6	補 助 費 等		1,263,041	10.2	1,098,159	782,644	10.4			
特 別		721,371	5.6		0.0	うち一部事務組合		767,679	6.2	753,406	640,641	8.5			
小 計		7,752,467	60.3	7,031,096	99.8	積 立 金		581,825	4.7	540,000		0.0			
交通安全交付金		7,229	0.1	7,229	0.1	投資及び出資金貸付金		215,211	1.7	211		0.0			
分担金・負担金		358,911	2.8		0.0	繰 出 金		1,672,017	13.4	1,486,369	1,363,432	18.1			
使 用 料		104,756	0.8	3,834	0.1	前年度繰上充当金			0.0		経常収支比率				
手 数 料		77,024	0.6		0.0	投 資 的 経 費		1,103,375	8.9	536,731	89.9 %				
国庫支出金		1,549,548	12.1		0.0	うち 人件費		32,868	0.3	16,467					
都道府県支出金		1,350,846	10.5		0.0	内 普通建設事業費		1,097,950	8.8	535,790	臨時財政対策債を含まない率				
財 産 収 入		15,213	0.1	3,155	0.0	内 補 助		361,418	2.9	48,207	96.2 %				
寄 附 金		5,035	0.0		0.0	単 独		699,792	5.6	480,517	経常一般財源（歳出）				
繰 入 金		317,313	2.5		0.0	訳 県工事負担金		36,740	0.3	7,066	6,775,340 千円				
繰 越 金		411,547	3.2		0.0	災害復旧事業費		5,425	0.0	941	経常一般財源（歳入）				
諸 収 入		309,739	2.4	136	0.0						7,533,459 千円				
地 方 債		596,709	4.6	※ (488,009)	0.0						一般財源等総額（歳入）				
合 計		12,856,337	100.0	※ (7,533,459) 7,045,450	100.0	合 計		12,435,498	100.0	8,518,298	8,939,137 千円				
市 町 村 税						目 的 別 歳 出									
区 分		決 算 額	構 成 比	増 減 率	基準税額 ×100/75	超過課税分 収入済額	区 分		決 算 額	構 成 比	一般財源等				
市町村		個人分	924,873	31.6	△ 1.1	933,933		議 会 費	180,178	1.4	180,178				
民 税		法人分	181,238	6.2	△ 16.7	169,529	17,981	総 務 費	1,761,403	14.2	1,560,459				
固 定 資産税		純固定資産税	1,502,206	51.3	0.6	1,406,079	98,852	民 生 費	4,548,821	36.6	2,131,555				
資産税		交 納 付 金	7,206	0.2	△ 1.0	7,206		衛 生 費	771,940	6.2	662,095				
軽自動車税			79,383	2.7	0.5	80,176		労 働 費	317,048	2.6	17,663				
市町村たばこ税			229,830	7.9	20.0	174,984		農 林 水 産 業 費	658,089	5.3	360,545				
釐 産 税								商 工 費	272,757	2.2	101,455				
特別土地保有税								土 木 費	1,114,360	9.0	834,802				
目 的 税			1,385	0.1	2.5			消 防 費	452,158	3.6	425,621				
内 入 湯 税			1,385	0.1	2.5			教 育 費	1,137,026	9.1	1,037,897				
訳 都市計画税								災 害 復 旧 費	5,425	0.0	941				
水利地益税								公 債 費	1,216,293	9.8	1,205,087				
共同施設税								諸 支 出 金							
宅地開発税								前年度繰上充用金							
旧法による税															
合 計			2,926,121	100.0	0.1	2,771,907	116,833	合 計	12,435,498	100.0	8,518,298				
適 用 税 率 の 状 況						徴 収 率	区 分		現 年 課 税 分	滞 納 繰 越 分	合 計				
市 民 税		個 人 均 等 割	3,000円	市 民 法 人 均 等 割	50,000円 ～ 3,000,000円		市 民 税		97.7%	12.2%	90.2%				
所得割			標準税率に 対する比率 1.00	税 分 法 人 税 割	14.7/100		固定資産税		97.2%	13.1%	87.4%				
				固 定 資 産 税	1.5/100		市 税 計		97.6%	13.0%	89.4%				

※地方債（ ）書きは臨時財政対策債発行額。
※合計（ ）書きは臨時財政対策債を含む経常一般財源（歳入）の額。

【鹿島市決算カードをご利用の方へ】
■内容の変更がある場合があります。最新版は鹿島市ホームページでご確認ください。
■更新日 平成24年8月10日 <ver1.0>

鹿島市 決算カード 検索

Ⅱ. 一 般 会 計

1 款. 議会費 (1 項) 議会費

市民生活の更なる向上を図るため、条例、予算関連議案や市政の重要な課題について積極的かつ慎重な審議を行った。さらに「鹿島市議会基本条例」に基づき、議会報告会開催など、議会改革の推進に努めた。また、議会だよりの発行や定例会や臨時会の会議録を鹿島市のホームページに掲載し、議会情報の提供に努め、議会への関心を高めた。

○議会費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	議会定例会・臨時会の開催			所管課	議会事務局													
				費 目	議会費													
事業費 (千円)	177,595	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源											
							177,595											
事業内容	住民福祉の向上、地域の活性化等様々な課題に適切に対処していくために、議会に上程された案件について審議を行った。																	
	○平成23年度における本会議開催状況																	
	議会名	会 期	会期日数	本会議	委員会													
	5月臨時会	5月13日～17日	5	3														
	6月定例会	6月13日～30日	18	7	1													
	9月定例会	9月2日～22日	21	6	2													
	11月臨時会	11月30日	1	1														
	12月定例会	12月2日～22日	21	8														
	3月定例会	3月1日～3月23日	23	8	5													
	合 計		89	33	8													
	○議決状況																	
	付 議 事 件										結 果							
	市 長 提 出					議 員 提 出				議決件数計	原案可決	原案同意	承認	認定	継続審査	否 決	そ の 他	
	条 例	予 算	決 算	そ の 他	報 告	条 例	意見書	決 議	そ の 他									
	5月臨時会	2	3		1					6	6		1	5				
	6月定例会	1	2		1	3		2		2	11	7		1				3
	9月定例会	1	4	8	2	4		3			22	9	1		1	7		4
	11月臨時会	1				1					2	1						1
	12月定例会	4	4	7	5	1		1			22	11	1		7			3
	3月定例会	9	14		3	2	1	2			31	28	1					2
	合 計	18	27	15	12	11	1	8		2	94	56	4	6	8	7		13
	請願の審議結果																	
	区 分	件 数					審 議 結 果											
		新 規	継 続	合 計			採 択	不採択	撤 回	継続審査		審議未了						
	6月定例会	1		1			1											
合 計	1		1			1												

○議会費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	常任委員会及び特別委員会による行政視察			所管課	議会事務局		
				費 目	議会費		
事業費 (千円)	2,752	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,752
事業内容	各常任委員会及び特別委員会委員による行政視察を行い、全国の自治体における取組みを参考として、市政施策への有効な活用と方策を考察した。						
	委員会名	視 察 日	視 察 先		視 察 事 項		
	議会運営委員会	11月16日	登別市（北海道）		議会運営・改革の取り組みについて		
		11月17日	福島町（北海道）		議会運営・改革の取り組みについて		
	文教厚生産業委員会	10月5日	綾瀬市（神奈川県）		産業振興マスタープラン策定について		
		10月6日	大田市場（東京都）		市場視察		
		〃	伊那市（長野県）		障害者自立支援施設の運営状況について		
		10月7日	江戸東京博物館（東京都）		歴史遺産の管理及び今後の活用方法について		
	総務建設環境委員会	10月4日	都留市（山梨県）		小水力市民発電(家中川)を活用した小規模水力発電への取り組みについて		
		10月5日	太田市（群馬県）		太田市丸ごと太陽光発電事業について		
	農商工連携推進特別委員会	24年 2月7日	上勝町（徳島県）		彩事業、木質バイオマス～地域資源の利活用について		
		24年 2月8日	内子町（愛媛県）		IT化した直売所を核とした地産地消の取り組みについて		
	 						

○議会費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	議会だよりの編集及び発行			所管課	議会事務局		
				費 目	議会費		
事業費 (千円)	1,061	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,061
事業内容	○かしま議会だよりの発行(年4回) 毎号各議員より原稿を寄稿してもらい、議員のみで構成する議会だより編集委員会(4名)を中心に本会議における審議状況、各委員会活動について読みやすい紙面づくりに取り組み、地域住民と議会を結ぶ情報誌として議会活動をわかりやすく広報するよう務めた。 ・A4版(12ページ) 10,600部を市内全世帯及び県内外市議会ほか主要関連機関に配布。						

事業名	議場音響システム改修工事 (H22繰越)			所管課	議会事務局		
				費 目	議会費		
事業費 (千円)	20,265	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			12,200			8,065	
事業内容	○議場音響システム改修工事実施 本会議場に、マイクシステムを導入。音響設備で、フルデジタル方式の会議ユニットを各席に設置し、明瞭度の高いクリアな音声で議場内の拡声・録音を行った。映像設備として、議場内に大型モニターを設置し、発言残時間、出席議員数を表示した。議会運営設備として、マイクロホンで、音量のコントロールを行い、開会ブザー装置を設置した。						



2 款. 総務費 (1 項) 総務管理費

経常経費は、消耗品等の事務費の節減を行いつつ、事務の効率化のための印刷機や環境に配慮した庁用車の導入等を行った。

交通対策として、交通安全対策に加えて、肥前浜駅駐輪場の増設及び整備を行った。

職員の心の病への対応として職員メンタルヘルス対策事業を実施し、臨床心理士による個別相談(毎月)と職員全員への研修会(前期及び後期)を行った。

さらには、新規事業として人材育成のための人事評価制度構築事業を行い、検討委員会や作業部会を通し、制度の検討を行い、マニュアル等の作成を行った。

○総務管理費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	両面印刷機の導入			所管課	総務部 調整室		
				費 目	一般管理費		
事業費 (千円)	1,407	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,407
事業内容	事務効率の向上のため、大量印刷物を一度に両面印刷できる印刷機を導入した。						

事業名	職員メンタルヘルス対策事業			所管課	総務部 総務課 職員係		
				費 目	一般管理費・職員研修費		
事業費 (千円)	280	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							280
事業内容	職場環境の複雑化・多様化などにより、職員の心の病による長期療養者が増加傾向にある。このため、自らが早期に健康チェックできるよう専門のカウンセラー（臨床心理士）を置き、心の病に関して、予防・早期発見・再発防止に係る事業を実施し職員の健康管理に努めた。 《臨床心理士による毎月1回のカウンセリング》 ・平成23年4月～平成24年3月（12回） ・臨床心理士から情報提供のため、毎月「カウンセラーだより」の発行 《臨床心理士によるメンタルヘルス研修》 ・前期：平成23年 6月 受講者 242名 ・後期：平成24年 2月 受講者 196名						

○総務管理費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	交通対策事業 (肥前浜駅駐輪場整備工事除く。)			所管課	総務部 総務課 消防交通係		
				費 目	交通対策費		
事業費 (千円)	2,836	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,836
事業内容	交通安全の啓発・普及に関して、次の事業を行った。 1. 春、夏、秋、冬の交通安全運動期間中における諸事業 2. 交通安全対策に関する会議、研修会の実施 3. 交通安全指導員の研修及び視察研修 4. 「新入生のための交通安全フェスタ I N鹿島」(3/17)の開催 5. チャイルドシートの購入(6台162千円)及び無料貸出し事業 6. 幼児・児童を対象とした交通安全教室の開催 7. 交通安全施設等の設置に関する要望受付				【交通安全フェスタ】 		

事業名	肥前浜駅駐輪場整備工事			所管課	総務部 総務課 消防交通係		
				費 目	交通対策費		
事業費 (千円)	2,205	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,205
事業内容	肥前浜駅駐輪場においては、駐輪スペースが慢性的に不足していた。 スペースを確保するために増設し、サイクルスタンドを設置した。						
	【施工前】 			【施工後】 			

事業名	人事評価制度構築事業			所管課	総務部 総務課 職員係		
				費 目	職員研修費		
事業費 (千円)	1,746	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,746
事業内容	近年、行政サービスは複雑、高度化していく中、職員のレベルアップが住民からも求められている。職員能力の向上を図るため、専門コンサルタントの支援を受けながら、人材育成型の人事評価制度の構築作業を行った。 具体的には、人事評価制度マニュアルや人事評価シートの作成を行い、制度の構築後、職員説明会を実施した。 《人事評価制度検討委員会、作業部会による制度内容の検討、マニュアル作成》 ・作業部会 8回開催 ・検討委員会報告会 2回開催 《人事評価制度内容の職員への周知》 ・職員説明会の実施 5回開催 受講者205名						

○総務管理費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	備品台帳整備事業			所管課	総務部 財政課 管財係		
				費 目	庁舎管理一般経費		
事業費 (千円)	472	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				472			
事業内容	平成23年度佐賀県緊急雇用創出基金事業費補助金を活用し、備品の適正管理と、検索の迅速化を目指し、新備品台帳を作成した。 日々雇用職員1名(H23年10月～H24年1月)を雇用						
事業名	電波障害設備撤去工事			所管課	総務部 財政課 管財係		
				費 目	庁舎周辺受信障害対策事業		
事業費 (千円)	932	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							932
事業内容	市庁舎建設当時、庁舎により電波障害が起こった地区に対して、共同アンテナの施設を市が設置していた。地デジ化に伴い電波障害が解消されたので、既存の共同アンテナ施設の撤去を行った。 工事請負費 横田地区 462 千円 広瀬団地 470 千円						
事業名	庁舎空調改修事業			所管課	総務部 財政課 管財係		
				費 目	庁舎管理一般経費		
事業費 (千円)	48,226	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						48,000	226
事業内容	庁舎空調機は老朽化のため、故障が頻繁に起こるようになったため、H22年度に設計をし、H23年からH24年の2ヶ年で、整備を行う。空調方式は、冷温水発生(灯油)からビルマルチエアコン(電気)へ変更。 H23年度の工事出来高は全体の36.2%である 〈全体〉工事請負費 144,900 千円 〈平成23年度〉工事請負費 47,207,700 円(支払額) 監理委託料 3,127 千円 監理委託料 1,018,000 円(支払額)						
庁舎空調改修(受電設備入替作業)				庁舎空調改修(天上開口作業)			
							

○総務管理費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	市民会館事業			所管課	総務部 財政課 管財係		
				費 目	市民会館一般経費		
事業費 (千円)	16,112	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							16,112
事業内容	市民会館事業費			平成 23 年度市民会館利用状況			
	項 目		決算額(千円)	施設名	利用回数(回)	減免回数(回) 一部減免含	
	市民会館指定管理委託料		7,527	ホール	108	62	
	市民会館需用費		3,525	ホワイエ	28	18	
	市民会館耐力度調査		4,934	会議室	921	680	
	楽屋(和室)エアコン取替		126	合 計	1,057	760	
	合 計		16,112				
	・ホール楽屋(和室)エアコンを老朽化のため取替						
	・市民会館ホール空調用冷却水ポンプの老朽化のため取替						
	・市民会館は築後 45 年が経過しているため、建物の耐力度を調査し安全性を診断した。						
							

○総務管理費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(総務管理事業) ふるさと納税推進事業			所管課	総務部 財政課 財政係																																
				費 目	ふるさと納税推進費																																
事業費 (千円)	735	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																														
						735																															
事業内容	平成 20 年度の地方税法の改正により、都道府県・市区町村に対する寄附金税制が拡充され、「ふるさと納税制度」が創設された。 市民および鹿島市出身の市外居住者からの寄附の受け入れのため、「鹿島市ふるさと納税基金」を設け、寄附金を活用し、特色ある鹿島のまちづくりを行うこととした。 平成 23 年度中は、5 名から寄せられた寄附金合計 735 千円の全額を基金へ積立て、内 635 千円と平成 22 年度積立て分（1～3 月受付）100 千円の合算額 735 千円を、平成 24 年度において活用することとした。 なお、平成 23 年度積立て分（1～3 月受付）100 千円については、平成 25 年度において活用する計画である。																																				
	(単位:千円)																																				
	<table><tr><th>寄附金の活用事業</th><th>平成 23 年度（実績）</th><th>平成 24 年度（計画）</th></tr><tr><td>図書の購入</td><td>100</td><td>100</td></tr><tr><td>公園の整備</td><td>100</td><td></td></tr><tr><td>海の森整備</td><td>50</td><td></td></tr><tr><td>文化財の保護</td><td>204</td><td>50</td></tr><tr><td>郷土芸能振興</td><td>50</td><td>50</td></tr><tr><td>鹿島ガタリンピック開催</td><td></td><td>35</td></tr><tr><td>少子化・高齢化対策</td><td>100</td><td>500</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>合計</td><td>604</td><td>735</td></tr></table>							寄附金の活用事業	平成 23 年度（実績）	平成 24 年度（計画）	図書の購入	100	100	公園の整備	100		海の森整備	50		文化財の保護	204	50	郷土芸能振興	50	50	鹿島ガタリンピック開催		35	少子化・高齢化対策	100	500				合計	604	735
	寄附金の活用事業	平成 23 年度（実績）	平成 24 年度（計画）																																		
	図書の購入	100	100																																		
	公園の整備	100																																			
	海の森整備	50																																			
	文化財の保護	204	50																																		
	郷土芸能振興	50	50																																		
	鹿島ガタリンピック開催		35																																		
少子化・高齢化対策	100	500																																			
合計	604	735																																			
																																					
																																					

○総務管理費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	杵藤広域市町村圏組合負担金(総務関係)			所管課	総務部 企画課 企画係																		
				費 目	企画費																		
事業費 (千円)	11,338	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																
							11,338																
事業内容	杵藤地区広域市町村圏組合(3市4町)の総務関係負担金(一部事務組合負担金) ○杵藤広域総務費負担金 11,218 (事務局運営経費) ○杵藤広域庁舎建設費負担金 120 (組合債償還経費)																						
事業名	連携型まちづくり事業			所管課	総務部 企画課 企画係																		
				費 目	企画費																		
事業費 (千円)	1,184	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																
							1,184																
事業内容	市民と市が情報を共有し、それぞれの立場や役割から、ふるさと鹿島のまちづくりについて、相互に連携・協力することにより、市民ニーズにあった満足度の高いまちをつくることを目的に、市民から意見を聞き、行政運営の参考とするために次の事業を行った。 ①まちづくり懇話会の開催 団体からの推薦または公募により選出した常任委員(16人)により、平成23年10月以降月1回あらかじめ定めたテーマに対し意見交換を行い、市政運営の参考とした。 テーマ:11月…肥前鹿島駅、12月…中心市街地、1～2月…観光振興、3月…定住促進について ②市民政策提案制度 鹿島市に対して市民が気軽に政策を提案できる制度を平成23年10月に創設し、年度中に10件を受け付け、うち9件を受理した。希望者のプレゼンテーションを実施し、審査の結果、2件を一部採用、7件を検討素材として活用していくこととした。 ③官学連携型まちづくり事業 早稲田大学建築学科入江正之研究室へ、鹿島市を研究対象とし、まちづくりを主題にして、市内の歴史的遺構や道筋などの文化的資源や、中心市街地などの立地研究を含めて調査を委託し提言を受けた。(肥前浜宿の歴史的建物の活用、中心市街地の商業施設と周辺整備など) ○事業内訳 <table><tr><td>No.</td><td>事業名</td><td>事業費(千円)</td><td>事業概要</td></tr><tr><td>1</td><td>市民連携型まちづくり事業</td><td>166</td><td>まちづくり懇話会委員謝金(報償費)</td></tr><tr><td>2</td><td>〃 〃</td><td>18</td><td>市民政策提案(参加賞)</td></tr><tr><td>3</td><td>官学連携型まちづくり事業</td><td>1,000</td><td>構想策定委託料(早稲田大学入江研究室)</td></tr></table> ○中心市街地再整備のイメージ模型(早稲田大学入江研究室の報告書から) 							No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	1	市民連携型まちづくり事業	166	まちづくり懇話会委員謝金(報償費)	2	〃 〃	18	市民政策提案(参加賞)	3	官学連携型まちづくり事業	1,000	構想策定委託料(早稲田大学入江研究室)
No.	事業名	事業費(千円)	事業概要																				
1	市民連携型まちづくり事業	166	まちづくり懇話会委員謝金(報償費)																				
2	〃 〃	18	市民政策提案(参加賞)																				
3	官学連携型まちづくり事業	1,000	構想策定委託料(早稲田大学入江研究室)																				

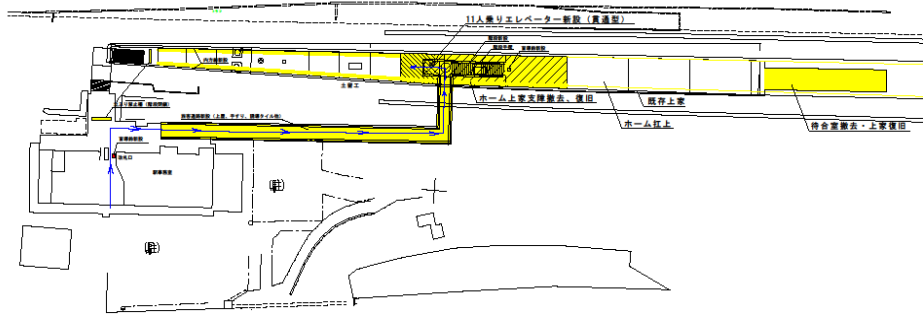
○総務管理費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名			路線バス維持事業		所管課		総務部 企画課 企画係															
					費 目		企画費															
事業費 (千円)			32,337		財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
							3,063			29,274												
地域における公共交通機関としてのバス路線の運行を確保し、主に交通弱者である高齢者や学生等の移動手段の確保を図るため、廃止路線・生活路線の運行を行う補助対象事業者(乗合バス事業者)に対し、運行費補助金交付要綱により、補助金を交付した。																						
○事業内訳																						
<table><tr><td>No.</td><td>事業名</td><td>事業費(千円)</td><td>事業概要</td></tr><tr><td>1</td><td>廃止路線代替バス運行費補助金</td><td>18,857</td><td>7 路線 8 系統(運行費補助及び欠損補助)</td></tr><tr><td>2</td><td>生活交通路線維持費補助金</td><td>13,480</td><td>4 路線 5 系統(運行費補助)</td></tr></table>											No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	1	廃止路線代替バス運行費補助金	18,857	7 路線 8 系統(運行費補助及び欠損補助)	2	生活交通路線維持費補助金	13,480	4 路線 5 系統(運行費補助)
No.	事業名	事業費(千円)	事業概要																			
1	廃止路線代替バス運行費補助金	18,857	7 路線 8 系統(運行費補助及び欠損補助)																			
2	生活交通路線維持費補助金	13,480	4 路線 5 系統(運行費補助)																			
事業内容																						
○鹿島バスセンターの様子  ○バス運行の様子 																						
事業名			地域公共交通活性化・再生総合事業			所管課		総務部 企画課 企画係														
						費 目		企画費														
事業費 (千円)			5,000		財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
										5,000												
鹿島市地域公共交通活性化協議会では、鹿島市地域公共交通総合連携計画(平成22年3月策定)に基づき、地域公共交通活性化・再生総合事業を活用して、平成22年10月から「市内循環バス」、「高津原のりあいタクシー」を実証運行(委託運行)している。																						
◎協議会負担金(5,000千円)																						
【1便当たりの平均乗車数(H22.10月～H24.3月)】																						
市内循環バス:0.92人																						
高津原のりあいタクシー:0.86人																						
○市内循環バス																						
○高津原のりあいタクシー																						
事業内容																						
 																						

○総務管理費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名			【繰越事業】 JR肥前鹿島駅バリアフリー化整備事業		所管課 費 目		総務部 企画課 企画係 企画費														
事業費 (千円)			0	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
						0			0												
事業内容			長年の懸案であったJR肥前鹿島駅のバリアフリー化事業に着手した。予定では、平成 23 年度事業であったが、整備内容の変更等があり平成 24 年度までの繰越事業となった。 整備内容は、エレベーターの設置・通路新設・階段新設・ホームのかさ上げ等を行う予定。 平成 23 年度は、エレベーター設置及び通路新設のための工事を開始している。 ○繰 越 額 87,000 千円(内訳 県:43,500 千円、一般財源:43,500 千円) ○総事業費 261,000 千円(内訳 国:87,000 千円、JR:87,000 千円、県市:87,000 千円) 【JR肥前鹿島駅バリアフリー化整備事業図面】 																		
事業名			中心市街地再整備事業(商業施設活用)		所管課 費 目		総務部 企画課 企画係 企画費														
事業費 (千円)			735	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
									735												
事業内容			中心市街地の空洞化を防ぎ、賑わいを創出することを目指し、中心市街地に立地する商業施設の空きスペース等を活用し、県や市の公的な施設の移転再配置、また民間事業者の施設で中心市街地に誘導できる施設について調査研究(リサーチ業務)と施設改修のための概算設計を行い、今後の中心市街地再整備事業のあり方を検討した。 さらに、佐賀県鹿島総合庁舎の耐震化計画に関連して、中心市街地や市庁舎周辺などを移転候補地として佐賀県へ提案を行い、協議を行った。 ○事業内訳(歳出) <table><tr><td>No.</td><td>事業名</td><td>事業費 (千円)</td><td>事業概要</td></tr><tr><td>1</td><td>商業施設有効活用事業に係る コンサルタント委託</td><td>210</td><td>介護福祉関係事業所の誘致リサーチを実施</td></tr><tr><td>2</td><td>商業施設有効活用概算設計 委託</td><td>525</td><td>商業施設への公的施設配置のための概算設計</td></tr></table> ○佐賀県鹿島総合庁舎  ○中心市街地の商業施設 							No.	事業名	事業費 (千円)	事業概要	1	商業施設有効活用事業に係る コンサルタント委託	210	介護福祉関係事業所の誘致リサーチを実施	2	商業施設有効活用概算設計 委託	525	商業施設への公的施設配置のための概算設計
No.	事業名	事業費 (千円)	事業概要																		
1	商業施設有効活用事業に係る コンサルタント委託	210	介護福祉関係事業所の誘致リサーチを実施																		
2	商業施設有効活用概算設計 委託	525	商業施設への公的施設配置のための概算設計																		

○総務管理費の主な事業(続き)

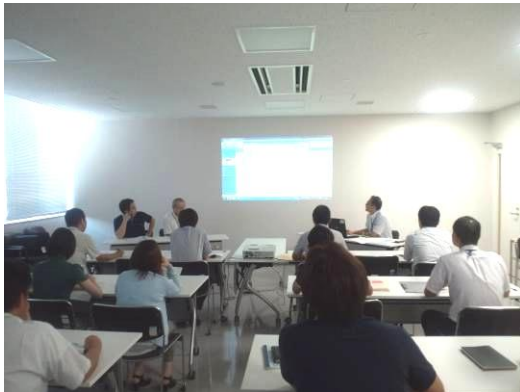
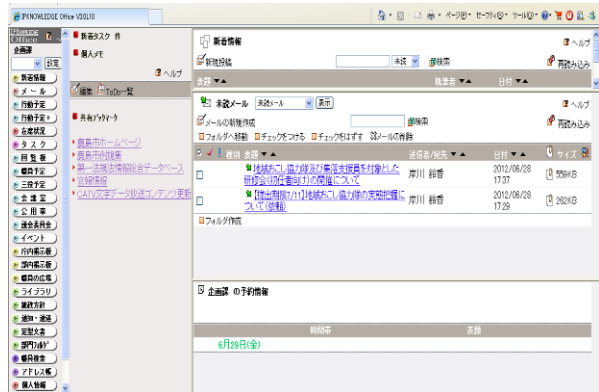
平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	地域活性化推進事業			所管課	総務部 企画課 企画係			
				費 目	地域振興費			
事業費 (千円)	9,443	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
						4,379	5,064	
事業内容	コミュニティ助成事業(宝くじ収益金)、まちづくり活動事業交付金やふるさと活性化事業(ふるさと創生基金事業)を活用して、創意工夫による地域活性化の取り組みを支援した。 また、本年度は、第 60 回祐徳本因坊戦記念事業やスポーツ合宿誘致事業など、鹿島市の新たな資源を活かした取り組みが行われた。							
	No.	事業名	事業費	事業概要				
	1	コミュニティ助成事業(宝くじ益金活用事業)	3,700	※下記の2事業へ交付				
	(1)	三部区鉦浮立道具整備	(2,200)	太鼓、提灯、法被等整備				
	(2)	高津原区祭り道具整備	(1,500)	半纏、帯整備				
	2	まちづくり活動事業交付金	5,064	※下記の6事業へ交付				
	(1)	第 27 回鹿島ガタリンピック	(560)	第 27 回鹿島ガタリンピックの開催				
	(2)	「第 60 回祐徳本因坊戦」記念事業	(993)	第 60 回祐徳本因坊戦記念大会の開催				
	(3)	重伝建地区選定 5 周年記念事業 (伊能忠敬来鹿 200 年プレイベント)	(2,000)	重伝建地区選定 5 周年及び伊能忠敬来鹿 200 年プレイベントの開催				
	(4)	第 53 回九州地区民俗芸能大会	(100)	九州地区民俗芸能大会への出演				
	(5)	鹿島市スポーツ合宿誘致事業(事務局経費)	(511)	スポーツ合宿の誘致(明治大学、大東文化大学)				
	(6)	早稲田大学入江研究室鹿島分室開設事業	(900)	入江研究室鹿島分室開設事業				
	3	ふるさと活性化事業奨励金(ふるさと創生基金)	679	※下記の4事業へ交付				
	(1)	北鹿島ふるさと遺産継承事業	(133)	北鹿島小学校児童による新籠海岸の堤防壁画事業				
	(2)	発酵の普及事業	(140)	かしま発酵まつりの開催				
	(3)	上古枝面浮立保存継承事業	(93)	子供たちへの継承による後継者育成				
	(4)	面浮立継承保存するための DVD 作成事業	(313)	保存継承のための所作等の DVD 作成				
	○コミュニティ助成事業(三部区鉦浮立道具整備)							
								
	○コミュニティ助成事業(高津原区祭り道具整備)							
								
○まちづくり活動事業交付金(スポーツ合宿誘致事業 左:明治大学、右:大東文化大学)								
 								

○総務管理費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	国際化推進事業			所管課	総務部 企画課 企画係																						
				費 目	地域振興費																						
事業費 (千円)	1,972	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																				
							1,972																				
事業内容	第 27 回鹿島ガタリンピック(大会は台風の影響により中止)に合わせ、国際交流協定を締結している釜山外大から教授、学生等 40 人、友好結縁を締結している大韓民国高興郡から 13 人が来日された。7 月には鹿島市から民間交流団を含む 12 人で第 1 回マッドリンピックに合わせて高興郡へ訪問を行った。そして、2 月には佐賀県全羅南道友好訪問団の一員として鹿島市から 7 人参加し、高興郡へも訪問を行った。																										
	○主な事業の内訳(歳出)																										
	No.	事業名	事業費	事業概要																							
	1	国際交流事業交付金	1,061	第 27 回 鹿島ガタリンピック																							
	2	日韓交流支援事業補助金	256	民間交流事業への補助																							
	3	定期訪韓事業(第1回マッドリンピック)	161	第1回マッドリンピック時に高興郡を訪問																							
	4	佐賀県全羅南道友好訪問事業	287	佐賀県全羅南道友好訪問団として鹿島市で参加																							
	○国際交流事業交付金(釜山外大歓送式)																										
	○日韓交流事業(マッドリンピック会場)																										
	 																										
事業名	広報運営事業			所管課	総務部 企画課 情報統計係																						
				費 目	広報一般経費																						
事業費 (千円)	6,152	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																				
							6,152																				
事業内容	市政への理解と参画意識の醸成を図るため、市民に必要な情報やお知らせなどを分かりやすく、迅速かつ正確に提供しようと、毎月 1 日、「広報かしま」を発行し、新聞折込み又は郵送により各世帯や関係機関に配布した。(毎月 11, 000部作成・配布) また、インターネット上で観光情報や鹿島市の取組み、市政に関するさまざまな情報を積極的に提供する「鹿島市公式ホームページ」の運営に努めた。特に観光情報や話題のできごとの掲載については、可能な限り映像を取り入れ、より効果的な情報発信に努めた。 さらに、市民の利便性の向上を図るため、官民協働事業により市民便利帳を共同発行(株式会社サイネックス)し、全世帯に配布した。発行部数 12, 000部 この他、定例記者会見の実施、メールマガジンの発行、ツイッターでの情報発信を積極的に行った。 ○事業内容 <table><tr><td>No.</td><td>事業名</td><td>事業費(千円)</td><td>事業概要</td></tr><tr><td>1</td><td>広報かしま印刷委託</td><td>3,458</td><td>印刷経費(毎月 11, 000部)</td></tr><tr><td>2</td><td>広報かしま配布業務委託</td><td>1,817</td><td>新聞折り込み手数料</td></tr><tr><td>3</td><td>ホームページ更新業務委託</td><td>378</td><td>携帯電話用 HP 更新業務など</td></tr><tr><td>4</td><td>機器リース料ほか</td><td>499</td><td>広報かしま作成用端末リース料ほか</td></tr></table>							No.	事業名	事業費(千円)	事業概要	1	広報かしま印刷委託	3,458	印刷経費(毎月 11, 000部)	2	広報かしま配布業務委託	1,817	新聞折り込み手数料	3	ホームページ更新業務委託	378	携帯電話用 HP 更新業務など	4	機器リース料ほか	499	広報かしま作成用端末リース料ほか
No.	事業名	事業費(千円)	事業概要																								
1	広報かしま印刷委託	3,458	印刷経費(毎月 11, 000部)																								
2	広報かしま配布業務委託	1,817	新聞折り込み手数料																								
3	ホームページ更新業務委託	378	携帯電話用 HP 更新業務など																								
4	機器リース料ほか	499	広報かしま作成用端末リース料ほか																								

事業名	情報システム管理一般経費			所管課	総務部 企画課 情報統計係		
				費 目	情報システム管理費		
事業費 (千円)	60,121	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						500	59,621
事業内容	鹿島市における情報システムは、大きく次の3つに分類される。						
	①住民情報系システム						
	住民票、印鑑証明、税情報などのオンラインシステムが平成4年1月より稼動している。これらの大規模なシステムは、杵藤電子計算センターの共同処理(3市3町:一部事務組合)により開発・運用している。						
	②内部情報系システム						
	財務会計オンラインシステムが平成4年4月より稼動している。内部情報系システムの主なものとして、法人市民税システム、医療費助成システム、遠距離通学システムがある。検討や研究、行政情報化に対する課題を見つけ出すために「鹿島市ICT推進委員会」がある。社会情勢の変化に対応できる行政情報化の推進を行っている。						
	③地域情報系システム						
	インターネットを活用した行政情報提供システムの構築を推進している。平成13年10月に「藤津・鹿島地区テレピア計画」を策定し、平成14年3月に総務省から「テレピア地域」の指定を受け、CATV網の利活用を推進している。						
	○内部情報系 グループウェアの導入						
	平成22年度に発足した「鹿島市ICT推進委員会」での意見を集約し「グループウェア」の導入を行った。情報を「見える化」することによって組織内の知識・ノウハウの共有、連絡・相談など部署を越えた協働作業が容易に行える環境が整ったところである。今後、電子決裁の導入も予定しており内部情報システムを統合・スリム化することで、価値創造型の情報行政サービス提供を目指していく。						
	○事業内訳(歳出)						
No.	事業名	事業費(千円)	事業概要				
1	杵藤広域電算センター運営負担金	37,971	一部事務組合負担金(3市3町)				
2	佐賀県公共ネットワーク運用管理負担金	843	県内公共機関のネットワーク				
3	佐賀県公共ネットワーク再構築費用負担金	3,115	県内公共機関のネットワーク				
4	電算機器リース料等	14,831	庁内外設置分				
5	電算機器保守料	2,450	庁内外設置分				
6	LGWANリース・保守ほか	911	LGWANリース・保守ほか				
○グループウェア導入検討(他市町システム視察)				○グループウェアメインメニュー			
							

事業名	地域情報通信基盤整備事業			所管課	総務部 企画課 情報統計係		
				費 目	情報システム管理費		
事業費 (千円)	1,799	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						1,751	48

○地域情報系システム(地域情報化)

鹿島市では、地域情報系システム基盤は、「CATV 網」の整備を中心に進めている。

平成20年度から22年度にかけて、地域間の情報格差是正や地域情報化の活性を図るため、「公設民営方式」によるケーブル延伸事業を条件不利地域に対し行った。(カバー率99.8%)

現在の加入率は「約 52.6%(9,818 世帯中、5,161 世帯加入)」である。(平成 24 年 3 月末現在)

【H23年度CATV加入率推移】

H23年6月～7月にかけて加入率が50%を超えた。

H22年度整備完了地域の世帯がCATVへ加入し、地デジ化対応が完了したと推測できる。

平成23年度CATV加入率推移

月	加入率 (%)
4月	48.0
5月	48.5
6月	49.0
7月	50.0
8月	50.5
9月	51.0
10月	51.5
11月	52.0
12月	52.2
1月	52.4
2月	52.5
3月	52.6

○事業内訳(歳出)

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要
1	CATV電源機器電気使用料	163	増幅機器電気使用料
2	電柱共架・添架使用料	1,460	九電柱(794 本)、NTT柱(299 本)
3	ケーブル支柱借地料	112	支持柱借地(160 箇所)
4	架設物変更工事	64	九電柱建替・移設による

○現在のケーブルテレビサービス内容

①有線テレビジョン放送事業 <平成14年7月16日から開始>

②インターネット接続サービス <平成15年5月 1日から開始>

・同軸コース(512K～200M) ・光コース (2M～200M)

③IP電話サービス <平成16年7月 1日から開始>

④CATV文字データ放送 <平成23年6月 1日から開始>

○ケーブルテレビ網の今後の活用

「第五次鹿島市総合計画」においても、「ケーブルテレビなどを積極的に活用し、市民に密着したさまざまな分野での情報提供を行う」ことを掲げている。

今後利活用を検討されているもの

①防災情報伝達手段としてCATV 網を利用する。(告知放送の強化)

②定点カメラ等の設置により山間部や河川の監視

③保健・医療・福祉・観光などCATVを利用した情報発信・情報共有

最近では無線通信を利用した通信網の整備が進み、身近で場所を選ばずどこでもインターネットができる環境になっている。鹿島市においても今後検討をしていく。

○総務管理費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	口座振替(税等の口座引落し)			所管課	会計課 審査出納係				
				費 目	会計管理費				
事業費 (千円)	1,219	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源		
							1,219		
事業内容	○口座振替件数(銀行) 口座振替手数料:1,094,023 円								
	年度	集合徴収	軽自	保育	住宅	後期高齢	その他	合計(件)	収納金額(円)
	23 年	82,212	5,134	9,871	1,716	4,714	546	104,193	1,887,250,290
	22 年	83,274	5,182	9,575	1,765	4,388	553	104,737	1,952,667,575
	※10.5 円/件の手数料(税込)								
	○郵便振替件数(ゆうちょ銀行) 郵便振替手数料他:124,620 円								
	年度	集合徴収	軽自	保育	住宅	後期高齢	その他	合計(件)	収納金額(円)
	23 年	12,524	1,639	448	338	1,433	2,487	18,869	301,983,078
	22 年	12,670	1,111	507	357	1,482	2,040	18,167	297,933,109
	※口座振替、振込用紙による納付、㊦ 10 円/件、㊧ 30 円/件、公金納付(手数料無料)を含む件数(全て税込)								

事業名	コンビニ収納手数料			所管課	会計課 審査出納係			
				費 目	会計管理費			
事業費 (千円)	1,796	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
							1,796	
事業内容	○コンビニ収納件数 コンビニ収納手数料:1,795,036 円							
	年度	集合徴収	軽自	保育	住宅	後期高齢	合計(件)	収納金額(円)
	23 年	20,445	4,338	1,028	510	815	27,136	294,207,250
	22 年	19,192	4,224	1,053	510	760	25,739	274,465,756
	※契約にもとづく全国のコンビニエンスストアでの納付書による納付、66.15 円/件(税込)(指定金融機関及び収納代理店(ゆうちょ銀行含む)での納付書による納付は無料)							

2 款. 総務費 (2 項) 徴税費

市税の賦課徴収については、「公平で適正な課税・徴収」を基本理念として、業務運営を行った。

地方税の電子化の動きに対応し、納税者等の申告事務の利便性を拡充するため、平成23年12月から給与支払報告書・法人市民税申告書・償却資産申告書の電子申告サービスを導入した。

固定資産税においては、平成24年度が3年に一度の基準年度であることから、土地及び家屋の評価替えに向けてその準備作業を行った。

また、徴収においては「担税力に応じた徴収」を基本とし、定期的な国保納税相談会や臨戸訪問、また随時の面談、訪問等により、納税者の生活実態の把握を第一義とした徴収に努めた。一方で、平成21年度及び平成22年度に佐賀県滞納整理推進機構へ派遣した職員2名を中心に徴収事務の技術向上を図りながら、徹底した滞納者の預貯金、生命保険等の財産調査を実施し、効果的な滞納整理を行った。

○徴税費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	緊急雇用創出基金事業 (固定資産(土地・家屋)データ入力事業)			所管課	市民部 税務課 課税係		
				費 目	賦課徴収費		
事業費 (千円)	919	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				919			
事業内容	固定資産税の適正な評価・課税のために固定資産管理システムを活用している。佐賀県緊急雇用創出事業で臨時職員を1名採用し、土地・家屋の異動データの入力作業を行い、課税の適正化、事務処理の迅速化を図った。 ・人件費(臨時職員1名 6ヶ月) 賃金 724 千円 社会保険料 100 千円 ・需用費(消耗品) 95 千円						
事業名	固定資産評価事業			所管課	市民部 税務課 課税係		
				費 目	賦課徴収費		
事業費 (千円)	6,501	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							6,501
事業内容	土地の適正な評価のため、下記業務について社団法人不動産鑑定士協会に業務委託を行った。 ・固定資産標準地時点修正業務 3,237 千円 ・評価替え(平成24年度)既存路線評定業務 3,264 千円						
事業名	地方電子申告支援サービス初期導入事業			所管課	市民部 税務課 課税係		
				費 目	賦課徴収費		
事業費 (千円)	2,310	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,310
事業内容	平成23年12月、地方税の電子申告サービス(eLTAX)の初期導入設定を委託し、給与支払報告書等の提出、法人市民税・償却資産(固定資産税)については、インターネットを通じての申告も可能となった。初年度の利用率は給与支払報告書で10%未満であるが、今後さらに利用の拡大を図りたい。						

事業名	市税賦課徴収経費			所管課	市民部 税務課 納税相談係		
				費 目	賦課徴収費		
事業費 (千円)	641	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							641
事業内容	来庁者が座ったまま各種申請や相談が出来るように窓口をローカウンターにし、プライバシー保護のための間仕切りスクリーンを設置した。						
	また、周囲を気にすることなく、納税相談等ができるようにパーテーションを新たに配置した。						
	品 名			事業費(千円)			
	ローカウンター			148			
	スクリーン			268			
	椅子			153			
	パーテーション			72			
○ローカウンター							
							
○相談コーナー							
							

1 市税決算状況

平成23年度の市税の収納率(現年課税分+滞納繰越分)は、89.41%(対前年比 1.22 ポイント増)であったが、国民健康保険税は 71.91%(対前年比△1.27 ポイント)となった。

市税のうち現年度課税分の収納率は、97.59%(対前年比 0.2 ポイント増)となった。税目別では、固定資産税のみが前年度より増加し、個人市民税、法人市民税、軽自動車税はいずれも減となった。滞納繰越分は 13.03%(対前年比△0.16 ポイント)で、法人市民税、固定資産税は前年度より増となったものの個人市民税、軽自動車税では大幅な減となった。

国民健康保険税では、現年度課税分で 90.86%(対前年比△1.32 ポイント)、滞納繰越分は 10.11%(対前年比△2.62ポイント)となった。



【市税収納状況】

科 目				予算額	調定額	収入額	収入未済額	不納欠損額	滞納繰越額	収納率
款	項	目	節	(A) 千円	(B) 円	(C) 円	(E) = (B) - (C) 円	(D) 円	(F) = (E) - (D) 円	(C) / (B) %
1	市	税		2,893,276	3,272,841,717	2,926,121,282	346,720,435	52,154,837	294,565,598	89.41
	1	市	民 税	1,095,120	1,226,665,193	1,106,110,784	120,554,409	20,339,258	100,215,151	90.17
		1	個 人	918,000	1,045,017,093	924,872,684	120,144,409	20,339,258	99,805,151	88.50
			1 現年課税 分	902,000	937,842,300	911,896,905	25,945,395	0	25,945,395	97.23
			2 滞納繰越 分	16,000	107,174,793	12,975,779	94,199,014	20,339,258	73,859,756	12.11
		2	法 人	177,120	181,648,100	181,238,100	410,000	0	410,000	99.77
			1 現年課税 分	177,000	181,290,700	181,140,700	150,000	0	150,000	99.92
			2 滞納繰越 分	120	357,400	97,400	260,000	0	260,000	27.25
	2	固定資産税		1,491,206	1,726,304,688	1,509,412,162	216,892,526	30,978,179	185,914,347	87.44
		1	固定資産税	1,484,000	1,719,098,488	1,502,205,962	216,892,526	30,978,179	185,914,347	87.38
			1 現年課税 分	1,459,000	1,517,900,800	1,475,868,439	42,032,361	37,100	41,995,261	97.23
			2 滞納繰越 分	25,000	201,197,688	26,337,523	174,860,165	30,941,079	143,919,086	13.09
		2	交・納付金	7,206	7,206,200	7,206,200	0	0	0	100.00
	3	1	軽自動車税	78,700	88,657,100	79,383,600	9,273,500	837,400	8,436,100	89.54
			1 現年課税 分	77,000	80,662,300	77,516,400	3,145,900	0	3,145,900	96.10
			2 滞納繰越 分	1,700	7,994,800	1,867,200	6,127,600	837,400	5,290,200	23.36
	4	市たばこ税		227,000	229,829,786	229,829,786	0	0	0	100.00
	5	入 湯 税		1,250	1,384,950	1,384,950	0	0	0	100.00

現年課税分	2,850,456	2,956,117,036	2,884,843,380	71,273,656	37,100	71,236,556	97.59
滞納繰越分	42,820	316,724,681	41,277,902	275,446,779	52,117,737	223,329,042	13.03

【国保税収納状況】

科 目				予算額	調定額	収入額	収入未済額	不納欠損額	滞納繰越額	収納率
款	項	目	節	(A) 千円	(B) 円	(C) 円	(D) = (B) - (C) 円	(E) 円	(F) = (E) - (D) 円	(C) / (B) %
1	1	国民健康保険税		921,820	1,303,544,525	937,320,926	366,223,599	34,856,469	331,367,130	71.91
		1一般被保険者分		867,700	1,227,790,348	871,106,091	356,684,257	34,123,000	322,561,257	70.95
		医療給付費分		654,000	925,987,238	647,905,803	278,081,435	31,456,543	246,624,892	69.97
			1 現年課税分	627,000	690,443,413	621,688,696	68,754,717	0	68,754,717	90.04
			3 滞納繰越分	27,000	235,543,825	26,217,107	209,326,718	31,456,543	177,870,175	11.13
		後期高齢者支援金 分		124,200	166,760,795	125,076,281	41,684,514	120,493	41,564,021	75.00
			1 現年課税分	121,000	137,055,108	123,407,088	13,648,020	0	13,648,020	90.04
			3 滞納繰越分	3,200	29,705,687	1,669,193	28,036,494	120,493	27,916,001	5.62
		介護給付金分		89,500	135,042,315	98,124,007	36,918,308	2,545,964	34,372,344	72.66
			1 現年課税分	85,800	101,208,948	95,952,915	5,256,033	0	5,256,033	94.81
			3 滞納繰越分	3,700	33,833,367	2,171,092	31,662,275	2,545,964	29,116,311	6.42
		2退職被保険者分		54,120	75,754,177	66,214,835	9,539,342	733,469	8,805,873	87.41
		医療給付費分		35,800	51,485,309	44,476,864	7,008,445	675,330	6,333,115	86.39
			1 現年課税分	35,300	46,244,387	43,869,358	2,375,029	0	2,375,029	94.86
			3 滞納繰越分	500	5,240,922	607,506	4,633,416	675,330	3,958,086	11.59
		後期高齢者支援金 分		6,640	9,417,260	8,403,164	1,014,096	0	1,014,096	89.23
			2 現年課税分	6,600	8,782,192	8,331,154	451,038	0	451,038	94.86
			3 滞納繰越分	40	635,068	72,010	563,058	0	563,058	11.34
		介護給付金分		11,680	14,851,608	13,334,807	1,516,801	58,139	1,458,662	89.79
			2 現年課税分	11,600	13,824,952	13,139,636	685,316	0	685,316	95.04
			3 滞納繰越分	80	1,026,656	195,171	831,485	58,139	773,346	19.01

現年課税分	887,300	997,559,000	906,388,847	91,170,153	0	91,170,153	90.86
滞納繰越分	34,520	305,985,525	30,932,079	275,053,446	34,856,469	240,196,977	10.11

2 収入未済額の処理状況

(単位 上段:件 下段:千円)

区 分	市県民税		固定資産税	国保税	軽自動車税	計	実件数
	個人	法人					
差押(参加)	96		65	79	37	277	115
	24,413		19,241	28,528	540	72,722	
交付要求	17		28	22	14	81	21
	8,675		30,716	7,524	280	47,195	
納付誓約	4		0	5	2	11	5
	431		0	1,421	28	1,880	
執行停止	190		370	454	240	1,254	386
	16,609		28,949	39,675	1,554	86,787	
その他承認	19		35	28	4	86	38
	1,860		10,040	2,767	28	14,695	
その他	2,323	3	2,328	2,386	1,036	8,076	3,188
	112,762	150	96,968	251,452	6,006	467,338	
合計	2,649	3	2,826	2,974	1,333	9,785	3,753
	164,750	150	185,914	331,367	8,436	690,617	

3 滞納処分(差押え)の実施状況

(単位 : 件・千円)

区 分	不動産	動産	所得税 還付金	生命保険	預貯金	賃貸 借料	電 話 加入権	計
前年度繰越	48	3	44	10	1	0	3	109
H23 年度実績	1	0	31	23	36	0	0	91
H23 年度解除	17	2	58	21	37	0	0	135
累 計 件 数	32	1	17	12	0	0	3	65
H 23 年 度 充 当 金 額	1,936	0	297	599	3,156	0	0	5,988



2 款. 総務費 (3 項) 戸籍住民基本台帳費

市内人口は引き続き減少しているが、年間の減少者数はここ数年減少傾向にある。また、本籍数・本籍人口についても引き続き減少する結果となった。

戸籍法・住民基本台帳法の趣旨に基づき、証明書の発行や届出の受理など適切に行うため、各種研修会への参加や課内勉強会の実施など業務のレベルアップに努めた。

○ 戸籍住民基本台帳費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	戸籍住民基本台帳事務			所管課	市民部 市民課 市民年金係			
				費 目	戸籍住民基本台帳費			
事業費 (千円)	69,866	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
			270	31		1,153	68,412	
事業 内 容	○窓口取扱件数							
	戸籍届出	1, 189	住民基本台帳届出	5, 635				
	戸籍、住民基本台帳手数料関係	28, 230	総務管理手数料関係	21, 493				
	印鑑登録申請	1, 044	旅券発給申請	693				
	○住民基本台帳人口異動状況							
	区分	H23.3.31 現 在	記 載			消 除		H24.3.31 現 在
			転入	出生	その他	転出	死亡	その他
	人口	31, 511	780	274	14	871	334	4
	世帯数	10, 615						
	○戸籍届出件数内訳							
	種 類	件 数	種 類	件 数	種 類	件 数		
	出 生	469	親権・未成年の 後見・後見監督	0	国籍選択	0		
	国籍留保	1			氏の変更	8		
	認 知	6	失 踪	1	名の変更	1		
	養子縁組	40	復 氏	1	転 籍	178		
	養子離縁	12	姻族関係終了	2	訂正・更正	48		
	法73条の2	1	入 籍	91	追 完	1		
	婚 姻	531	分 籍	11	不受理申出	8		
	離 婚	107	国籍取得	0	そ の 他	3		
	法77条の2	40	帰 化	0				
	死 亡	551	国籍喪失	0	計	2, 111		

○戸籍・住民票証明及び諸証明等交付状況

区 分		件 数			金 額 (円)
		有 料	無 料	計	
戸籍住民基本 台帳手数料	戸籍全部(個人)事項	11,536	1,490	13,026	6,632,000
	住民票全部(一部)事項	14,126	1,213	15,339	4,247,200
	小 計	25,662	2,703	28,365	10,879,200
総務管理手数料	印鑑登録証明	11,782	39	11,821	3,534,600
	臨時運行許可	621	0	621	465,750
	身分証明	525	0	525	157,500
	外国人登録証明	26	0	26	7,800
	その他の証明	61	6	67	18,300
	印鑑登録証再交付	445	0	445	222,500
	税務証明	4,848	3,203	8,051	1,454,400
小 計		18,308	3,248	21,556	5,860,850
合 計		43,970	5,951	49,921	16,740,050

○交通災害共済加入状況

加入者	4,574人
加入率(H23.4.1 現在人口比)	14.5%
掛金総額	2,287千円

○交通災害見舞金支給状況

請求件数	23件
支給件数	23件
支給総額	2,270千円

○本籍数・本籍人口の推移

区分	H19	H20	H21	H22	H23
本籍数(戸)	17,971	17,881	17,775	17,702	17,603
本籍人口(人)	46,245	45,765	45,227	44,783	44,342



2 款. 総務費 (4 項) 選挙費

平成 23 年度は、統一地方選挙として、任期満了に伴う佐賀県知事及び県議会議員選挙と鹿島市議会議員選挙を実施した。

選挙啓発事業は、常時啓発として小・中・高校生を対象とした「明るい選挙啓発ポスター」の募集及び新成人へ新有権者パンフレットを配布した。また、学校選挙（生徒会選挙）支援事業として、西部中学校及び東部中学校に投票箱や投票記載台を貸し出し、若年時からの選挙に対する関心の高揚に努めた。選挙時啓発としては、啓発記事を市報に掲載するとともに啓発用横断幕の設置並びに広報車や防災無線による投票棄権防止の呼びかけなどを行った。

○選挙費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	佐賀県知事及び県議会議員選挙			所管課	選挙管理委員会		
				費 目	佐賀県知事及び県議会議員選挙費		
事業費 (千円)	8,596	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				8,249			347
事業 内容	○有権者数及び投票者数 ()内は投票率						
	選 挙 名	選挙執行 年 月 日	選挙当日の有権者数			備 考	
			男	女	計		
			11,410	13,515	24,925		
			投票者数(佐賀県知事選挙)				
			男	女	計		
	佐賀県知事及び県議 会議員選挙	H23.4.10	7,820 (68.54)	9,188 (67.98)	17,008 (68.24)		

事業名	鹿島市議会議員選挙			所管課	選挙管理委員会		
				費 目	鹿島市議会議員選挙費		
事業費 (千円)	18,697	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							18,697
事業 内容	○有権者数及び投票者数 ()内は投票率						
	選 挙 名	選挙執行 年 月 日	選挙当日の有権者数			備 考	
			男	女	計		
			11,399	13,508	24,907		
			投票者数				
			男	女	計		
	鹿島市議会議員選挙	H23.4.24	7,852 (68.88)	9,372 (69.38)	17,224 (69.15)		

○選挙費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	選挙啓発事業			所管課	選挙管理委員会		
				費 目	選挙啓発費		
事業費 (千円)	46	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							46
事業 内容	○明るい選挙啓発ポスターコンクール作品応募状況						
	学校別	応募状況			市入選数 (人)	備 考	
		男	女	計 (人)			
	小学校	1 4	1 5	2 9	1 0	県入選 1 人	
	中学校	3	1 4	1 7	1 0	県特選 1 人、入選 1 人	
	高等学校	0	0	0	0		
	計	1 7	2 9	4 6	2 0		
市内の小・中・高等学校に募集をかけ、小中学校から46点の応募があった。県の同コンクールの募集規定の数20点を市の同コンクールの入選作として選んで応募した。県の同コンクールの特選作は、中央の同コンクールに出品したが、入賞者はいなかった。							



明るい選挙啓発ポスターコンクール県特選作



明るい選挙啓発ポスターコンクール県入選作



2 款. 総務費 (5 項) 統計調査費

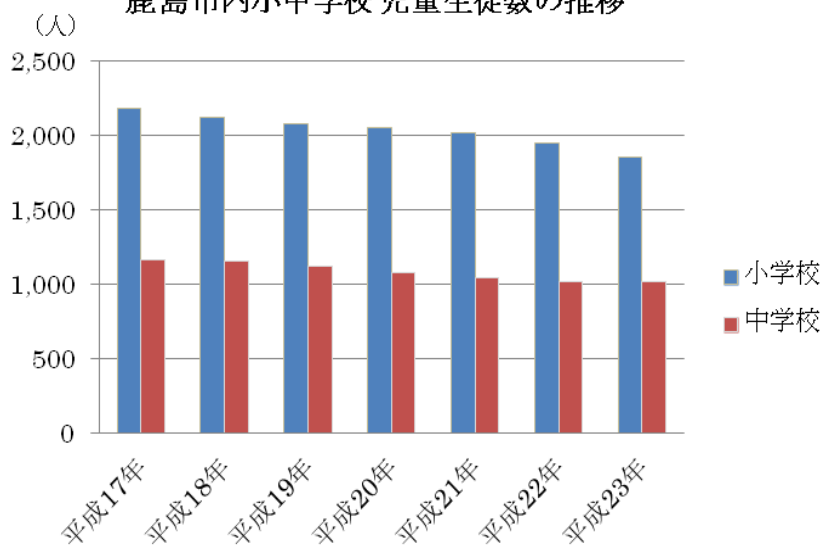
調査員報酬をはじめ、統計法に基づく基幹統計調査を実施するために必要な経費である。
統計調査結果報告書は、各種行政施策などの基礎資料として利用される重要な情報となる。

○統計調査費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	諸統計事業			所管課	総務部 企画課 情報統計係		
				費 目	諸統計費		
事業費 (千円)	1,459	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				1,459			
事業内容	○事業内訳						
	以下の基幹統計調査を実施した。						
	No.	事業名	事業費(千円)	事業概要			
	1	学校基本調査	9	各種学校に関する基本的事項について調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的に実施した。			
	2	平成 24 年 経済センサス-活動調査	1,450	平成 21 年に実施した「経済センサス-基礎調査」の結果をもとに、市内すべての事業所を対象とした「経済センサス-活動調査」を実施した。これはすべての産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を明らかにするとともに、経済活動の多角化に対応した統計情報を整備し、事業所及び企業を調査対象とする各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得ることを目的としている。 (統計調査員 21 人、指導員 1 人、調査対象:事業所)			

鹿島市内小中学校 児童生徒数の推移



2 款. 総務費 (6 項) 監査委員費

公正かつ効率的な行財政運営確保のため、平成23年度も引き続き市の組織及び財政援助団体等を対象に財務事務の執行及び管理が適法、適正に行われているかを主眼に監査を実施し、その結果について報告等を行った。また、市の財政の一層の透明化が図られるよう財政健全化法による財政指標等の審査を行った。

○監査委員費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	監査事務			所管課	監査委員事務局		
				費 目	監査委員費		
事業費 (千円)	23,697	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							23,697
事業内容	○審査 1.決算審査 …地方自治法第 233 条第 2 項、地方公営企業法第 30 条第 2 項 ・水道事業会計(6～7 月) ・一般会計(7～9 月) ・特別会計(7～9 月) 公共下水道事業、谷田工場団地造成・分譲事業、国民健康保険、老人保健、後期高齢者医療、給与管理 2.基金運用審査 …地方自治法第 241 条第 5 項 定額の資金を運用するための基金(一般会計等決算審査の際) 3.財政健全化法による財政指標の審査 …財政健全化法第 3 条第 1 項及び第 22 条第 1 項(7～8 月) 「健全化判断比率」と「資金不足比率」の審査			○検査 例月出納検査(毎月定例的に) …地方自治法第 235 条の 2 第 1 項 ○定期監査 年 1 回(4～5 月、12～3 月、全所課等対象) …地方自治法第 199 条第 4 項 ○財政援助団体等の監査 年 1 回(10～11 月、次の 2 団体を実施) …地方自治法第 199 条第 7 項 「社団法人 鹿島藤津地区医師会」 ・鹿島市休日こどもクリニック指定管理委託料 「能古見地区振興会」 ・能古見公民館・のごみふれあい楽習館指定管理委託料			



3 款. 民生費

全国的な少子・高齢化の傾向は本市においても例外でなく、平成15年度以降出生数は、常に300人を割り込む状況で、過去最低水準となっている。

65歳以上の高齢者人口は、平成24年3月末で 8,131 人であり、人口に占める割合は25. 9%となっている。子どもの出生数は80歳の年齢別人口を下回り、少子高齢化に対する対策は鹿島市にとって緊急の課題である。

また、母子家庭の数は、依然高水準で推移している状況であり、児童福祉・母子福祉・高齢者福祉に課せられた課題は非常に大きいものがある。

少子化対策としては、平成23年度から小学生・中学生の入院医療費の全額(個人負担金を除く)を助成の対象に拡大して助成を実施した。

一方、障害者福祉については、障害者自立支援法が完全施行され、制度が大きく変更されて5年余りが経過したが、新たな制度でのサービス提供が定着しつつある一方、施設入所者の地域社会生活への移行の難しさや障がい者のサービス利用料の増加など多くの課題を抱え、新制度施行後も様々な見直しが行われている。

また、高齢者福祉は、介護サービスや介護予防・生活支援のための社会福祉サービスの整備はもちろんのこと、高齢者自らが地域社会の中で役割と生きがいを持って暮らせる、安心して豊かな長寿社会づくりが大切になっている。

児童福祉・母子福祉・高齢者福祉・障害者福祉それぞれの分野に様々な問題を抱えるなかで、平成23年度も少子化対策の充実を図りながら、市民が住み慣れた地域の中で、いつまでも生きがいを持ち、安心して豊かに暮らすことができるよう各種の施策に取り組んだ。

3 款. 民生費 (1 項) 社会福祉費

児童・高齢者・障がい者等の地域における福祉サービスの要望に応えるため、民生委員・児童委員の活動の促進を行った。また、戦没者等の遺族の援護に係る事務および戦没者の追悼事業を行った。

社会問題化している児童虐待・DV(ドメスティックバイオレンス)・高齢者虐待等の虐待事例に対しては、要保護者等対策地域協議会で対応した。

障害者福祉については、障害者支援相談員を1人増員し、3人体制で相談支援等の充実に取り組んだ。

また、障がい者に必要なサービスを計画的に提供し、障がい者自身の自立と社会参加を促進するための目標として「第3期鹿島市障害福祉計画」を策定した。

○社会福祉費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	民生・児童委員活動			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	社会福祉総務費		
事業費 (千円)	12,303	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				6,961			5,342
事業内容	民生・児童委員数 95 人(うち女性 67人) 鹿島 30 人、能古見 19 人、古枝 11 人、浜 11 人、北鹿島 11 人、七浦 13 人(計95人) 民生・児童委員活動、協議会運営活動及び調査等の実施						

○社会福祉費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	戦没者追悼式			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	社会福祉総務費		
事業費 (千円)	223	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							223
事業内容	鹿島市戦没者追悼式を、平成23年5月26日に開催した(鹿島市民会館)。 戦没者遺族等出席者425人						
事業名	社会福祉団体運営助成等			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	社会福祉総務費		
事業費 (千円)	8,108	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						3,947	4,161
事業内容	社会福祉協議会運営補助 7,158 千円 身体障害者等福祉団体補助金ほか 950 千円						

○鹿島市戦没者追悼式(H23.5.26)



○社会福祉費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	障害者福祉対策事業			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	障害者福祉費・障害者支援費		
事業費 (千円)	609,552	財 源	国	県	市債	その他	一般財源
			255,915	171,081		13,299	169,257

事業名	事業費(千円)	事業内容・対象者など
障害者支援 相談員設置	4,596	障害者自立支援法に基づき、障害者支援相談員を「住民生活に光をそそぐ基金」により1人増員して3人とし、相談支援体制の強化を図った。

事業名	事業費(千円)	事業内容・対象者など
障害者相談 員活動	98	障害者相談員8人 (身体6人・知的2人)

事業名	事業費(千円)	事業内容・対象者など	
施設入所支援 計37人	46,202	鹿島療育園 13	すみよしの里 3
		いとし子の家 3	佐賀コロニー 他 18
旧法 身体障害者入所授産施設 計2人	7,319	昆虫の里 2	
旧法 身体障害者入所療護施設 (計1人)	376	長光園 (1) (平成23年3月まで)	
旧法 知的障害者入所更生施設 計17人	46,925	たちばな学園 14	あすなろの里 3
旧法 知的障害者通所更生施設 (計4人)	561	富士学園 (4) (平成23年3月まで)	
旧法 知的障害者入所授産施設 計7人	18,123	多良岳作業所 7	
旧法 知的障害者通所授産施設 計4人	7,889	白石作業所 3	どんぐり村 1
就労移行支援 計12人	22,156	アメリカパン 5	ザ・鹿島 3
		九千部学園 2	かがやきの丘 他 2
就労継続支援A型 計22人	29,827	ゆぶねの郷 11	風のだいち 4
		サンフレンド 3	チョボラ鹿島店 他 4
就労継続支援B型 計62人	74,880	鹿島福祉作業所 20	ザ・鹿島 17
		かがやきの丘 11	希望 他 14

○社会福祉費の主な事業（続き）

平成２３年度 鹿島市決算（資料）

事業名	事業費(千円)	事業内容・対象者など	
宿泊型自立訓練 計 4 人	3,213	ふたば 3	きずな 1
生活介護 計 55 人	118,959	鹿島療育園 18	かがやきの丘 5
		ウィズ富士 4	いとし子の家 他 28
自立訓練(生活訓練) 計 2 人	233	九千部学園 2	
合 計	376,663	計 224 人（平成 24 年 3 月利用者数）	

事業名	事業費(千円)	事業内容・対象者など	
居宅介護(ホームヘルプ) 計 29 人	25,534	こころ 10	好日の園 9
		たちばな学園 3	友 他 7
重度訪問介護 計 3 人	597	こころ 3	
行動援護 計 3 人	1,396	蓮の実 2	クオリティサービス佐賀 1
短期入所 計 6 人	5,269	鹿島療育園 3	たちばな学園 1
		くろかみ学園 1	聖家族会 1
合 計	32,796	計 41 人（平成 24 年 3 月利用者数）	

事業名	事業費(千円)	事業内容・対象者など	
共同生活援助(グループホーム) 計 12 人	12,048	GH鹿陽 4	たちばな会 2
		ホームさわやか 2	スロー-LIFE 他 4
共同生活介護(ケアホーム) 計 16 人	20,579	たちばな会 5	ピースハ임金立 4
		すみよしの里 2	ホームさわやか 他 5
旧法 知的障害者通所寮支援 計 1 人	1,168	九千部寮 1	
合 計	33,795	計 29 人（平成 24 年 3 月利用者数）	

○社会福祉費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

No.	事業名	事業費	事業内容
1	障害者自立支援審査会経費	2,490	審査会負担金 2,137 千円 判定件数 77 件
2	すこやか教室運営事業	10,774	対象者 32 人(市内 15 人 市外 17 人)
3	障害者地域活動支援センター事業	4,750	地域活動センター「ひまわり」運営補助 利用者 13 人
4	腎臓障害者通院介護支援事業	100	通院介護支援センター負担金
5	障害者配食サービス事業	145	利用者 4人
6	特別障害者手当等給付	8,633	対象者 延べ 416 人
7	重度心身障害者医療費助成事業	66,989	16,807 件
8	児童デイサービス利用負担金助成事業	187	対象者 15 人(すこやか教室市内利用者)
9	重度障害者等福祉タクシー事業	1,653	支給件数 3,213 件
10	障害者通所サービス等利用促進事業	8,792	対象施設 12 事業所
11	障害者事務処理安定化支援事業	30	対象施設 2 事業所
12	新事業移行促進事業	162	対象施設 12 箇所
13	自殺対策緊急強化基金事業	1,687	講演会開催、図書購入ほか
14	視覚障害者等情報支援緊急基盤整備事業	402	研修会開催ほか
15	オストメイトトイレ整備事業	1,720	2 箇所
16	長期休業期間障害児活動支援事業	186	利用児童数 延 215 人
17	日常生活用具給付事業	7,928	給付件数 延べ 225 件 日常生活用具給付 213 件 内部機能障害者器具助成 12 件
18	障害者日中一時支援事業	1,686	利用者 19 人
19	障害者移送サービス事業	147	利用者 延べ 60 人
20	障害者外出支援事業(移動支援サービス)	1,998	利用者 延べ 780 人
21	障害者訪問入浴サービス事業	8,426	利用者 8 人
22	障害者コミュニケーション支援事業	6	派遣人数 2 人
23	身体障害者自動車改造・運転免許取得助成事業	500	運転免許取得 3 人 自動車改造 2 件
24	障害者福祉ホーム事業	319	対象施設 1 箇所
25	児童デイサービス(すこやか教室)給付費	4,360	対象者 15 人(市内)
26	障害者等補装具給付事業	4,854	交付件数 31 件 修理件数 29 件
27	更生医療給付事業	22,624	対象者 延べ 244 人 延べレセプト 1,896 件
28	難病患者等居宅生活支援事業	56	給付件数 1 件
合 計		161,604	

○すこやか教室



○新町公衆トイレ(みんなのトイレ) オストメイト整備



○社会福祉費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	国民年金事務			所管課	市民部 市民課 市民年金係		
				費 目	国民年金事務費		
事業費 (千円)	10,857	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			7,173				3,684
事業 内 容	被保険者数が年々減少している。このことは、出生率の低下や団塊世代の60歳到達等が要因であると考えられる。また、保険料の納付率も悪い状態が続いており(納付率64.34%、前年度比△0.55ポイント)、これら鹿島市の現状からも年金運営の厳しさが推測される。						
	無年金者の発生を防止するため、年金保険料の免除相談や受付、任意加入の推進、広報誌による年金制度のPRを行った。また、引き続き年金事務所による毎月2回の年金相談も継続された。						
	○適用状況 H24.3.31 現在			○免除状況 免除率:37% H24.3.31 現在			
	第1号被保険者		4,792人	法定免除		279人	
	任意加入被保険者		39人	申請免除		全額免除	749人
	第3号被保険者		1,533人			3/4免除	149人
	合計		6,364人			半額免除	71人
						1/4免除	29人
				学生納付特例		375人	
				納付猶予		99人	
				合計		1,751人	
							

事業名	同和対策事業			所管課	市民部 同和対策課 同和対策係		
				費 目	同和対策費		
	5,245	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				501			4,744
事業費 (千円)	○事業内訳						
	No.	事業名	事業費(千円)	事業概要			
	1	同和団体活動事業補助金	4,742	差別解消、福祉及び生活向上のための活動に対し2団体に補助			
	2	人権啓発活動事業	503	鹿島市同和问题講演会の開催 ・日時:8月19日(金)14:00 ・参加者:市内外より424人が聴講 ・講師:熊本理抄氏 (近畿大学人権問題研究所准教授) ・演題: 「～身近な人との出会いや関係を通じて～ わたしが変わる わたしが変わる」 ・会場:鹿島市民会館 大ホール			
				同和问题強調月間街頭キャンペーン ・日時:8月8日(月)17:30～18:30 ・場所:かしまおどり会場ほか ・街頭での配布物 ・同和问题講演会チラシ ・啓発チラシ ・啓発グッズ(ボールペン)			
							

3 款. 民生費 （2 項）高齢者福祉費

第4期鹿島市高齢者保健福祉計画に基づき、高齢者が住み慣れた地域で生きがいとゆとりをもって生活できるような社会をめざし、各種事業を行った。平成23年度から高齢者の生きがいづくりとして鹿島市老人クラブ連合会へ「花いっぱい運動」の事業委託を実施した。地域包括支援センターでは、高齢者の総合支援機関として、相談業務をはじめ「要支援1・2」と認定された人に対し、介護予防ケアプラン作成、関係機関との連携強化等で、適切なサービスを提供できるように支援を行った。さらに、介護保険非該当の方や介護認定を受けていない方を対象とした調査を実施し、元気づくり高齢者の把握と介護予防教室（運動機能向上、口腔指導など）による生活改善を行った。

また、老人福祉センターは、屋根等の老朽化に伴う大規模改修を実施した。

なお、平成24年3月末の65歳以上の人口は8,131人、高齢化率は25.9%である。

○高齢者福祉費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	高齢者福祉事業			所管課	市民部 保険健康課 長寿社会係		
				費 目	高齢者福祉総務費		
事業費 (千円)	948,680	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				72,056		25,090	851,534
事業 内容	○事業内訳						
	No.	事 業 名	事業費(千円)	事 業 概 要			
	1	老人保護施設措置費等	41,356	施 設 名		住所	入所者数
				済昭園		嬉野市	17
				松尾山大成園		小城市	1
				シルバーケア武雄		武雄市	2
				サリバシ		唐津市	1
				ソレイユ		佐世保市	1
				計 22人			
	2	シルバー人材センター運営 事業補助金等	10,934	(社)鹿島市シルバー人材センターへの 運営補助 10,450 修繕料 484			
	3	老人クラブ活動助成費	1,643	市内 49 クラブ 会員数 2,652 人(H23. 4. 1)			
	4	花いっぱい運動委託費	2,000	鹿島市老人クラブ連合会			
5	敬老の日行事交付金等	4,873	対象者 4,839 人 交付金 4,839 事務費 34				
6	敬老祝金給付費	4,540	最高齢 1 人、100 歳以上 23 人、88 歳 190 人				
7	高齢者外出支援事業	599	利用実績 17 件				

事業 内容	8	軽度生活援助事業	1,208	利 用 者 30 人 (延 192 人)
	9	高齢者陶芸教室	175	生 徒 数 16 人
	10	福祉電話設置貸与事業	61	設 置 者 2 人
	11	緊急通報システム事業	1,030	設 置 者 207 人
	12	配食用公用車購入費	1,078	1 台
	13	生きがいデイサービス事業	897	東部デイサービスセンター土地賃借料 400 一本柿荘スロープ整備工事 497
	14	杵藤広域介護保険運営事業 (一部事務組合負担金)	368,616	杵藤広域介護保険事業運営負担金(3市4町) (武雄、鹿島、嬉野、大町、江北、白石、太良)
	15	介護保険低所得者負担軽減 措置事業	823	介護サービス利用料の軽減事業 認定者数 46 人
	16	老人福祉センター運営費 (福祉事務所所管)	20,785	年間利用者 3,004 人 (運営費) 8,059 (工事費) 12,726
	17	後期高齢者医療運営事業	480,426	後期高齢者医療療養給付費負担金 357,238 後期高齢者はりきゅう施術助成 1,514 後期高齢者医療特別会計繰出金 121,674
	18	老人福祉施行事務費	7,636	
○配食用公用車購入  ○花いっぱい運動 				

○高齢者福祉費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	地域支援事業		所管課	市民部 保険健康課 地域包括支援センター係				
			費 目	高齢者福祉総務費				
事業 内容	92,149	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
				3,145		67,358	21,646	
	平成18年度に設置した高齢者の総合相談窓口としての「鹿島市地域包括支援センター」の運営事業を実施した。また、要介護状態になるのを防ぎ、重度化を防ぐための介護予防事業を行った。							
	○事業内訳							
	事業名		事業費(千円)	事業概要				
	1	包括的支援事業	59,162	高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターの運営経費				
	2	介護予防事業	25,547	高齢者ができるだけ要介護状態にならないように一次予防事業・二次予防事業(把握事業)の各介護予防教室を実施し、普及啓発に努めた。				
	3	任意事業	4,295	配食による見守り活動や、紙おむつの支給を行った。				
	4	地域相談体制強化事業	3,145	地域包括支援センターの介護支援専門員等の専門職員が高齢者の相談業務に専念できるよう、緊急雇用創出事業を活用し、雇用の創出を行った。				
	○一次予防事業（ウォーキング教室）							
○二次予防事業（水中運動教室）								
								



事業名	老人保健事業			所管課	市民部 保険健康課 国保係		
				費 目	老人保健費		
事業費 (千円)	558	財 源	国	県	市 債	その他	一般財源
							558
事業 内容	平成 2 2 年度に老人保健特別会計が廃止となり、平成 2 3 年度から一般会計で精算業務を引き継いで行っている。平成 2 3 年度は、前年度の過誤調整に伴う国庫負担金等の返還などを実施した。						
	○第三者行為求償事務手数料						

3 款. 民生費 (3 項) 児童福祉費

平成22年度から平成26年度を対象期間とする鹿島市次世代育成支援後期行動計画に基づき、次代を担う児童の健全育成と資質の向上を図るため各種の事業を推進した。

少子化対策・定住対策として、平成23年度から小学生・中学生の入院医療費の全額(個人負担金を除く)に対象を拡大して助成した。

児童福祉については、保育所運営として、引き続き保育に欠ける児童の保育の実施、多様なニーズに合わせた特別保育事業を実施した。また、放課後児童クラブについては、全小学校区で運営するとともに、空調設備が未整備であったクラブに設置した。

社会問題化している DV (ドメスティックバイオレンス) 対策として、「住民生活に光をそそぐ基金」を活用して相談員 1 人を配置した。

この他、ひとり親家庭等への医療費の助成など諸施策の推進に努めた。

○児童福祉費の主な事業

平成23年度鹿島市決算(資料)

事業名	児童福祉対策事業 (児童、子ども手当は別途)			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	児童福祉総務費ほか		
事業費 (千円)	1,193,364	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			342,167	233,780		249,586	367,831
事業名		事業費(千円)	事業内容				
家庭児童相談室運営費		3, 006	相談員 2 人 相談件数 延べ 105 件				
保育所入所委託費	967, 463	○園児数 (平成 24 年 3 月 31 日現在)					
		アソカ	140	鹿島	85	誕生院	162
		ことじ	126	能古見	49	若草	92
		海童	98	共生	74	めぐみ	85
		おとなり	25	飯田	24	旭ヶ岡	143
		七浦	42	ルンビニ	26	たちばな	6
		その他	28			計	1, 205
		※ただし保育所みどり園 (公立) を除く					
特別保育事業費補助	75, 304	延長保育・一時預かり・特別支援保育					
放課後児童クラブ空調整備事業	7, 938	小学校の教室を利用している放課後児童クラブ (明倫・古枝・七浦小学校) には空調設備がなかったため設置し、児童の健康管理の維持、特に夏季休業中の暑さ対策に取り組んだ。					
放課後児童対策事業 (放課後児童クラブ)	24, 335	鹿島市が重点施策として取り組む「子育て支援事業」の一環として放課後児童対策 (放課後児童クラブ) を市内全小学校 (7 校) で運営し、鹿島小学校の放課後児童クラブで土曜日開設を実施し、いわゆる「共働き」といわれる保護者の子育て支援を行った。					
		○設置利用状況					
		鹿島小	68	明倫小	54	能古見小	18
		古枝小	25	浜小	10	北鹿島小	25
		七浦小	21			計	221
		うれしの特別支援学校(嬉野市)			10		
小学校低学年児童受入 (七浦保育園) 3 人							

○児童福祉費の主な事業(続き)

平成23年度鹿島市決算(資料)

事業名			事業費(千円)		事業内容			
地域子育て支援センター事業			6,118		相談員 2 人 相談件数(延べ) 2,437 件			
次世代育成支援対策地域協議会			60		委員 16 人			
要保護者等対策地域協議会			55		委員 29 人			
子育て短期支援事業			58		対象者 4 人 (延べ 24 回)			
児童遊園管理事業			1,083		9 箇所			
保育所みどり園費			107,944		入所人員 67 名(平成 24 年 3 月 31 日現在) 通常保育 11 時間、延長保育 30 分、一時預かり 180 件			
事業名	児童措置事業(子ども手当給付)				所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
					費目	児童措置費		
事業費 (千円)	637,619		財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				487,237	75,787			74,595
	区分		月手当額(円)		延支払数(人)		支給額(千円)	
	1	3歳未満児 (つなぎ法)	13,000		5,965		77,545	
	2	3歳未満児 (特別措置法)	15,000		2,962		44,430	
	3	3歳以上小学校修了前 第1子第2子 (つなぎ法)	13,000		16,541		215,033	
	4	3歳以上小学校修了前 第1子第2子 (特別措置法)	10,000		8,369		83,690	
	5	3歳以上小学校修了前 第3子以降 (つなぎ法)	13,000		3,817		49,621	
	6	3歳以上小学校修了前 第3子以降 (特別措置法)	15,000		1,964		29,460	
	7	中学校修了前 (つなぎ法)	13,000		7,640		99,320	
	8	中学校修了前 (特別措置法)	10,000		3,852		38,520	
	計							637,619

○児童福祉費の主な事業(続き)

平成23年度鹿島市決算(資料)

事務事業名		母子福祉対策事業		所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	母子福祉費・児童措置費		
事業費（千円）	258,695	財 源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			60,490	31,559		3,372	163,274
○事業の内訳							
事 業 名		事業費(千円)	事 業 内 容				
母子自立支援事業		1, 582	支援員 1 人 相談件数 延べ 231 件				
DV 等対策事業		1, 575	相談員 1 人 相談件数 延べ 25 件				
乳幼児医療費助成費 （3 歳未満児）		41, 024	区分	助成件数	助成額（千円）		
			入院	261	10, 174		
			外来	10, 919	17, 953		
			歯科	263	274		
			調剤	8, 831	8, 534		
			計	20, 274	36, 935		
			その他経費	-	4, 089		
乳幼児医療費助成費 （3 歳児～ 小学校就学前児童医療）		16, 613	助成件数 延べ 13, 214 件 【市単独事業】				
児童医療費助成費 （小中学生入院医療）		1, 092	助成件数 延べ 21 件 【市単独事業】				
母子家庭医療費助成費		16, 448	助成件数 延べ 7, 850 件（母 3, 506 件 児童 4, 344 件）				
父子家庭医療費助成費		1, 013	助成件数 延べ 518 件（父 182 件 児童 336 件）				
寡婦医療費助成費		848	助成件数 延べ 407 件				
児童扶養手当		169, 947	受給者数 370 人				
母子家庭高等技能訓練促進事業		1, 692	対象件数 1 件				
母子生活支援施設事業		6, 861	対象件数 2 件				

○児童福祉費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	保育所みどり園運営事業			所管課	市民部 福祉事務所(みどり園)		
				費 目	保育所みどり園費		
事業費 (千円)	107,944	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			130			18,414	89,400
事業内容	通常保育事業 園児数 67人(3月) 特別保育事業(一時保育) 180人 (延長保育) 551人(211 日)						
	○主要事業						
	No.	事業名	事業費(千円)	事業概要			
	1	通常保育事業	102,263	保育所みどり園運営経費			
	2	特別保育事業	5,681	一時保育促進事業(人件費、賃金) 延長保育促進事業(人件費、賃金)			
○夏祭り会食会				○キッズサッカー教室			
							



3 款. 民生費 (4 項) 生活保護費

生活保護業務については、迅速な保護の要否の決定、処遇方針に基づく指導の徹底及び自立助長の促進に努めた。また、計画的な訪問調査活動による生活状況の調査、課税調査による収入及び資産状況の把握、さらに扶養義務調査を行い適正な保護の推進に努めた。

○生活保護費の主な事業内容

平成23年度鹿島市決算(資料)

事業名	生活保護事業			所管課	市民部福祉事務所生活保護係		
				費 目	生活保護費		
事業費 (千円)	228,361	財 源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			171,270	1,993			55,098
内容	○生活保護状況 (平成 24 年 3 月 31 日現在)						
	被保護世帯数 1 2 2 世帯 人員 1 4 6 人						
	保護率 4.65% (パーセント)						
	○保護内訳						
	区分(扶助別)		世帯数(延べ)	扶助費(千円)	備 考		
	1	生活扶助	1, 204	58, 880			
	2	住宅 〃	833	16, 541			
	3	教育 〃	12	174			
	4	介護 〃	299	6, 898			
	5	医療 〃	1, 272	129, 719			
	6	出産 〃	0	0			
	7	生業 〃	35	1, 186			
	8	葬祭 〃	1	190			
	9	施設事務費	97	14, 773			
	計		3,753	228,361			



3 款. 民生費 (5 項) 災害救助費

○災害救助費の主な事業

平成23年度鹿島市決算(資料)

事業名	災害救助事業			所管課	市民部福祉事務所社会福祉係		
				費 目	災害救助費		
事業費 (千円)	100	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							100
事業内容	災害り災者見舞金として火災・風水害等の災害の被災者に見舞金等を給付している。 平成23年度は、1件(1世帯)り災され、見舞金を給付した。						



4 款. 衛生費 (1 項) 保健衛生費

「鹿島市休日こどもクリニック」は、指定管理者制度により鹿島藤津地区医師会へその運営を委託し、佐賀大学医学部より小児科専門医の協力派遣を受けて、小児救急初期医療の充実を図っている。

休日急患の一次医療については、医師会等の協力を得ながら『在宅当番医制』で実施している。

また、「南部地区小児時間外診療センター」の開設日を平日の夜間にも拡充し、体制の充実を図った。

家庭、学校、地域、行政が協働し生涯を通じた食育の推進を図るため「第2次鹿島市食育推進基本計画」の策定を行った。

母子保健事業では、少子化対策の一環として、妊婦健診を14回助成し、検査内容の充実を図った。

健康増進事業では、「女性特有のがん検診推進事業」により特定年齢の女性への子宮頸がん、乳がん検診を行った。また、新たに国庫補助により「働く世代の大腸がん検診」を行い、受診者の増加となった。肝炎ウイルス検診においても、未受診者に対する個別勧奨に新たに取り組み、受診者の増加となった。

○保健衛生費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	保健衛生総務事業			所管課	市民部 保険健康課 予防係		
				費 目	保健衛生総務費		
事業費 (千円)	48,682	財 源	国	県	市 債	その他	一般財源
							48,682
事業内容	○鹿島市休日こどもクリニック指定管理者運営委託料 6,515 千円 ・診療日数 68 日/年 5.7 日/月 ・診療数 小児科 2,101 人/年 30.9 人/日 ・診療内訳 新生児 1 人 乳幼児 1,535 人 小学生 498 人 中学生 67 人						
	○看護高等専修学校運営補助金 735 千円 (藤津地区医師会立看護高等専修学校) ・平成23年度生徒総数 82 人 ・平成23年度までの卒業生総数 1,665 人						
	○南部地区小児時間外診療センター 3,639 千円 ・診療曜日 在宅当番医制 火曜日 鹿島時間外こどもクリニック 水曜日 武雄地区休日急患センター 月、木～日曜日 ・診療時間 午後7時～午後9時 ・診療日数 329 日/年 27.4 日/月 ・診療人員 1,419 人/年 4.3 人/日						
	○第2次鹿島市食育推進基本計画(平成24年度～27年度)策定 145 千円 ・計画策定委員 (11 人) 策定委員会 (2 回開催) ・食育調理実演会及び講演会 10 月 27 日開催 テーマ「料理から学ぶ食育」						
	○健康管理システム関連ほか 37,648 千円						
	○食育調理実演会						
							

事業名	予防事業			所管課	市民部 保険健康課 予防係		
				費 目	予防費		
事業費 (千円)	72,573	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				11,438			61,135
事業 内容	予防接種法に基づき、疾病の発生・まん延の予防のため、ＢＣＧ、ポリオ、３種混合などの定期予防接種を行った。また、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンなどの任意予防接種を行った。						
	○予防接種事業 70,449 千円						
	No	予 防 接 種 名		対象者数(人)		接種者数(延人)	
	1	ＢＣＧ		315		285	
	2	急性灰白髄炎（ポリオ）		825		489	
	3	日本脳炎		4, 310		1, 340	
	4	２種混合		336		302	
	5	３種混合		1, 836		1, 105	
	6	麻しん・風しん １期 １～２才未満		280		250	
		２期 就学前		284		272	
		３期 中学１年生		359		336	
		４期 高校３年生相当年齢		368		346	
	7	インフルエンザ（65才以上）		8, 230		4, 926	
	8	インフルエンザ（中学３年以下）		4, 807		2, 832	
	9	ヒブワクチン		1, 380		343	
10	小児用肺炎球菌ワクチン		1, 380		345		
11	子宮頸がん予防ワクチン		671		1, 122		
※ 定期接種：１～７、任意接種：８～１１							
○結核予防事業 2, 124 千円							
・胸部間接撮影（65歳以上）受診者 2, 440 人（対象者 5, 822 人）							



事業名	母子保健事業			所管課	市民部 保険健康課 予防係		
				費 目	母子保健費		
事業費 (千円)	28,698	財源	国 933	県 8,148	市 債	その他	一般財源 19,617
事業内容	母子保健法に基づき、妊婦が心身ともに安定した状態で出産を迎え子育てができるように、また、乳幼児の健やかな成長を支援するために各種事業を実施した。子をもつ親の育児不安の軽減を図るため、新たな取り組みとして、2か月児相談を実施した。 歯科保健対策では、1歳6か月児健診時に、フッ化物歯面塗布を行い歯質の強化を図った。						
	○事業内訳						
	No.	事業名	活動人員・受診者等			決算額(千円)	
	1	育児等健康支援事業	母子保健推進員組織活動 29人 食生活改善推進協議会 167人 心理相談 受診者 62人 離乳・幼児食教室 参加者 97人			1,539	
	2	母子保健相談	赤ちゃん相談 525人/12回 2か月児相談 128人/12回 訪問指導 46人/21回 母子健康手帳交付 281人/47回 マタニティスクール 26人/4回 庁内相談（随時） 693人			332	
	3	1歳6か月児・3歳児健康診査	1歳6か月児 受診者 255人 3歳6か月児 受診者 290人			1,956	
	4	4か月児健康診査	受診者（集団） 271人 教室参加者 54人			355	
	5	妊婦・乳児健康診査	乳 児 （病院） 227人 妊 婦 （病院） 3,315人/延			24,400	
	6	フッ化物応用むし歯予防事業	1回目（1歳6か月児） 249人 2回目（2歳児） 50人			116	
	○赤ちゃん相談						
							
○4か月児健康診査							
							

事業名	健康増進事業			所管課	市民部 保険健康課 予防係		
				費 目	健康増進費		
事業費 (千円)	22,561	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			2,838	1,309		3,170	15,244
事業内容	○健康増進事業 1,972 千円						
	・骨粗しょう症検診・肝炎ウイルス検診 1,145 千円						
	No	種 類	申込者数(40 歳以上)		受診者数(40 歳以上)		受診率
	1	骨粗しょう症検診	100 人		100 人		100.0%
	2	肝炎ウイルス検診	220 人		61 人		27.7%
	3	肝炎ウイルス検診	(30 歳代) 101 人	29 人		28.7%	
	4	肝炎ウイルス(個別勧奨)	(65 歳まで) 200 人	153 人		76.5%	
	No	事 業 名	出席者・交付人数等			決算額	
	1	保健対策推進事業	健康づくり推進協議会			30	
	2	健康手帳交付(40 歳以上)	新規交付者 377 人			65	
	3	健康教育事業	出席者 573 人/延			270	
	4	健康相談事業	出席者 212 人/延			314	
	5	訪問指導(要指導者等)	訪問者数 62 人/延			148	
	○がん検診 20,589 千円						
	No.	種 類	申込者数(40 歳以上)		受診者数(40 歳以上)		受診率
	1	胃がん	1,518 人		1,069 人		70.4%
	2	大腸がん	1,560 人		1,217 人		78.0%
	3	働く世代の大腸がん	275 人		268 人		97.5%
	4	肺がん	1,841 人		1,400 人		76.0%
	5	前立腺がん	529 人		400 人		75.6%
	6	乳がん	1,049 人		901 人		85.9%
	7	子宮がん	1,241 人		968 人		78.0%
※働く世代の大腸がん検診は、40、45、50、55、60 歳							
※子宮がん検診は 20 歳以上							
○骨粗しょう症検診				○高血圧予防教室			
							

環境問題は地球温暖化から廃棄物まで、極めて多岐に亘っているが、本費目では浄化槽設置補助をはじめとする水質保全対策や狂犬病予防、騒音振動対策など、健康で住みやすい生活環境を守るための施策を推進し、豊かで美しい環境を未来の市民へ継承できるよう努めた。

新たな取り組みとして、家庭用LED電球等の購入補助を実施し、10月には「鹿島エコフェスタ」を開催して、地球温暖化や環境保全への意識向上を図った。

また、動物愛護意識の向上と、犬猫の無秩序な繁殖を抑制するため、犬猫の去勢・避妊手術費用への一部補助を実施した。

○保健衛生費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算（資料）

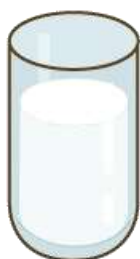
事業名	環境衛生事業			所管課	建設環境部 環境下水道課 環境係		
				費目	環境衛生費		
事業費 (千円)	10,425	財源	国	県	市債	その他	一般財源
						909	9,516
事業内容	内 容			事業費(千円)	備 考		
	狂犬病予防対策			709	H23年度末の登録数 1,869頭 注射頭数 1,024頭		
	犬猫避妊・去勢手術補助			210	56件		
	杵藤広域葬斎公園負担金			9,497	363件(杵藤全体2,009件)		
	鹿島藤津地区生活環境協議会負担金			9	鹿島、嬉野、太良一律		
事業名	環境保全事業			所管課	建設環境部 環境下水道課 環境係		
				費目	環境保全費		
事業費 (千円)	2,960	財源	国	県	市債	その他	一般財源
							2,960
事業内容	内 容			事業費(千円)	備 考		
	LED電球等購入費補助金			2,749	594件		
	シギ・チドリ類生息地環境保全事業補助金			100	北鹿島振興協議会 案内板		
	全国閉鎖性海域環境保全連絡会負担金			3			
	汚染負荷量賦課金			108			



事業名	公害対策事業			所管課	建設環境部 環境下水道課 環境係		
				費 目	公害対策費		
事業費 (千円)	524	財源	国	県	市債	その他	一般財源
							524
内容	内 容	事業費(千円)	備 考				
	水質検査等	417	《水質検査》 公共河川……………10ヶ所(30件) 生活排水……………6ヶ所(12件) 工場・事業所……………9ヶ所(9件) 産廃・特殊(水銀等)……………5ヶ所(5件) 《水質調査》 水生生物による水質調査…古小、北小 83名				
	騒音・振動測定等	10	一般環境騒音……………2ヶ所(謝金) 道路騒音・振動……………2ヶ所				
	公害対策等	66	環境講座等出席、各種公害苦情対応、オイル吸着マット				
	水質保全対策協議会負担金	31					
鹿島エコフェスタ			水生生物による水質調査				
							

事業名	浄化槽設置整備事業			所管課	建設環境部 環境下水道課 環境係		
				費 目	環境保全費		
事業費 (千円)	18,237	財源	国	県	市債	その他	一般財源
			6,675	6,064			5,498
事業内容	内 容	事業費(千円)	備 考				
	浄化槽設置整備事業補助金	18,194	設置補助の内訳 5人槽 … 12基 7人槽 … 33基 10人槽 … 1基				
	浄化槽普及促進協議会負担金	43					
			浄化槽の竣工検査				
							

事業名	水道事業(簡易水道補助事業)			所管課	水道課 工務係								
				費 目	負担金補助及び交付金								
事業費 (千円)	187	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源						
							187						
事業内容	市内簡易水道組合の施設の修繕等の工事に対し今年度は下記のとおり補助金を支出した。												
	<table><tr><td>No.</td><td>内 容</td><td>決算額(千円)</td></tr><tr><td>1</td><td>郷野簡易水道組合施設整備補助金 (深井戸水中ポンプ取替) 事業費 625 千円×30%=187 千円</td><td>187</td></tr></table>							No.	内 容	決算額(千円)	1	郷野簡易水道組合施設整備補助金 (深井戸水中ポンプ取替) 事業費 625 千円×30%=187 千円	187
	No.	内 容	決算額(千円)										
1	郷野簡易水道組合施設整備補助金 (深井戸水中ポンプ取替) 事業費 625 千円×30%=187 千円	187											
深井戸水中ポンプ													
													



4 款. 衛生費 (2 項) 清掃費

持続可能な循環型社会の構築に向け、各行政区をはじめ、地域の協力を得て資源物の回収を実施するなどリサイクルを推進し、ごみの減量化を進めた。

生ごみ堆肥化モデル事業では、モデル地区を選定し、水分が多く焼却コストがかかる生ごみを堆肥化する取組みを試験的に実施した。

廃棄物の不法投棄対策として、投棄物の早期撤去や環境パトロール、啓発活動を行った。

また、良好な生活環境を維持するため、汚泥の堆積しやすい河川下流域で、下・排水路清掃（ダンプカーによる汚泥除去）を実施した。

○清掃費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	清掃総務事業			所管課	建設環境部 環境下水道課 環境係																						
				費 目	清掃総務費																						
事業費 (千円)	409,626	財源	国	県	市債	その他	一般財源																				
				2,685		9,433	397,508																				
事業内容	<table><tr><th>内 容</th><th>事業費(千円)</th></tr><tr><td>公衆便所清掃管理業務委託</td><td>1,177</td></tr><tr><td>下排水路の清掃及び汚泥等収集運搬処分業務委託等</td><td>945</td></tr><tr><td>鹿島藤津地区衛生施設組合運営負担金</td><td>187,910</td></tr><tr><td>環境美化推進事業（緊急雇用創出）</td><td>2,686</td></tr><tr><td>不法投棄対策</td><td>102</td></tr><tr><td>杵藤クリーンセンターごみ処理負担金</td><td>128,954</td></tr><tr><td>佐賀県西部広域環境組合構成市町負担金</td><td>20,646</td></tr><tr><td>佐賀県ストップ温暖化県民運動推進会議負担金</td><td>80</td></tr><tr><td>清掃総務事業の人件費ほか事務費等</td><td>67,126</td></tr></table>							内 容	事業費(千円)	公衆便所清掃管理業務委託	1,177	下排水路の清掃及び汚泥等収集運搬処分業務委託等	945	鹿島藤津地区衛生施設組合運営負担金	187,910	環境美化推進事業（緊急雇用創出）	2,686	不法投棄対策	102	杵藤クリーンセンターごみ処理負担金	128,954	佐賀県西部広域環境組合構成市町負担金	20,646	佐賀県ストップ温暖化県民運動推進会議負担金	80	清掃総務事業の人件費ほか事務費等	67,126
	内 容	事業費(千円)																									
	公衆便所清掃管理業務委託	1,177																									
	下排水路の清掃及び汚泥等収集運搬処分業務委託等	945																									
	鹿島藤津地区衛生施設組合運営負担金	187,910																									
	環境美化推進事業（緊急雇用創出）	2,686																									
	不法投棄対策	102																									
	杵藤クリーンセンターごみ処理負担金	128,954																									
	佐賀県西部広域環境組合構成市町負担金	20,646																									
	佐賀県ストップ温暖化県民運動推進会議負担金	80																									
	清掃総務事業の人件費ほか事務費等	67,126																									
不法投棄の状況				下排水路清掃状況																							
																											

○清掃費の主な事業（続き）

平成23年 度鹿島市決算（資料）

事業名	廃棄物処理事業			所管課	建設環境部 環境下水道課 環境係		
				費 目	廃棄物処理費		
事業費 (千円)	146,298	財源	国	県	市債	その他	一般財源
				4,810		58,927	82,561
事業内容	内 容			事業費(千円)	備 考		
	市指定ごみ袋作成			5,958	857,000 枚		
	50 音別、地区別ごみ分別一覧表印刷			353	50 音別 257,600 円		
	ごみ収集運搬委託			122,270	収集車 10 台、収集量 7,353t		
	市指定ごみ袋販売委託			7,450			
	ガラス等リサイクル処理委託料			134			
	使用済み乾電池の運搬・処理業務委託			363	収集量 3.32t		
	使用済み蛍光管処理委託			271	収集量 2.20t		
	リサイクル推進事業（ふるさと雇用）			4,810			
	中尾リサイクルセンター敷地借地料			180			
	ごみステーション設置補助金			152	8 基		
	生ごみ堆肥化モデル事業委託			287	鹿島環境整備社（馬渡区）		
	生ごみ処理機器等補助金			74	容器等 8 件、電動 4 台		
	ごみ減量化事業【地区別資源回収】 (新聞、雑誌、ダンボール、アルミ缶、古着等)			1,474	団体回収量 501,228kg		
	【収集運搬】			419			
	ペットボトル圧縮結束機修繕費			1,785			
	廃棄物処理事業事務費等			318			
ペットボトル選別作業				廃蛍光管収集			
							
ペットボトル圧縮、結束後				廃蛍光管搬出作業			
							

5 款. 労働費 (1 項) 労働諸費

勤労者の生活支援と福利厚生に資するため預託による資金貸付事業を行った。また、雇用支援対策として職業訓練校に対する支援を行うなど市内就業率の向上を図った。

○労働費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	労働者金融対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	労働振興費		
事業費 (千円)	45,000	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						45,000	
事業内容	○市内勤労者に対する福利厚生資金及び住宅・教育・生活向上資金の確保に資するため勤労者福利厚生資金貸付事業(預託金)として九州労働金庫への資金預託などを行った。 ・預託額 45,000 千円 [H23年度実績] 融資件数 403 件 貸付残高 3,151,622 千円						
事業名	労働者雇用対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	労働振興費		
事業費 (千円)	153	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							153
事業内容	○技術の習得による雇用の確保を図るため鹿島藤津高等職業訓練校の運営に対して補助金を交付した。						
事業名	労働者福祉対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	労働振興費		
事業費 (千円)	4,516	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							4,516
事業内容	○勤労者福祉センターを指定管理者制度により管理するとともに、経年劣化に伴う雨漏り修繕及び空調機器の取替を実施した。						

○九州労働金庫鹿島支店



○鹿島藤津高等職業訓練校



6款. 農林水產業費

本市において、基幹産業である農林水産業の振興は重要課題である。しかし、近年従事者の減少や高齢化の進行、価格の低迷等により生産所得は伸び悩み、担い手不足等による集落の活力低下など早急に解決しなければならない課題を抱えている。このような中、地域の農林水産業の活性化を図るため、第5次総合計画に掲げる「産業の振興、農業・林業・水産業」の施策の展開方向に沿って、行政及び関係機関との連携・協力のもとに各種施策の推進を行った。

6款. 農林水產業費	(1項)農業費
------------	---------

消費者ニーズに即した高品質で安心安全な農作物を、安定的に供給できる生産体制と設備の整備に努めるとともに、用排水路及び農道の整備、土地改良施設の維持管理、中山間地域の多面的機能のための活動や環境保全の活動に取り組んだ。

近年深刻化する耕作放棄地対策として、荒廃園等の再生作業、中山間地域に於新設作物の実証及び検討並びに牛の放牧等を実施し、またイノシシ対策としては、電気牧柵及びワイヤーメッシュ柵の設置補助や駆除強化を行い農作物への被害防止に努めた。

水田政策については、農業者戸別所得補償制度の本格実施に伴い加入者へ申請や田畑の作付けの確認などの推進事業を実施した。果樹、野菜等の園芸作物については、先進的技術の導入や低コスト化など経営安定に向けた各種補助事業を実施した。畜産振興についても各種補助事業や防疫体制を実施した。

地域農業の担い手不足の対策として、佐賀県の緊急雇用創出基金事業により人材を雇用し、農作業に従事してもらうことで労働力不足を解消した。またこの雇用者に研修等を通じて資格や技術を取得してもらい、地域農業の人材として育成することができた。

○農業費の主な事業

平成 23 年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(農地・農政振興管理事業)			所管課	農業委員会事務局																											
	農業委員会取扱事務			費 目	農業委員会費																											
事業費 (千円)	32,057	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																									
				4,551		865	26,641																									
事業 内 容	○ 農地移動の状況(農地法第3条) 41 件 29.43 ha 内訳 (所有権移転 29 件 8.55 ha) (使用貸借権 12 件 20.88 ha) ○ 農地転用の状況(農地法第4条、5条) 田 28 件 1.95ha 畑 47 件 3.38 ha ○ 農地等形状変更届出 届出件数 6 件 0.55 ha ○ 農地転用等現地確認調査 (3条、4条、5条、農地等形状変更届出) 調査件数 114 件			○ 賃借料情報 平成23年中 (／10a 当り) 田について																												
				<table><tr><th rowspan="2">地域</th><th colspan="2">平 均</th></tr><tr><th>金額(円)</th><th>物納(kg)</th></tr><tr><td>大字高津原 大字納富分</td><td>7,085</td><td>47</td></tr><tr><td>大字重ノ木</td><td>12,947</td><td>60</td></tr><tr><td>能古見</td><td>12,571</td><td>49</td></tr><tr><td>古 枝</td><td>12,454</td><td>60</td></tr><tr><td>浜</td><td>11,962</td><td>51</td></tr><tr><td>北鹿島</td><td>12,114</td><td>53</td></tr><tr><td>字七浦新田</td><td>—</td><td>60</td></tr><tr><td>七浦 (上記以外)</td><td>7,473</td><td>58</td></tr></table>				地域	平 均		金額(円)	物納(kg)	大字高津原 大字納富分	7,085	47	大字重ノ木	12,947	60	能古見	12,571	49	古 枝	12,454	60	浜	11,962	51	北鹿島	12,114	53	字七浦新田	—
地域	平 均																															
	金額(円)	物納(kg)																														
大字高津原 大字納富分	7,085	47																														
大字重ノ木	12,947	60																														
能古見	12,571	49																														
古 枝	12,454	60																														
浜	11,962	51																														
北鹿島	12,114	53																														
字七浦新田	—	60																														
七浦 (上記以外)	7,473	58																														

○農業費の主な事業（続き）

平成 23 年度 鹿島市決算(資料)

事業内容	普通畑について			○ 農業者年金状況			
	地域	平 均		被保険者数（新制度） 79 人			
		金額(円)	物納(kg)	農業者年金受給者（新・旧制度） 555 人 内訳（経営移譲年金受給者数 473 人） （農業者老齢年金受給者数 82 人）			
	市内全域	4,782	48	参考（旧制度のみ） 農業者年金受給額 155,000 千円 内訳（経営移譲年金額 100,000 千円） （老齢年金額 55,000 千円）			
事業内容	樹園地について			○ 農地保有合理化等調整事業（農業公社分） 農地売買等事業			
	地域	平 均		買 入 16 件 3.88 ha			
		金額(円)	物納(kg)	売 渡 10 件 2.79 ha			
	市内全域	4,569	—				
※標準小作料制度の公表は、H21.12 で廃止							
○ 農地保有合理化事業（JA 分） あっせん（JA 合理化）件数 248 件 農地流動化専門員の活動日数 224 日							
○ 農地流動化の実績 農業経営基盤強化促進法による 利用権設定（481 件） 121.71 ha 所有権移転（26 件） 6.67 ha							
事業名	後継者育成対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
事業費（千円）	100			費 目	農政事業費		
	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
			100				
事業内容	○チャレンジ農業支援事業補助金 100,000 円 新規就農者を確保するための育成方針の作成や就農啓発セミナーを開催した。						
事業名	中山間地域等直接支払交付事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
事業費（千円）	103,641			費 目	農政事業費		
	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
			78,138			25,503	
事業内容	○ 推進事業費 1,647,783 円 ○ 交 付 金 101,992,650 円 （集落協定:36 面積 1,060ha） ○ 中山間地域について、耕作放棄地の発生防止と多面的機能の維持等を目的として、 ・ 農道舗装 ・ 農道や水路の草払い ・ 獣害対策、共同施設の設置 ・ 景観作物の作付け ・ 担い手の育成 等に取り組み、集落活動を活性化させた。			保安全管理が整った棚田 			

○農業費の主な事業（続き）

平成 23 年度 鹿島市決算(資料)

事業名	荒廃園対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農政事業費		
事業費 (千円)	1,100	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,100
事業 内 容	近年、農業者の減少・高齢化等の進行により、耕作放棄地は年々増加傾向にあり、その解消を図ることが緊急の課題である。その対策として平成21年度から耕作放棄地に適した新規作物の試験栽培、及び放牧による耕作放棄地解消の実証試験を実施している。 平成23年度、新規品目15品目について栽培技術の試験を行った。また、放牧による耕作放棄地の解消とそれに付随して畜産農家の労力軽減、維持管理費のコスト削減ができた。						
	事業種目	事業実施主体	試験作物		面積(a)	一般財源(千円)	
	新規作物	(農)嘉瀬の浦ファーム	サツマイモ		32	50	
		七浦地区1名	サツマイモ		8	50	
		新規作物研究会	福頭		10	50	
		能古見地区1名	紅文旦		4	50	
		七浦地区1名	オリーブ		0.3	50	
		古枝地区1名	ケール		9.25	50	
		能古見地区1名	葉付き玉葱		5	50	
		鹿島市新規果物研究会	シーベリー		158	100	
		北鹿島地区1名	丸オクラ		2.5	50	
		七浦地区1名	黒大根		5	50	
		鹿島市新規果物研究会	ボイソンベリー		158	150	
		古枝地区1名	柿		2	50	
		浜地区1名	エコ玉葱栽培		10	50	
		鹿島地区1名	新ごぼう		1	50	
		古枝地区1名	高オレイン酸大豆		2	50	
	計					900	
	《新規作物》						
							
オリーブ				高オレイン酸大豆			

○農業費の主な事業（続き）

平成 23 年度 鹿島市決算(資料)

	事業種目	事業実施主体	内 容	面積(a)	一般財源(千円)
	放 牧	七浦地区1名	電気柵設置	45	100
	放 牧	龍宿浦放牧組合	電気柵設置	45	100
	計	2名			200

事業 内 容	〈放牧〉龍宿浦放牧組合						
							
	放牧実施前			放牧実施1ヶ月半後			

事業名	鹿島市耕作放棄地再生利用緊急対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農政事業費		
事業費 (千円)	57	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							57

事業 内 容	近年、農業者の減少・高齢化等の進行により、耕作放棄地は年々増加傾向にある。この耕作放棄地の解消を図った。 平成23年度は、古枝地区の耕作放棄地35aについて農地として利用可能な状態に再生した。 古枝地区再生作業						
	再生作業実施前			再生作業実施後			
							

○農業費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(農政事業) 鹿島の味体験事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農政事業費		
事業費 (千円)	297	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							297
事業 内容	小中学生に地元ブランド農産物を紹介し、実際に食味してもらうことで、地場産品の素晴らしさの体験と郷土への誇りを育んだ。 農産物:さが美人(露地みかん) 方 法:学校給食 日 時:11月1日、15日、25日						
事業名	鹿島市農業体験推進事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	430	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							430
事業 内容	○市内の園児が幼児期から農業と食の大切さを学ぶ推進事業助成金 429,785 円 (5 園)						
事業名	(農商工連携事業) 鹿島産グルメフェア			所管課	産業部 農商工連携推進室		
				費 目	農政事業費		
事業費 (千円)	460	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							460
事業 内容	「鹿島ブランド」の確立と定着を図ること目的として、主要な消費地である福岡都市圏の有名ホテルで一般消費者、業界関係者にアピールを行い、鹿島産の食材を使ったグルメフェアを開催した。 (開催概要) 日 時:平成 24 年3月 5 日 会 場:西鉄ソラリアホテル 内 容:スペシャルコラボレーションディナー (KIHACHI 熊谷喜八氏×ソラリア総料理長 塩塚哲夫氏) において鹿島産の農産物や日本酒を食材として提供、会場で鹿島のPRを行った。 参加者: 約 250 名						
事業名	新規就農者定着支援事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農政事業費		
事業費 (千円)	1,860	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,860
事業 内容	営農を目的として市内へ転入した者及びその農業者を育成研修する市内受入農家に対し、生活支援補助金及び育成補助金を交付することにより、市内の農業の担い手を確保・育成することができた。			○事業利用者:市内転入者5名 市内受入農家1名 ○補助金:1,860,000 円 (30,000 円×12カ月×5名) (30,000 円×2カ月×1名)			

○農業費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算（資料）

事業名	環境保全型農業直接支払交付金事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農政事業費		
事業費 (千円)	480	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				240			240
事業 内容	地球温暖化防止を目的とした、農地土壌への炭素貯留に効果の高い営農活動や生物多様性保全に効果の高い営農活動への取り組みに対し、交付金の交付を行うことにより、地域の環境の保全と向上を推進した。 ○事業実施主体:七浦地区1名(対象面積 1,199a) ○交付金:479,600 円 (県 2,000 円/10a 市 2,000 円/10a)			有機農業に取り組む果樹園 			

事業名	鹿島市農産物の機能性研究			所管課	産業部 農商工連携推進室		
				費 目	農政事業費		
事業費 (千円)	2,000	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,000
事業 内容	鹿島産の農産物の販売強化や新たな加工品開発の可能性を広げることを目的に、作物の持つ有効な成分や機能性の研究を委託した。 研究委託機関:国立大学法人九州大学 成 果 概 要 :摘果みかん(青みかん)特有の香りによる癒し効果、抗酸化能力が認められた。						

事業名	周年放牧実証事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農政事業費		
事業費 (千円)	1,406	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,406
事業 内容	○ 委託費 1,405,173 円 周年放牧の実証を目的として、集落内の耕作放棄地に牛の放牧を実施した。この事業を通じて耕作放棄地の解消など環境の改善によるイノシシ等の有害鳥獣被害防止対策を促進し、良好な農業環境の確保及び農地の保全管理に係る労力の低減に寄与することが確認された。 ○ 事業面積 2.3ha 牛 2 頭						

○農業費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算（資料）

事業名	農業経営体活性化事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	458	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				229			229
事業 内容	○スーパーL 資金利子助成 457,431 円(21 件) ○認定農業者育成及び支援対策(155経営体)						
事業名	農業金融対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	182	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							182
事業 内容	○平成18年度鹿島市緊急特別対策農業再生産資金利子補給助成金 181,896 円						
事業名	農村運動広場維持管理事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	1,353	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,353
事業 内容	広場使用者のボールが近隣の家屋や自動車を破損させる恐れがあるため、防球ネットを新設した。						
事業名	農作物保全対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	450	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							450
事業 内容	鹿島市農作物有害鳥獣駆除組合へ、ドバト・カラス等の駆除にかかる経費(出動手当・報償金)を助成した。						
事業名	有害鳥獣(猪)被害防止対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	3,324	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							3,324
事業 内容	イノシシの捕獲報奨金や駆除の際の弾薬費等として、 鹿島藤津地域有害鳥獣広域駆除対策協議会へ負担金の支出を行った。 平成23年度の駆除頭数は432頭であった。			○有害鳥獣(猪)被害防止対策事業			
							

○農業費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算（資料）

事業名	イノシシによる農業被害の現況調査と被害軽減技術の研究事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	2,000	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,000
事業 内容	○イノシシによる農業被害の現況調査と被害軽減技術の研究委託 年々拡大傾向にあるイノシシ被害を軽減する手段として、有効な対策を効果的に組み合わせて総合的に被害軽減できる技術の研究開発を委託した。 研究委託機関:国立大学法人九州大学 成果概要 :モデル地区でのヒアリング、市内農家対象のアンケート調査による被害実態の把握と分析、赤外線センサーによるモニタリング調査などの基礎情報の収集の実施。						

事業名	農業者戸別所得補償制度推進事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	1,058	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						1,050	8
事業 内容	○平成23年度農業者戸別所得補償制度推進事業 1,057,548 円 一昨年のモデル事業から本格実施となった農業者戸別所得補償制度について、制度の柱となる以下の3事業の円滑な運営及び推進のため、必要な事業を行った。 ① 販売価格が生産費を恒常的に下回っている米を対象として、その差額を交付することで農業経営の安定と生産力の確保を図る米の所得補償交付金及び米価変動補てん交付金(平成 23 年産分は発動なし)。 ② 戦略作物(麦・大豆・飼料作物等)への作付転換と二毛作、耕畜連携を促し、農業生産力の向上と多面的機能を維持することを目的とする水田活用の所得補償交付金。 ③ 麦・大豆等について、米同様に生産費と販売額の差額分に相当する金額を交付する畑作物の所得補償交付金(平成 23 年産より)。						

事業名	さかの米・麦・大豆競争力強化対策事業 (超省エネ・低コスト化タイプ)			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	農業振興費		
事業費 (千円)	4,291	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				3,300			991
	○水田農業の担い手等の育成及び産地競争力の強化を図るために、大幅な省力化や低コスト化が可能な革新技術の導入等に必要な農業用機械・施設の整備に対し助成を行った。						
	事業主体	事業内容					
	井手集落営農組合	大豆不耕起播種機					

事業内容	井手集落営農組合	トラクターカルチ					
	浜地区営農組合	大豆コンバイン					
事業名	地域人材育成事業		所管課	産業部 農林水産課 農政係			
			費目	農業振興費			
事業費 (千円)	44,691	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				44,691			
事業内容	○佐賀県の緊急雇用創出基金事業を活用し、高齢化に伴う農業の労働力不足を解消するため農業を担う人材の雇用を通じて農業の振興を図った。さらにこの雇用者は専門的な実務研修などで技術や資格を取得していただき地域農業の担い手としての人材を育成することができた。						
	委託先	事業名	主 な 内 容		雇用数	委託料 (千円)	
	佐賀県農業協同組合	鹿島アグリヘルパー事業	みどりの応園団として労働力不足を補う農作業全般・実務研修		13	30,287	
	農業生産法人 嘉瀬の浦ファーム	鹿島アグリ研修事業	水田、果樹、園芸作物の栽培及び収穫作業等・実務研修		7	14,404	
	≪業務委託先≫佐賀県農業協同組合 みどりの応園団の団結式			(農) 嘉瀬の浦ファーム 露地ミカン収穫の研修			
							

○農業費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算（資料）

事業名				イノシシ被害防止対策事業		所管課		産業部 農林水産課 農政係	
						費 目		農業振興費	
事業費 (千円)		6,234		財源		国		県	
								市債(借入金)	
								その他	
								一般財源	
								6,234	
事業内容				鹿島市内における農作物へのイノシシ被害を未然に防ぐため、イノシシ被害防止柵設置(電気牧柵、ワイヤーメッシュ)とわなの狩猟免許取得の助成を行った。 					
事業名				(きめ細かな交付金事業:明許繰越) イノシシ防護柵設置事業		所管課		産業部 農林水産課 農政係	
						費 目		農業振興費	
事業費 (千円)		1,971		財源		国		県	
						1,971			
								市債(借入金)	
								その他	
								一般財源	
事業内容				電気牧柵及びワイヤーメッシュ柵で農地を守ることでイノシシ被害を減少させ、農作物の安定供給及び生産意欲を向上させることができた。  電気牧柵  ワイヤーメッシュ柵					
事業名				花き振興対策事業		所管課		産業部 農商工連携推進室	
						費 目		園芸振興費	
事業費 (千円)		2,000		財源		国		県	
								市債(借入金)	
								その他	
								一般財源	
								2,000	
事業内容				○鹿島市特産みかんの切り枝延命効果などの研究委託 鹿島市の特産であるみかんの新しい商材としての可能性の模索と総合的なブランド強化の為に、全国に例のない切り花などの活用を図る技術の研究を委託した。 研究委託機関:国立大学法人佐賀大学 成果概要 :切枝を商材として流通させることが可能なレベルを目指した、花及び枝葉の延命技術の開発研究。成果として一定の延命効果が認められている。					

○農業費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算（資料）

事業名	さがの強い園芸農業確立対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	園芸振興費		
事業費 (千円)	17,239	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				13,377			
事業 内 容	近年の資材価格の高騰に伴う生産コストの上昇、高齢化による農業従事者数の減少、さらには食の安全安心や環境に優しい農業への関心の高まりなど農業情勢が大きく変化している中で、省資源・環境保全型園芸の拡大や、新規園芸農家の育成、集落営農と連携した園芸生産などの新たな取組みを推進し、園芸農業が持続的に発展するために必要な機械・施設等の整備を推進した。						
	○事業内訳				金額単位(千円)		
	事業実施主体		事業内容	事業費	負担区分		
					県補助金	一般財源	
	小宮道第一玉葱機械利用組合		玉葱収穫機	595	457	138	
	北鹿島地区1名		玉葱定植機 猛暑対応ハウス	3,366	2,678	688	
	鹿島地区みかん指定園地制度導入組合		土壌水分管理資材 (巻き上げ機含む)	980	753	227	
	鮎越第三玉葱機械利用組合		玉葱定植機	1,168	898	270	
	古枝花き出荷組合		園芸ハウスの長寿命化対策	1,226	943	283	
	鹿島市第二施設改修生産組合		園芸ハウスの長寿命化対策	1,006	773	233	
	鹿島市第三施設改修生産組合		園芸ハウスの長寿命化対策	2,198	1,690	508	
	鹿島市第二品質安定生産組合		降雨防止施設 (果樹)	1,915	1,473	442	
	鹿島市第二防除省力化組合		省力防除機	1,898	1,460	438	
	鹿島市第三園内道省力化組合		低コストな園地改良	500	416	84	
	鹿島市第四低コスト施設栽培組合		多層被覆装置 循環扇	1,300	1,000	300	
鹿島市花き低コスト栽培組合		その他特に必要な機械・施設等(放熱フィン)	1,087	836	251		
合 計			17,239	13,377	3,862		

事業
内容

○小宮道第一玉葱機械利用組合



玉葱収穫機

○北鹿島地区1名



猛暑対応ハウス

○鹿島地区みかん指定園地制度導入組合



土壌水分管理資材

○鮎越第三玉葱機械利用組合



玉葱定植機

○鹿島市第二施設改修生産組合



園芸ハウスの長寿命化対策

○鹿島市第二品質安定生産組合



降雨防止施設（果樹）

○鹿島市第二防除省力化組合



省力防除機

○鹿島市第三園内道省力化組合



低コストな園地改良

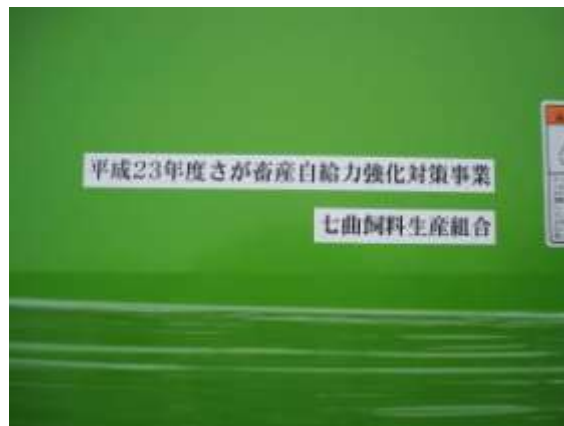
○農業費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算（資料）

事業名	死亡獣畜処理対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	畜産業費		
事業費 (千円)	373	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				186			187
事業 内容	死亡した獣畜の県外施設への搬送並びに処理に係る費用に対する補助金 373 千円 牛・・・49 頭						

事業名	さが畜産自給力強化対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	畜産業費		
事業費 (千円)	2,800	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				933		1,587	280
事業 内容	自給飼料増産対策のための機械導入で、粗飼料の増産が図られた。 事業費 2,800,000 円 ロールベレーラー 1 台						

さが畜産自給力強化対策事業



事業名	牛異常産予防対策事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	畜産業費		
事業費 (千円)	111	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							111
事業内容	春先より流行するウィルス性の異常産(流産・死産・奇形)を防止するためのワクチン接種に要する経費を助成した。 事業主体 佐賀県農業協同組合 事業費 336 千円 補助金 111 千円 事業内容 牛 213 頭への 3 種混合ワクチンの投与						

事業名	優良素牛等導入助成事業			所管課	産業部 農林水産課 農政係		
				費 目	畜産業費		
事業費 (千円)	220	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							220
事業内容	上質な鹿島産ブランド牛確立のため、市内の肥育農家が市内の繁殖農家より素牛購入をするときの助成金。 事業費 220,000 円 導入頭数 11 頭						

○農業費の主な事業（続き）

平成 23 年度 鹿島市決算(資料)

事業名	中山間地域総合整備事業			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
				費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	40,863	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				14,523	4,900	8,278	13,162
事業 内容	県事業費：115,000 千円 事業概要：①農業用排水路(工事)中浅浦 ②ほ場整備(工事)本浦・善王寺(飯田)、一本松(龍宿浦)、龍宿浦・嘉瀬ノ浦、大宮田尾 ③ " (確定測量・換地)本浦・善王寺(飯田)、一本松(龍宿浦)、龍宿浦・嘉瀬ノ浦、大宮田尾 ④鳥獣侵入防止(工事)中尾 ⑤農業集落道(工事)筒口 ⑥活性化施設(計画変更業務) ⑦農道整備(工事)飯田						
○中尾地区鳥獣侵入防止				○筒口地区農業集落道			
							
事業名	国営造成施設管理体制整備促進事業 (多良岳地区)			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
				費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	3,280	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				2,295			985
事業 内容	(国営多良岳地区) 事業概要：国営造成施設管理支援強化補助金 管理施設：農業用ため池4ヶ所・送排水施設等						



○農業費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	農道・用排水施設整備事業			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
				費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	20,619	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							20,619
事業 内容	○農道舗装・用排水路等の原材料支給及び重機借り上げ 事業地区：高津原区他 12 集落、広域農道及び 3 干拓地 事業費：2,908千円 ○嘉瀬ノ浦農道舗装改修工事 事業費：15,467千円						
○原材料支給				○嘉瀬ノ浦農道			
							
事業名	さが農業農村振興整備事業 (御立場地区)			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
				費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	6,233	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				2,790		1,860	1,583
事業 内容	事業期間：H21～H24 受益面積：2.4ha 事業概要：ほ場整備工事(表土整地、舗装) 施行地 母ヶ浦 業務委託(換地・確定測量)						
							

○農業費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算（資料）

事業名	農地・水・環境保全向上対策事業			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
				費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	25,854	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				404			
事業 内容	事業概要：①共同活動支援交付金 農家・非農家を問わず地域一体となり、施設(農用地・水路・パイプライン・ため池・農道)の維持管理保全活動を行う。 事業地区：北鹿島・能古見・古枝・浜・七浦・重ノ木・若殿分の7組織 ②向上活動支援交付金 老朽化が進む農地周りの農業用排水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等の活動を行う。 事業地区：北鹿島・重ノ木・若殿分の3組織						
○共同活動				○向上活動			
							

事業名	経営体育成基盤整備事業 (七浦干拓地区)			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
				費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	17,409	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
					6,200	10,479	730
事業 内容	県事業費：99,000 千円 事業期間：H21～H26 受益面積：79.7ha 事業概要：排水路工 L=2,640m						

○農業費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算（資料）

事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係			
				費 目	農地整備費			
事業費 (千円)	11,466	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
				7,431		1,794	2,241	
事業 内容	事業期間 : H23～H27 総事業費 : 67,000 千円 事業主体 : 鹿島市 事業概要 : (全体)頭首工 10 ヶ所、排水機場 1 ヶ所の保全対策工事 【平成 23 年度事業費】							
	工 種	箇所数	事業費(単位:円)					
			年度内	繰越	計			
			頭首工	5	10,615,500	35,184,500	45,800,000	
			排水機場	1				
	計	6						
	事業主体 : 多良岳土地改良区(補助金) 585,000 円(年度内完了) 鹿島市土地改良区(補助金) 1,513,200 円(繰越)							
	事業名	基幹水利施設ストックマネジメント事業 (藤津東部地区)			所管課	産業部 農林水産課 基盤整備係		
					費 目	農地整備費		
事業費 (千円)	3,938	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
							3,938	
事業 内容	事業計画書作成 : H23 事業期間 : H24～H27 事業概要 : 今籠排水機場 機能保全対策工事 土井丸排水機場 機能保全対策工事							
○今籠排水機場(主ポンプ用エンジン)				○土井丸排水機場(上屋)				
								

6款. 農林水産業費 (2項) 林業費

森林の持つ公益性の高い多面的機能に対する評価が高まる中、その機能を十分に発揮させるため、間伐の推進及び森林作業道の機能向上事業に取り組んだ。

手入れの行き届かない森林の間伐を行うことにより公益的機能の拡充を図り、さらに木材を使用した公共建築物建設に対しての補助を行い間伐材、県産木材の需要拡大を促した。また、森林作業道の機能を向上させるため、地域団地ごとに行った舗装工事に対し補助を行い、間伐、枝打ちなどの森林施業の効率化と維持管理経費の軽減のための基盤整備を進めた。

○林業費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	もり 森林を守る交付金事業			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費 目	林業振興費		
事業費 (千円)	10,215	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				8,253			1,962
事業 内容	○ 森林を守る交付金 森林所有者によって組織された地域別の14団体の森林 2,722 ヘクタールに対し、1 ヘクタール当たり 5,000 円を上限とした実費を交付し、主に森林作業道の舗装を実施した。作業道の機能向上により、森林施業の効率化と維持管理経費の軽減が図られた。 硯石作業道（広平区） 舗装完成 上床作業道（本城区） 舗装完成						
							
事業名	海の森整備事業(グリーンフェスタ共催)			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費 目	林業振興費		
事業費 (千円)	1,172	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,172
事業 内容	○ 海の森植樹祭とグリーンフェスタの共同開催 平成23年度の海の森植樹祭は、中木庭ダム周辺において佐賀県及びさが緑の基金が主催する「グリーンフェスタ」と共同で開催した。 当日は、市民をはじめ県内各地からの森林ボランティア、緑の少年団など約 1,200 名が集まり、式典、緑化活動の発表及び植樹活動などが行われ、森林の大切さや緑を育てる啓発効果が図られた。						
	グリーンフェスタ開会式			植樹活動			
							

○林業費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	森林整備担い手育成基金事業			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費 目	林業振興費		
事業費 (千円)	3,181	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						1,590	1,591
事業 内容	○ 森林整備担い手育成基金事業 交付金 森林整備担い手を育成するため、森林組合作業班員の福利厚生制度である雇用保険、健康保険、厚生年金、退職金共済制度への加入を推進し、実施に対し助成を行った。						
事業名	森林整備加速化・林業再生事業			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費 目	林業振興費		
事業費 (千円)	48,889	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				48,889			
事業 内容	○ 間伐実施加速化事業 森林整備(間伐)が行われず荒廃が進む私有林を対象に間伐を実施し、公益的機能が高く豊かな森林に再生した。 間伐面積 A=60ha ○ 木造施設整備加速化事業 県内産の木材を使用した4地区の公共木造建築物(公民館)の工事費に対し補助を行い、間伐材の流通と県産材の需要拡大を図った。 大村方公民館 新築  久保山公民館 新築  八宿公民館 内装木質化  嘉瀬ノ浦公民館別館 新築 						

6款. 農林水産業費 (3項) 水産業費

本市水産業の主幹となる海苔養殖業は、秋芽海苔の赤腐れ病による色落ちと生産枚数の大幅減、さらに冷凍海苔の栄養塩低下による再度の色落ちが発生し、生産額は前年比 47%減の約 13 億 1500 万円、生産枚数は同比 43%減の約 1 億 4400 万枚（以上入札による端数切値）と近年では非常に厳しい結果となった。冷凍海苔の栄養塩低下対策として、漁協が行った硝酸アンモニウムの海上散布（施肥）に要した費用に補助を行い、漁業者の負担を軽減させ経営安定を図った。

また、百貫漁港の揚棧橋整備や鹿島港の漁業用荷揚げクレーン建設費に対して補助を行い、施業の集約化と効率化による作業労力の軽減と経費削減を図り、漁業経営安定と収益向上に繋がる事業を行った。

○水産業費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	佐賀県沿岸漁業振興特別対策事業			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費目	水産業振興費		
事業費 (千円)	4,000	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				2,000			2,000
事業内容	○鹿島港荷揚げクレーン 補助金 4,000 千円 漁業用資材の漁船への積み込み、積み下ろし時の施業の効率化、労務軽減および安全作業を目的に建設した。(総事業費 6,400 千円) 荷揚げクレーンの規模、能力 縦長 17.5m、幅 7.0m、高さ 9.0m 電動クレーン 2t吊×2台 鹿島港荷揚げクレーン 完成 						
事業名	信漁連 預託金事業			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費目	水産業振興費		
事業費 (千円)	30,000	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						30,000	
事業内容	○預託金 佐賀県信用漁業協同組合連合会 30,000 千円 信漁連への預託金の預託を行い、漁業者への融資の融通を図った。 〔H23年度実績〕 融資件数 15 件 貸付額 59,730 千円 〔 累 計 〕 融資件数 107 件 貸付残高 372,579 千円 						
事業名	海苔養殖漁場環境改善対策事業			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費目	水産業振興事業		
事業費 (千円)	12,817	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							12,817
事業内容	○施肥に対しての助成 平成24年1月、鹿島沖の漁場で冷凍海苔の収穫前に大規模な珪藻赤潮が発生し、広範囲に色落ちがしたため、漁協は漁場環境改善対策として施肥を行った。今季販売金額の例年になく大幅な減少と施肥費用の負担は、漁業者にとって非常に厳しい経営状況となったため、経営の安定を図る目的で施肥に対する助成を行った。 施肥に対しての助成金額 12,817 千円 (施肥費用の総額 42,723 千円に対して 30%の助成)						

○水産業費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	漁村再生交付金 百貫漁港機能高度化事業			所管課	産業部 農林水産課 林務水産係		
				費 目	漁港管理費		
事業費 (千円)	43,073	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				21,455	9,600	3,562	8,456
事業 内容	○百貫漁港 物揚棧橋整備工事 H22 繰越(A2~P2) 22,500 千円 H23(A1~P2) 8,860 千円 事業の目的 棧橋の整備により、水揚げ時間の短縮から 新鮮な水産物の供給ができ、販売金額の 増に伴う漁業経営の安定化を図る。 棧橋の数、規格 棧橋数 2基 規格 延長 40m、幅員 7.0m 上部工 PC コンクリート桁						
	2号物揚棧橋(A2~P2) 工事 H23 年度分完成 						



7 款. 商工費 (1 項) 商工費

商工会議所等との連携によるプレミアム商品券発行事業やその他の補助事業、中小企業向け融資、市営駐車場の管理・運営など商業の振興に努め、工場団地などの指定地域において設備投資を行った企業に奨励金を交付した。また、引き続き雇用対策基金を活用して地域の雇用機会の創出に取り組んだ。また、オレオレ詐欺や架空請求等に対する相談や量販店への量目立ち入り検査を実施し、消費者の保護に取り組んだ。

観光戦略プランの具現化に向け、観光案内誘導看板の設置やニューツーリズム活動の推進、新たな素材として日本酒をテーマにしたツーリズムの推進などに取り組むと共に、ふるさと雇用・緊急雇用基金事業を活用し、観光戦略推進事業など委託事業として地域求職者を雇用し、市内の素材発掘や情報発信に努めた。

○商工費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	商工業団体活動推進対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費 (千円)	21,757	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			3,300			1,617	16,840
事業内容	○ 商工団体等の振興と地域活性化を図る取り組みに対して補助を行った。 ・商工会議所運営事業補助金 1,649 千円 ・佐賀県商店街振興組合連合会補助金 200 千円 ○ 「佐賀きずなプロジェクト」義援金付きプレミアム商品券発行事業の一環として支援を行った。 ・鹿島市プレミアム商品券発行事業(前半分) 4,917 千円 (きめ細かな交付金 3,300 一般 1,617) 発行額 1 億1千万円 ・ 販売期間 7/1～7/29 ・ 義援金額 2,099 千円 ・鹿島市プレミアム商品券発行事業(後半分) 14,991 千円 発行額 3 億 3 千万円 ・ 販売期間 10/29～11/25 ・ 義援金額 6,309 千円						
事業名	地場産業振興対策			所管課	産業部 商工観光課 観光振興係		
				費 目	商工業振興費		
事業費 (千円)	1,678	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,678
事業内容	○ 地場製品の販路拡大、みかんを使った新しい特産品開発の為の取り組みに対して補助を行った。 ・鹿島市特産品まつり負担金 200 千円(鹿島市地場産業振興協議会) ・地場製品販路拡大支援事業補助金 878 千円 ・佐賀県物産振興協会会費 100 千円 ・特産品開発支援事業補助金 500 千円						
事業名	商業・商店街振興			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費 (千円)	3,879	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				697			3,182
事業内容	○ 商業・商店街の振興のための補助事業を行った。 ・鹿島市商工業活性化交付金 2,000 千円 ・一店逸品運動事業(商店街再活性化推進事業) 394 千円 ・なかいけ庵よらんね管理事業(商店街再活性化推進事業) 1,000 千円 ・中心市街地空き店舗等利用促進事業(利子補給 6 件) 485 千円						

○商工費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	中心市街地活性化対策事業			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費 (千円)	19,847	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				19,437			410
事業内容	○ 中心市街地活性化推進事業委託 19,027 千円 ふるさと雇用創出基金事業を活用し、4名の雇用を創出するとともに、中心市街地活性化を目的として以下の事業を行った。(事業主体:商工会議所) ・中心市街地の情報発信及びまちづくり会社の事務全般に関する業務 ・中心商店街販売促進強化に関する業務 ・まちなか案内所「よらんね」の管理・運營業務 ・宅配サービス・発酵のまちづくり推進に関する業務 ○ 花でもてなすまちなか博物館事業(商店街再活性化推進事業) 820 千円 商店街の魅力向上と、関係団体との連携による活性化の取組みとして「花いっぱい運動」及び「まちなか博物館」事業に取り組んだ。						
事業名	新規事業活動支援事業			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費 (千円)	292	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							292
事業内容	・新規事業活動支援事業(新規出店による信用保証料補助 2 件) 292 千円						

○ 発酵文化と宅配かしまのパフレット



○ まちなか博物館の様子



○商工費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	ふるさと雇用再生基金事業 緊急雇用創出基金事業			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係			
				費 目	商工業振興費			
事業費 (千円)	253,429	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
				253,429				
事業内容	○ 事業の新規展開・拡充を行うことで 219 人の雇用を創出した。(詳細については各担当課を参照)							
	● ふるさと雇用再生基金事業				(円)	(人)		
	番号	事業名	担当課	事業費	新規雇用者			
	1	かしま観光戦略推進事業	商工観光課	23,700,000	7			
	2	中心市街地活性化推進事業		19,026,598	4			
	3	リサイクル推進事業	環境下水道課	4,810,000	2			
	4	肥前浜宿まちづくり活動事業	まちなみ建設課	3,583,876	2			
	5	肥前浜宿まちおこしイベント運営事業		1,555,726	1			
	6	肥前浜宿 ふるさと産地直売所「空き家」活用事業		8,454,706	5			
	7	肥前浜宿「空き町家再生」まちおこし活用事業		8,757,497	6			
	合 計			69,888,403	27			
	● 緊急雇用創出基金事業							
	1. 緊急雇用創出事業				(円)	(人)		
	番号	事業名	担当課	事業費	新規雇用者			
	1	固定資産(土地)データ入力事業	税務課	917,349	1			
	2	農林道環境整備事業	農林水産課	4,626,300	2			
	3	産業振興情報収集事業	商工観光課	929,898	1			
	4	道路管理美化整備事業	まちなみ建設課	4,586,037	4			
	5	道・水路及び道路付属物台帳整備事業		1,330,308	1			
	6	中木庭ダム周辺施設管理事業		1,900,000	6			
	7	環境美化推進事業	環境下水道課	2,685,433	4			
	8	学校景観整備事業	教育総務課	1,474,000	9			
	9	運動広場及び蟻尾山公園等管理事業	生涯学習課	2,800,338	2			
	10	古文書資料デジタル写真編集事業		1,764,086	3			
	11	青少年教育・体験活動支援事業		1,320,412	2			
	12	備品台帳整備事業	財政課	471,037	1			
	小 計			24,805,198	36			
	2. 重点分野雇用創出事業							
	番号	事業名	担当課	事業費	新規雇用者			
	1	道の駅鹿島観光拠点強化事業	商工観光課	7,549,172	2			
	2	鹿島市観光情報発信番組作成事業		9,881,197	4			
	3	鹿島市観光情報ラジオ番組作成発信事業		17,784,000	4			
	4	消費者行政活性化事業		1,445,500	1			
	5	かしま観光営業強化事業		5,484,919	3			
	6	地域相談体制強化事業	保険健康課	3,144,600	4			
	7	放課後児童対策事業	福祉事務所	8,758,298	20			
	8	ひとり親家庭等支援事業		1,660,356	2			
	9	保育料徴収台帳整理事業		1,660,356	2			
	10	鹿島市地域福祉計画策定事業		1,644,226	2			
	11	スクールソーシャルワーカー活用事業	教育総務課	6,779,372	17			
	12	特別支援教育等支援員事業		13,391,133	25			
	13	学習支援員事業		12,738,151	21			
	14	心の支援員活用事業		6,740,906	20			
	15	小学校英語活動支援員配置事業		1,994,082	2			
	16	金管バンド指導支援員活用事業		477,090	2			
17	情報教育支援員事業	1,587,419		2				
小 計				102,720,777	133			
3. 地域人材育成事業								
番号	事業名	担当課	事業費	新規雇用者				
1	鹿島アグリヘルパー事業	農林水産課	30,287,168	13				
2	鹿島アグリ研修事業		14,403,347	7				
3	道の駅鹿島観光拠点人材育成事業	商工観光課	11,323,758	3				
小 計			56,014,273	23				
緊急雇用創出事業計(1+2+3)								
合 計			183,540,248	192				

○商工費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	市営駐車場管理運営			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費 (千円)	12,030	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						12,030	
事業内容	○市営駐車場 管理費 [駅前駐車場および中央駐車場] 12,029,159 円 ○H23年度利用実績 [駅前駐車場] 駐車台数 20,571 台、収入 8,046,300 円 [中央駐車場] 駐車台数 70,515 台、収入 11,851,250 円						
○駅前駐車場				○中央駐車場			
							
事業名	中小企業金融対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費 (千円)	142,411	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						140,000	2,411
事業内容	○市中銀行等の金融機関に資金を預託し、中小企業に対する融資金貸付事業を行った。 市中銀行等への預託金 120,000,000 円 商工中金への預託金 20,000,000 円 ○市中銀行等による融資制度 [運転資金] 融資限度額 500 万円、償還期限 5 年、貸付利率 年 2.2% [設備資金] 融資限度額 700 万円、償還期限 7 年、貸付利率 年 2.2% ※H23年度末の融資残高 222,896 千円 (127 件) ○H23年分保証料負担額 2,410,046 円						

○商工費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	誘致企業助成措置			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費 (千円)	9,640	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							9,640
事業内容	○工場団地等の指定地域で設備投資を行った既存企業2社に奨励金等を交付した。また、企業立地促進特区の要件を満たす進出企業 2 社に奨励金等を交付した。 【指定地域奨励金】 設備投資に伴い、増加した固定資産税額に 50/100 を乗じて得た額を限度として、予算の範囲内において既存企業の2社に対し 1,901 千円を交付した。 【企業立地促進特区該当企業】 立地奨励金、雇用奨励補助金、建物質料補助金、設備費補助金について進出企業2社に対し 7,739 千円を交付した。						
事業名	消費者行政対策			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係		
				費 目	商工業振興費		
事業費 (千円)	4,640	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				3,830			810
事業内容	○消費生活に関するトラブルに対処するため、相談業務をNPO法人「消費生活相談員の会さが」に業務委託した。平成22年度にひきつづき、一部に生活対策臨時交付金を活用して毎週月・金曜日に消費生活相談窓口を開設した。また、消費者月間における啓発キャンペーン・市内各戸へのチラシの回覧・消費者啓発カレンダーの配布など消費者の啓発活動を行うとともに商品の適正な計量を確保するため、量目立入検査を実施した。(計量器検査は2年毎に実施。次回は平成24年度予定)						
○全戸配布した消費者啓発カレンダー				○既存企業の設備投資			
							

○商工費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	観光客誘致対策			所管課	産業部 商工観光課 観光振興係		
				費 目	観光費		
事業費 (千円)	5,958	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			1,200	126		2,721	1,911
事業内容	○「かしま観光戦略プラン」を具現化するため、委員18名で「かしま観光戦略推進連絡協議会」を開催。平成23年度は計10回の会議を経て、プランの実現に向けて取り組んだ。 ○「かしま観光戦略プラン」の分かりやすい観光地を目指して、観光客に対し、観光地へのスムーズな誘導、市内の観光資源を知ってもらうため、観光案内誘導看板を設置した。また、酒どころ鹿島をPRするための案内看板を設置した。(H22きめ細かな交付金・繰越 1,421,700 円) ※・観光案内誘導看板 2基 ・酒蔵案内看板 1基 ○移住・交流推進支援事業を活用して、市内で様々な自然体験活動等に取り組まれている団体・関係者に呼び掛け、先進地視察や研修会、意見交換等を開催し、鹿島市全体でのニューツーリズムのネットワーク作りを行った。 ・移住・交流推進支援事業助成金 2,000 千円 【新規取組み】 鹿島酒蔵ツーリズム ○市内の6つの酒蔵を中心に「鹿島酒蔵ツーリズム推進協議会」を設立。市内の酒と地域が持つ文化や歴史を合わせ情報発信するとともに、鹿島へ来ていただくあらゆる取組みを行うため、平成23年度は計8回の会議を開催。3月には初となる6蔵同時の蔵開きのイベントを開催し、2日間で約3万人の観光客が訪れた。 鹿島酒蔵ツーリズム推進協議会負担金 1,000 千円 ※酒蔵パンフレット及び広告費等については、緊急雇用事業により別途支出(1,084,060 円)						

○観光案内誘導看板



○3月開催の鹿島酒蔵ツーリズムイベント



○商工費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	かしま伝承芸能フェスティバル事業			所管課	産業部 商工観光課 観光振興係		
				費 目	観光費		
事業費 (千円)	1,850	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						50	1,800
事業内容	○ 伝承芸能の保存継承や交流人口の増加を目的に開催される「かしま伝承芸能フェスティバル」の実行委員会へ支援を行った。七浦秋祭りと同日開催とし、観光客の増加と滞在時間の増加を図った。好天に恵まれ、多くの観覧客でにぎわった。 ・開 催 日 平成23年9月11日(日) 12:30～16:00 ・場 所 祐徳稲荷神社 ・出演団体 12 団体 ・観 客 数 約 10,000 人						

事業名	桜まつり振興対策			所管課	産業部 商工観光課 観光振興係		
				費 目	観光費		
事業費 (千円)	1,443	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,443
事業内容	○花見の時期に臨時の夜間照明を設け(H23.4は震災の影響で中止)、一目五千本といわれる旭ヶ岡公園で桜まつりを開催し、観光協会と連携し公園内の観光案内所で来客者に対しイベントや観光施設等の情報提供を行い誘客に努めた。						

事業名	奥平谷キャンプ場運営			所管課	産業部 商工観光課 観光振興係		
				費 目	観光費		
事業費 (千円)	2,355	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						1,893	462
事業内容	○4月末から9月までを開村し、ダイレクトメールの発送やホームページによる情報発信を行い、利用者の増加に努めた。 ※平成23年度利用者数 1, 836人 (平成22年度利用者数 1, 954人)						

○かしま伝承芸能フェスティバル	○奥平谷キャンプ場
	

○商工費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	道の駅「鹿島」運営			所管課	産業部 商工観光課 観光振興係		
				費 目	観光費		
事業費 (千円)	33,922	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			2,700	18,873		335	12,014
事業内容	○緊急雇用基金事業を活用し、干潟体験インストラクターなどの人材育成やインフォメーション機能強化のため地域求職者5名を雇用し、リニューアルした道の駅鹿島の機能充実に努めた。 ※ 道の駅「鹿島」観光拠点強化事業(重点分野雇用創出事業) 7,549,172 円 道の駅「鹿島」観光拠点人材育成事業(重点分野雇用創出事業) 11,323,758 円 干潟展望館指定管理委託料 6,042,000 円 ○道の駅鹿島をPRし場内への誘導を図るため、また来場者に施設の魅力を伝えることを目的に案内看板 2 基を入口付近に設置した。また、温水シャワーの耐用年数超過による給湯機(2基)の更新と施設内管理道路の舗装工事、来場者用駐車場の整備工事を行い、来場者・出荷者の利便性の向上を図った。(道の駅整備事業 8,956,500 円) ※道の駅施設案内看板設置 温水シャワー給湯設備改修 道の駅鹿島管理道路舗装 道の駅鹿島駐車場整備(H22 きめ細かな交付金事業・繰越) 干潟展望館空調機器改修						
事業名	干潟体験運営			所管課	産業部 商工観光課 観光振興係		
				費 目	観光費		
事業費 (千円)	1,119	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						1,119	
事業内容	○旅行者等へ干潟体験の情報提供を行うとともに情報誌等を利用したPRを行い、修学旅行生や家族連れ・グループ等の干潟体験者の増加に努めた。 ※体験者数 H23 〔団体〕 11,026 人(168 団体) 〔個人〕 2,360 人 〔合計〕 13,386 人 H22 〔団体〕 11,678 人(158 団体) 〔個人〕 2,621 人 〔合計〕 14,299 人						

○道の駅鹿島誘導案内看板



○「道の駅鹿島」干潟体験



○商工費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	かしま観光戦略推進事業			所管課	産業部 商工観光課 観光振興係		
				費 目	観光費		
事業費 (千円)	56,725	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				56,725			
事業内容	○かしま観光戦略推進事業 23,700,000 円 ふるさと雇用創出基金事業を活用し、平成21・22年度に引き続き6名の雇用を創出するとともに、「かしま観光戦略プラン」の実現を目的として、以下の事業を行った。(事業主体:鹿島市観光協会) ・観光情報の収集・企画・発信・市場調査事業(観光ガイドの育成、観光情報の収集・発信など) ・地域ブランドの活性化事業(特産品の情報収集・発信、地場産業振興協議会の事務など) ・門前商店街及び肥前浜宿の活性化事業(門前商店街と肥前浜宿を結ぶ観光ルートづくりなど) ・中木庭ダム・平谷周辺の活性化事業(能古見地区での体験メニューの開発・PR、観光資源の発掘など) ・ニューツーリズム推進事業(ニューツーリズムのメニューの開発・実施・運営など) ・干潟体験・環境教育事業(干潟体験・干潟環境教育の人材発掘・メニューの充実・情報発信・PR など) ・酒蔵ツーリズム推進事業(H23.11～酒蔵ツーリズムPRなど)						
	○観光情報発信番組作成 9,881,197 円 緊急雇用基金事業を活用し、市内にある様々な観光素材(人、場所、イベント等)の情報番組を制作し、ケーブルテレビを活用し市内外に情報発信を行うことで地域コミュニティの活性化、交流人口の増加対策に努めた。※番組:鹿島偉人伝、酒どころ蔵めぐり、いってみんないきてみんない						
	○観光情報ラジオ番組作成 17,784,000 円 緊急雇用基金事業を活用し、市内の観光資源・施設や旬のイベント情報等を、FMラジオ放送を通して市内外に向け発信し、鹿島市のイメージアップと交流人口の増加を図った。 ※毎週火曜12:00～12:55放送「ぎゅぎゅっとかしま」 スタッフ 3 名雇用						
	○観光営業強化事業 5,358,919 円 緊急雇用基金事業を活用し、市内の魅力ある素材を発掘、またそれを組み合わせた旅行商品の企画立案を行い、旅行代理店等への営業活動等を行った。新たな素材の活用で日本酒をテーマとしたイベントの企画運営を行い、観光客誘致・交流人口の増に寄与した。						
○体験＆ルートプラン紹介パンフレット				○鹿島市観光情報ラジオ番組「ぎゅぎゅっとかしま」			
							

8 款. 土木費 (2 項) 道路橋梁費

道路整備については、地域開発・交通ネットワークと産業基盤の充実や、住民生活の利便性向上及び交通安全性の向上を図るため、路肩改修・側溝布設・舗装補修など地区の要望に応える整備に重点を置き実施した。比較的交通量の多い中心市街地周辺は、社会資本整備総合交付金を活用し「市道新町線」等の大型舗装補修を実施、「市道大木庭・郷野線」等をはじめとする生活道路の老朽化した舗装補修については、経済対策交付金を活用して実施した。他にも地域密着型市道改修事業や単独市道維持管理事業により地区からの要望に対応した路肩改良や側溝整備等、きめ細かな道路整備を実施した。

また、交通安全対策として「市道中川・井手分線」等に転落防護柵や反射鏡を設置、道路維持対策として緊急雇用創出基金事業の活用により、路面・路肩等の緊急補修に迅速に対応した。加えて生活道路（里道）については原材料の支給を行い、地域と連携した道路整備に努めた。

○道路橋梁費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	道路橋梁総務費			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 施設管理係		
				費 目	道路橋梁総務費		
事業費 (千円)	19,293	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							19,293
事業内容	・道路台帳更新業務 市道野畠・湯ノ峰線改良等に伴う道路台帳の更新業務 委託料 5,219 千円 ・各種期成会負担金・積算システム使用料ほか 使用料、負担金ほか 14,074 千円						

事業名	道路維持費・改良事業（H22繰越）			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 土木係		
				費 目	道路維持費		
事業費 (千円)	24,429	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			14,500			9,929	
事業内容	○事業内訳						
	No.	事業名	事業費(千円)	事業概要			
	1	市道舗装補修事業	11,592	主要市道以外の市道舗装 ・市道大木庭・郷野線舗装補修工事 L=194m 7,938 千円他			
	2	地域密着型市道改修事業	12,837	路肩改修及び側溝整備 ・市道三ノ柿線路肩改良工事 L=130m 5,691 千円他			
	市道舗装補修事業（市道大木庭・郷野線）			地域密着型市道改修事業（市道三ノ柿線）			
							

○道路橋梁費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	道路維持費・改良事業			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 土木係		
				費目	道路維持費		
事業費 (千円)	45,550	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							45,550
事業内容	○事業内訳						
	No.	事業名	事業費(千円)	事業概要			
	1	市道舗装補修事業	30,248	主要市道以外の市道舗装 ・市道伏原・味島線舗装補修 L=368.1m 7,098 千円 ・市道北舟津線舗装補修 L=191.4m 6,269 千円 ほか			
	2	地域密着型市道改修事業	15,302	路肩改修及び側溝整備 ・市道本城・中尾線路肩改良 L=40m 8,117 千円 ・市道小舟津・中川線路肩改良 L=75.5m 2,993 千円 ほか			
事業内容	市道舗装補修事業(市道伏原・味島線)			地域密着型市道改修事業(市道本城・中尾線)			
							
事業名	道路維持費			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 土木係		
				費目	道路維持費		
事業費 (千円)	53,572	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				7,691		6,324	39,557
事業内容	○事業内訳						
	No.	事業名	事業費(千円)	事業概要			
	1	道路維持経常費	51,412	既存市道維持用の経常経費 45,496 千円 緊急雇用創出基金事業 ・道路管理美化整備事業 4,586 千円 ・道・水路及び道路付属物台帳整備事業 1,330 千円			
	2	道路公園管理事業	2,160	飯田パーキングエリアの維持管理経費 ・清掃業務委託 1,070 千円 ほか			

○道路橋梁費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	道路新設改良事業			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 土木係		
				費 目	道路新設改良費		
事業費 (千円)	119,785	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			35,652		45,400		38,733
事業内容	○事業内訳						
	No.	事業名	事業費(千円)	事業概要			
	1	辺地道路整備事業	56,666	交通の不便な地域への道路整備事業 ・中川内・広平線道路改良 L=357m 26,576 千円ほか			
	2	単独市道整備事業	3,581	新町・世間線家屋事後調査 ・市道新町・世間線(6件) 3,581 千円			
	3	社会資本整備 総合交付金事業	59,538	大規模舗装補修事業 ・市道乙丸・吹上線舗装補修 L=230m 16,727 千円 ・市道新町線舗装補修 L=150m 9,681 千円 ほか 橋梁点検 ・市道橋調査点検業務 3,360 千円			
辺地道路整備事業(市道中川内・広平線)		単独市道整備事業(家屋事後調査)					
							
社会資本整備総合交付金事業(市道乙丸・吹上線)		社会資本整備総合交付金事業(市道新町線)					
							

○道路橋梁費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	道路新設改良事業（H 2 2 繰越）			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 土木係		
				費 目	道路新設改良費		
事業費 （千円）	62,395	財源	国 26,013	県	市債（借入金） 13,600	その他 22,782	一般財源
事業内容	○事業内訳						
	No.	事業名	事業費(千円)	事業概要			
	1	単独市道 維持管理事業	19,040	生活道の老朽化した路肩改修 ・市道日当山線路肩改良 L=68.0m 5,498 千円 ・市道龍宿浦線路肩改良 L=35.0m 2,835 千円 ほか			
	2	社会資本整備 総合交付金事業	43,355	大規模舗装補修事業 ・市道逆川線舗装補修 L=89.0m 9,419 千円 ・市道中川・中谷線舗装補修 L=449m 24,738 千円ほか			
	単独市道維持管理事業（市道日当山線）			社会資本整備総合交付金事業（市道逆川線）			
							
事業名	交通安全施設整備事業			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 土木係		
				費 目	交通安全施設等整備事業費		
事業費 （千円）	6,995	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源 6,995
事業内容	○ 交通安全施設整備事業 市道への交通安全施設設置工事						
	・市道中川・井手分線他1路線 交通安全施設整備工事 ガードレール L=179.0m 事業費 1,355 千円 ほか						
				(市道中川・井手分線)			

8 款. 土木費 (3 項) 河 川 費

河川費においては、急傾斜地の崩壊による災害から人命を保護するため、危険箇所の崩壊防止事業本城第 1 地区を実施した。また、鹿島市観光の拠点づくりと地域産業の活性化を図るために、平成 18 年度より辺地対策事業として中木庭ダム周辺の整備に着手し、現在も整備中である。

○河川費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	急傾斜地崩壊防止事業			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 土木係		
				費 目	河川総務費		
事業費 (千円)	11,099	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				5,549	2,700	2,775	75
事業内容	○ 急傾斜地崩壊防止事業 (崩壊の危険がある急傾斜地への整備事業) 事業費の負担割合 : 県 50% 地元 25% 市 25% 本城第 1 地区の急傾斜地崩壊防止事業を行った。 ・本城第1地区 L=37m A=124 m ² 11,099 千円				本城第 1 地区(本城区) 		

事業名	中木庭ダム周辺施設管理事業			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 土木係		
				費 目	水資源対策費		
事業費 (千円)	4,527	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				1,900		131	2,496
事業内容	現在整備中の中木庭ダム湖畔公園及び公園内 やまびこ広場の加工販売施設等の維持管理経費 中木庭ダム周辺施設管理経常経費 2,627 千円 (湖畔公園内の植栽管理ほか維持管理経費) 緊急雇用創出基金事業 1,900 千円 (湖畔公園内の除草等を実施)				 (あじさい園への植栽)		

○河川費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	中木庭ダム周辺整備事業			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 土木係		
				費 目	水資源対策費		
事業費 (千円)	18,773	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
					9,800		8,973

事業内容	○中木庭ダム周辺整備事業 鹿島市観光の拠点づくりと地域産業の活性化を図るために、平成18年度より辺地対策事業により中木庭ダム周辺の整備に着手し、現在も整備中である。 平成23年度の主な事業内容は以下のとおり。 ・やまびこ広場及びトンボ池公園建築工事 工事費 9,713 千円 ほか						
------	---	--	--	--	--	--	--

パーゴラ設置



中木庭ダム全景（上空から）



東屋設置



あじさい園からの眺望



8 款. 土木費 (5 項) 都市計画費

都市計画費では鹿島市の都市機能の整備充実を図るため、次に掲げる事業を実施した。

○都市計画費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	公園施設管理事業(H22繰越)			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 施設管理係		
				費 目	都市公園費		
事業費 (千円)	18,361	財源	国 5,500	県	市債(借入金)	その他 12,861	一般財源
事業内容	都市公園施設の維持保全・機能向上のため、蟻尾山公園他 2 公園の整備を実施した。						
	○事業内訳						
	No.	内 容	事業費(千円)	事 業 概 要			
	1	蟻尾山公園調整池浚渫 ほか	7,378	調整池浚渫 2ヶ所			
	2	旭ヶ岡公園及び城ノ上公園 法面整備工事 ほか	10,983	石積み A=48 m ² 法面保護工 A=252 m ² ほか			
	蟻尾山公園調整池浚渫工事			旭ヶ岡公園法面整備工事			
							
事業名	公園施設管理事業			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 施設管理係		
				費 目	都市公園費		
事業費 (千円)	33,203	財源	国	県	市債(借入金)	その他 105	一般財源 33,098
事業内容	都市公園施設8ヶ所の維持保全を図るため公園植栽管理・清掃業務委託を実施した。						
	また、老朽化していた臥竜ヶ岡公園の遊具の更新を実施した。						
	「都市公園植栽管理業務委託」ほか 28,378 千円 「臥竜ヶ岡公園遊具更新」 4,825 千円						
	旭ヶ岡公園			臥竜ヶ岡公園遊具			
							

まちなみ活性化事業では「街なみ環境整備事業」を活用し、肥前浜宿の歴史的町並みの保存活用、住環境の改善を目指し事業の推進を行った。

○都市計画費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	肥前浜宿街なみ環境整備事業			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 まちなみ保存係		
				費 目	まちなみ活性化事業費		
事業費 (千円)	41,990	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			7,500		6,700		27,790
事業内容	肥前浜宿の歴史的な町並みの保存と活用に向け、道路美装化工事を行った。 古くなった防犯灯を取替え、安全面に配慮し住環境の向上を図った。						
	○事業内訳						
	内 容		事業費(千円)	備 考			
	道路美装化工事		11,391	酒蔵通り周辺			
	防犯灯設置工事		3,098	駅前通り 13 箇所			
	案内板設置		29	北舟津 1 箇所			
	南舟津小公園設計委託		497	南舟津地区 92 m ²			
	庄金地区道路地質調査		168	庄金地区 2 箇所			
	街なみ環境整備事業事務費等		26,807	(人件費)			
	道路美装化工事（大村方区）		防犯灯設置工事（八宿区）				
							



公共下水道事業が当面行われない区域で、浸水と悪臭の解消を図り、雨水排水対策として整備促進を行った。

雨水ポンプ場は、施設の機能が十分発揮できるようエンジンのオーバーホールや沈砂池の除草・浚渫を行い、災害時等に対応できるよう維持管理に努めた。また、豪雨時には排水ポンプを運転して雨水を排除し、市民生活の安全に努めた。

○都市計画費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算（資料）

事業名	下水道施設管理事業 及び単独下水路事業			所 管 課	建設環境部 環境下水道課 下水道係		
				費 目	都市下水路費		
事業費 (千円)	22,793	財源	国	県	市債	その他	一般財源
			2,700			254	19,839
事業内容							
	内 容			事業費(千円)	備 考		
	南舟津雨水ポンプ場沈砂池浚渫・除草作業 業務委託			1,998	浚渫 43 m ³ 除草 772 m ²		
	南舟津雨水ポンプ場エンジン修繕			1,458	No.1 エンジン オーバーホール		
	下水路等維持修繕工事 7 件			7,109	底盤調整工、簡易ゲート設置工ほか		
	下水路・雨水ポンプ場管理経費			9,290	人件費、管理委託料など		
	浜新町下水路改修工事（明許繰越）			2,100	ボックスカルバート工、集水枥		
	浜新町下水路改修工事に伴う水道管移設補償（明許繰越）			838			
	南舟津雨水ポンプ場沈砂池除草作業委託			南舟津雨水ポンプ場No.1 エンジン分解修繕			
							
下水路等維持修繕工事			浜新町下水路改修工事				
							

8 款. 土木費 (6 項) 住 宅 費

住宅費では、安心・安全で暮らしやすい良好な住環境を実現するため、次に掲げる事業を行った。

○住宅費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	市営住宅管理事業			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 施設管理係		
				費 目	住宅管理費		
事業費 (千円)	21,664	財源	国 1,507	県 936	市債(借入金)	その他 19,221	一般財源
事業内容	市営住宅管理事業(市営住宅の維持管理) (工事)「市営住宅駐車場区画線整備工事」ほか 1,435 千円 (業務委託)「市営住宅アスベスト含有分析調査 業務委託」ほか 5,262 千円 (管理諸経費)「市営末光・執行分住宅公共下水道 受益者負担金」ほか 14,967 千円				 (市営末光・執行分住宅)		

事業名	空き家登録活用事業			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 施設管理係		
				費 目	住宅管理費		
事業費 (千円)	1,106	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源 1,106
事業内容	空き家登録活用事業(空き家バンク) 空き家を市に登録してもらい、HPなどで情報発信 するとともに、鹿島市への定住を希望し、利用登録 された方に紹介する (業務委託)「定住アドバイザー委託料」ほか 115 千円 (補助金)「空き家活用助成金」 991 千円				 (制度紹介パンフレット)		

事業名	住宅改修工事補助事業 (H22繰越)			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 施設管理係		
				費 目	住宅管理費		
事業費 (千円)	9,789	財源	国 5,500	県	市債(借入金)	その他 4,289	一般財源
事業内容	鹿島市緊急経済対策住宅改修事業(市リフォーム助成) 住宅改修による地域経済の活性化と住宅の性能向上を支援するため、住宅リフォーム工事に 対して係る費用の一部を助成する。 助成件数 97 件(H22 繰越分) 助成額 9,789 千円						

○住宅費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	住宅改修工事補助事業			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 施設管理係		
				費 目	住宅管理費		
事業費 (千円)	57,896	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				28,376			29,520
事業内容	・鹿島市緊急経済対策住宅改修事業(市リフォーム助成)						
	・佐賀県住宅リフォーム緊急助成事業(県リフォーム助成)						
	住宅改修による地域経済の活性化と住宅の性能向上を支援するため、住宅リフォーム工事に 対して係る費用の一部を助成する。						
	市リフォーム助成件数 293 件			助成額 29,516 千円			
	県リフォーム助成件数 147 件			助成額 28,380 千円			



9 款. 消防費 (1 項) 消防費

災害対策の推進及び消防力の維持向上に努めることに加え、東日本大震災に伴う被災地及び避難者支援、地域防災計画の見直し並びに自主防災組織に係る設立及び活動の支援を行った。

○消防費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	常備消防事業			所管課	総務部 総務課 消防交通係		
				費 目	常備消防費		
事業費 (千円)	344,719	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							344,719
事業内容	杵藤地区広域市町村圏組合負担金						
事業名	非常備消防事業			所管課	総務部 総務課 消防交通係		
				費 目	非常備消防費		
事業費 (千円)	67,361	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						7,331	60,030
事業内容	消防団活動として次の事業（活動）を行った。 1. 消防出初め式等の式典 2. 水害発生に備えた水防訓練 3. 夏季訓練、消防学校入校等の各種消防団訓練 4. 春、秋の火災予防週間期間中における点検、チラシ配布、広報活動 5. 高齢者福祉施設における防火避難訓練への参加 6. 花火大会、お火たき神事等における特別警戒 7. 年末警戒 8. 重要文化財の防火訓練 9. 家庭用火災報知機設置に係る普及活動 10. 県消防操法大会への出場（浜町分団）				【七浦分団水防訓練】 		
事業名	消防施設整備事業			所管課	総務部 総務課 消防交通係		
				費 目	消防施設費		
事業費 (千円)	12,803	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
					8,900		3,903
事業内容	主な事業 ○大村方消防車庫建築に伴う工事、設計管理業務委託ほか 8,105 千円 ○小型動力ポンプ 2 台（伏原・母ヶ浦） 3,938 千円						
	【大村方消防車庫】 			【小型動力ポンプ】 			

○消防費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	災害対策事業			所管課	総務部 総務課 消防交通係		
				費 目	災害対策費		
事業費 (千円)	12,492	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						1,186	11,306
事業内容	○主な事業						
		事業の概要				事業費(千円)	
	1	防災会議(2回) 水防会議(1回)				85	
	2	東日本大震災支援					
		被災地支援、支援室に伴う手当、旅費及び消耗品				1,261	
		避難者就労支援金、生活支援金ほか				560	
	3	自主防災組織助成金、活動補助金				418	
	4	放射線測定機器(携帯線量計4台、空間放射線量率測定用線量計1台、表面汚染測定用線量計1台)				865	
	5	防災車 1台				3,737	
	6	防災行政無線(移動系) 8台				823	
7	防災無線等防災機器及びシステムの維持管理費用又は利用料				3,996		
8	防災用消耗品				191		
【防災車】				【線量計】			
							



10款 教育費

※ 教育費については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項に規定する報告書を兼ねます。

学校教育においては、21世紀を主体的に生きることができる知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもたちの育成という観点に立ち、確かな学力・豊かな人間性・健康と体力を柱とし、加えて地域力を活かして「生きる力」を育成するため、創意に満ちた特色ある学校教育の推進、教職員の資質向上及び教育環境の整備・充実に努めた。

また、市民が等しく学校教育や社会教育あるいはスポーツ・文化・レクリエーション・ボランティア活動などを通じて、生涯にわたり学習できる社会の実現が重要となる中、多様化する現代社会を生きていくうえで必要な知識や楽しみ、生きがいを見出すために、いつでも、どこでも、何でも学べる環境づくりに取り組むなど生涯学習の基盤整備や各種施策の積極的な推進を図った。

10款 教育費 （1項）教育総務費

豊かな人間性や基礎・基本を身につけさせ、未来を切り拓く力の育成を図るために、児童生徒の実態を踏まえ、一人一人の能力を伸ばすための各種施策を展開した。

特に、児童生徒自立支援事業指導員、不登校等改善対策支援コーディネーター、スクールカウンセラー、教育相談員、特別支援教育支援員やスクールソーシャルワーカーをはじめとする緊急雇用創出基金事業を活用した各種支援員など、積極的な人的配置により、一人一人の教育的ニーズに応じた相談体制や学習・学校生活支援の充実に努めた。

また、国際教育の一環として韓国の初等学校との交流を実施するとともに学校、家庭、地域が連携して子どもたちを育むための各種事業を推進した。

○教育総務費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	幼稚園就園奨励事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	11,291	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			2,589				8,702
事業内容							
	区 分	対 象	事業費(円)		事 業 概 要		
	幼稚園就園奨励費補助	108 人	10,877,200		幼児教育の重要性に鑑み、家庭の所得に応じて幼稚園児の保護者へ補助金を交付した。		
	幼稚園運営補助	2 園	413,000		幼稚園の運営の円滑化及び幼児教育の振興のため、幼稚園へ補助金を交付した。		
	○主要施策 幼稚園への就園奨励						
○成 果 保護者及び幼稚園の経済的負担を軽減することにより、幼児教育の振興を図ることができた。							



○教育総務費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	児童生徒自立支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	6,739	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			1,500			2,065	3,174
事業内容	心理的・情緒的理由によって登校できない状態にある児童生徒に対して、個に応じた心の支援や小集団での体験活動の場をとおして、自信や存在感を培うことにより、対人関係を改善するとともに、集団生活や学校生活への適応を図った。 平成 23 年度は従来の事業に加え、「住民生活に光をそそぐ基金」の活用により、不登校等改善対策支援コーディネーター2 名を市内中学校に配置した。 ○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進 ○成 果 他人とのつながりを拒否しがちな子どもたちも、指導員や友達からの声かけにより表情が明るくなり、体験活動によって感動する心や思いやりの気持ちを育むことができた。						

事業名	スクールカウンセラー事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	1,566	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				521			1,045
事業内容	教育相談に関して専門的な知識・経験を有する者をカウンセラーとして配置し、学校におけるカウンセリング機能の充実を図った。 中学校 1 校、小学校7校兼務 1人配置 ○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進 ○成 果 悩みや心配事のある子どもたちやその保護者、教職員に対して、助言や指導を与えることができた。						

事業名	教育相談員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	311	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							311
事業内容	教育相談員 中学校 2 校兼務 1 人配置 生徒の様々な悩みを聞き、助言を行い、学校教育・家庭教育の充実を図った。 ○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進 ○成 果 子どもたちが気軽に相談ができ、学校と家庭との連携も図ることができた。						



○教育総務費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	鹿島市日韓子ども交流事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	1,479	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,479
事業内容	国際交流事業の一環として、児童の相互訪問を通じて国際理解教育の推進を図る。 平成 23 年度は、北鹿島小学校訪問団が韓国高興郡テソ初等学校を訪問。ホームステイや歓迎交流会、歴史的な町並みの見学などを行った。 訪問団 5・6年生28名 引率者9名 ○主要施策 ALT の積極的活用と国際理解教育の推進 ○成 果 日本と韓国、言葉の壁はあるものの、ホームステイ等を通じ、それぞれの国の風習を教え合うことで、似ている部分、異なっている部分を学ぶなど、充実した交流を行うことができた。						

事業名	外国青年招致事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	9,028	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						218	8,810
事業内容	中学校の英語教育の充実を図るとともに、小学校の英語活動への派遣、地域レベルでの国際交流の進展を図った。 英語指導助手 西部中学校・東部中学校各1人配置 ○主要施策 ALTの積極的活用と国際理解教育の推進 ○成 果 小中学生時にネイティブスピーカーの指導を受けることにより、外国語をより身近なものと感じ、語学習得、国際理解への意欲の増進を図ることができた。						

事業名	特別支援学校等通学対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係						
				費 目	事務局費						
事業費 (千円)	252	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源				
							252				
事業内容	特別支援学校等に在籍する児童生徒が帰省する際の補助を行い、特別支援教育の円滑な運営を図った。 <table><tr><td>特別支援学校児童生徒帰省旅費補助</td><td>51,512 円</td></tr><tr><td>特別支援学校児童生徒送迎バス運行補助</td><td>200,000 円</td></tr></table> ○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進 ○成 果 子どもたちの帰省に伴う保護者の経済的負担を軽減することができた。							特別支援学校児童生徒帰省旅費補助	51,512 円	特別支援学校児童生徒送迎バス運行補助	200,000 円
特別支援学校児童生徒帰省旅費補助	51,512 円										
特別支援学校児童生徒送迎バス運行補助	200,000 円										

○教育総務費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	特別支援教育支援員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	23,927	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				13,392			10,535
事業内容	軽度発達障害など教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、学習上又は生活上の困難を克服するための教育を行うことを目的として、市内全小中学校に 9 人の支援員を配置した。 また、あわせて緊急雇用創出基金事業により、市内全小中学校に 11 人の支援員を配置した。 ○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進 ○成 果 市内全小中学校に 1 人ずつ、また緊急雇用創出基金事業による追加配置により、きめ細かな個別対応をすることが可能になり、学習効果を高めることができた。						
事業名	スクールソーシャルワーカー活用事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	7,311	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				6,779			532
事業内容	教育や福祉などの知識や経験を有する者を活用して、いじめ・不登校などの問題を抱えた児童生徒への対応を図る。 平成 23 年度は昨年に引き続き、緊急雇用創出基金事業を活用しながら、市内全小中学校に 9 人を配置した。 ○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進 ○成 果 問題を抱えた児童生徒に影響を及ぼしている、家庭・学校・地域への働きかけにより、不登校等の状況が改善された。						
事業名	学習支援員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	12,738	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				12,738			
事業内容	不登校傾向のある児童生徒や学級にうまく入れない児童生徒の学校生活上の支援など学校ごとに異なる様々な事情に対処する。 平成 23 年度は昨年に引き続き、緊急雇用創出基金事業を活用して、市内小中学校に 10 人を配置した。 ○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進 ○成 果 教員を補助し、児童生徒を支援することで、全体的な学習効果の向上を図ることができた。						

○教育総務費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	心の支援員活用事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	6,741	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				6,741			
事業内容	休み時間、部活動など小中学校の様々な学校生活の中で児童生徒たちと気軽に触れ合いをもちながら、話し相手になり悩みの相談を受ける。 平成 23 年度は、昨年に引き続き、緊急雇用創出基金事業を活用して、市内小中学校に 9 人を配置した。 ○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進 ○成 果 子どもたちの不安解消に当たるとともに、先生の立場では気づきにくい、いじめなど生徒指導上の問題の早期発見・早期対応ができた。						
事業名	小学校英語活動支援員配置事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	1,995	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				1,995			
事業内容	小学校英語活動は、平成23年度から小学校高学年で年間35時間の授業実施が図られているため、英語に堪能な人材を雇用して、コミュニケーションや異文化理解の促進を図った。 平成 23 年度は昨年に引き続き、緊急雇用創出基金事業により 1 人を雇用した。 ○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進 ○成 果 英語に堪能な人材を雇用することにより、小学校教諭の負担軽減を図るとともに、英語活動の質を高めることができた。						
事業名	金管バンド指導支援員活用事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	478	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				478			
事業内容	専門的な指導が必要なマーチングを行う金管バンドに、指導支援員を配置することで、適切な指導と教員の負担軽減をはかる。 平成 23 年度は昨年に引き続き、緊急雇用創出基金事業により鹿島小学校に 1 人を配置した。 ○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進 ○成 果 専門的な指導を行うことで、児童がより高度な技術を身につけることができ、また従来指導に当たっていた教員の負担軽減を図ることができた。						

○教育総務費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	情報教育支援員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	1,588	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				1,588			
事業内容	学校では ICT 機器を活用した教育が導入されており、教師に対する指導や支援が必要となってきた。 また、市内小中学校のホームページも適時更新が求められている。 平成 23 年度に、緊急雇用創出基金事業により 1 人雇用。 ○主要施策 学校教育や社会教育での情報化教育の推進 ○成 果 パソコン等の情報機器に通じた支援員を配置し、ソフト作成などの教師に対する支援を行うことで、児童生徒への情報教育の充実につながった。ホームページの更新についても、各学校の職員に指導することで、適時更新することが可能になり、新鮮な情報を保護者等に提供できるようになった。						

事業名	フッ素洗口むし歯予防事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	123	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						36	87
事業内容	むし歯予防に高い成果をあげているフッ素洗口を行うことにより、むし歯罹患率の減少を目指し、実施した。 平成 23 年度 フッ素洗口実施児童数 1,773 人 ※実施した児童の割合 95.57% ○主要施策 安全教育や食育を含めた健康教育と体力づくりの一層の推進と充実 ○成 果 むし歯予防への啓発を促し、永久歯のむし歯罹患率も減少傾向にある。						

事業名	コミュニティ・スクール推進事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	事務局費		
事業費 (千円)	443	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			300				143
事業内容	コミュニティ・スクールとは、学校の大きな方針を決める「学校運営協議会」に地域住民や保護者が参加し、地域の意見や知恵を反映した、地域としっかりしたつながりのある開かれた学校である。 平成 24 年度からの学校運営協議会の発足に向け、平成 23 年度は推進委員会による研究を行った。 ○主要施策 家庭や地域社会との連携による防犯対策と教育力向上 ○成 果 学校運営協議会の発足に向け、規則の制定など一連の準備作業を行った。						

10 款 教育費 （2 項・3 項）小学校費・中学校費

次世代を担うたくましい児童生徒の育成のために、その基盤となる学力の向上及び心の教育の充実を図る施策を展開した。

さらに、福祉・環境・情報教育を推進し、現代社会に対応できる人材育成のための各種施策や総合的な学習の時間などを利用して自ら学び考える力を伸ばし「生きる力」を育成する施策を推進した。

また、ふるさと鹿島を愛し、郷土の人材を育成するための施策や耐震化を含めた学校施設の整備の充実など安全で快適な教育環境づくりのための各種施策を展開した。

○小学校費・中学校費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(小学校管理事業・中学校一般管理事業・学校配当)			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係		
	教材等備品整備事業			費 目	学校管理費		
事業費 (千円)	38,597	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							38,597
事業内容	教育環境の整備充実のため、小中学校の各種備品の整備を行った。						
	○備品整備状況				(単位:円)		
	区 分		小学校	中学校	計		
	1	教材備品	15,410,988	4,981,843	20,392,831		
	2	一般備品	9,752,494	3,766,399	13,518,893		
	3	図書備品	3,094,671	1,590,564	4,685,235		
	計		28,258,153	10,338,806	38,596,959		
	○主要施策						
	学校施設の耐震化や防犯設備を考慮した設備改修、情報設備や学校図書館の充実、快適な教育環境づくり						
	○成 果						
	学校事務の共同実施による備品の共同購入により、効率的な予算の執行を行った。						
	また、経済対策追加事業により、公用車の配備や電子黒板の導入など積極的な備品の整備を行うことができた。						

事業名	(小学校管理事業・中学校一般管理事業)			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
	学力向上対策事業			費 目	学校管理費		
事業費 (千円)	2,428	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,428
事業内容	学習意欲の向上を図り、学習の基礎の確実な定着、個性と能力に応じた自己教育力の育成を図った。						
	・小学校 1,618,000 円 ・中学校 810,000 円						
	○主要施策						
	指導方法および指導体制の改善・充実						
	○成 果						
	学力検査等に関する市内の実態報告や各学校の取り組み状況について協議や意見交換を行い、全職員が同じスタンスで取り組むことができた。						

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(教育振興費) 就学援助事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	教育振興費		
事業費 (千円)	13,506	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			498				13,008
事業内容	経済的理由により、就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費等の支給(要保護・準要保護就学援助費)を行った。						
	小学校		90 人	5,177,391 円			
	中学校		77 人	6,899,233 円			
	特別支援学級に通学する児童生徒の保護者に対し、学用品費等の支給(特別支援教育就学奨励費)を行った。						
	小学校		31 人	974,174 円			
	中学校		10 人	455,152 円			
	○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進						
	○成 果 保護者の経済的な負担を軽減することにより、義務教育の円滑な運営を図ることができた。						
事業名	(教育振興費) 遠距離通学児童生徒対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	教育振興費		
事業費 (千円)	2,129	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,129
事業内容	遠距離通学をする児童生徒の保護者に対して、通学方法に応じた補助金を交付した。						
	小学校		55 人	439,402 円			
	中学校		63 人	1,689,090 円			
	○主要施策 一人ひとりを伸ばす教育の推進						
	○成 果 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図ることができた。						
事業名	(教育振興費) 「こころを育む」推進事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	教育振興費		
事業費 (千円)	2,200	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,200
事業内容	動植物の飼育栽培、校内の環境整備、文化的事業やその他の体験活動を行うことにより、豊かな情操を養い、教養の習得を図った。						
	・小学校 1,600,000 円 ・中学校 600,000 円						
	○主要施策 福祉教育・情報教育・道徳教育・豊かな心をはぐくむ教育の推進						
	○成 果 友達、動植物との触れ合いや、様々な体験活動によって、思いやりの心や感動する心を育むことができた。						

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(教育振興費) 福祉教育研究実践委託事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	教育振興費		
事業費 (千円)	550	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							550
事業内容	鹿島市福祉教育に関する条例に基づき、感性豊かな小中学生の時期に地域においてボランティア活動を行い、地域に貢献する温かい人間性豊かな人への成長を図る。 ・小学校 350,000 円 ・中学校 200,000 円 ○主要施策 福祉教育・情報教育・道徳教育・豊かな心をはぐくむ教育の推進 ○成 果 取組を通して、いろいろな人の立場を思いやって物事を考えることができるようになり、また普段接する機会の少ない地域の人達とのコミュニケーションを図ることができた。				 ○福祉教育		
事業名	ふるさと人材育成支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費 目	教育振興費		
事業費 (千円)	2,900	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						2,900	
事業内容	鹿島市ふるさと人材育成支援基金条例に基づき、小中学生を対象として、活力ある地域づくりのためにふるさとの多様な自然・歴史・伝統文化・産業等を活かした人材育成事業を行う。 ・小学校 2,100,000 円 ・中学校 800,000 円 ○主要施策 福祉教育・情報教育・道徳教育・豊かな心をはぐくむ教育の推進 ○成 果 地域の産業に触れ、職業講話や体験学習を行ったことで、ものづくりや働くことへの興味・関心を高めることができた。				 ○ふるさと人材育成支援事業		



○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	小中学校施設整備事業・小学校耐震補強大規模改造整備事業・中学校耐震補強事業・東部中学校改築事業			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係		
				費 目	学校管理費		
事業費 (千円)	65,596	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							65,596
事業 内容	各小中学校からの工事要望箇所を立会して確認し、危険性の高い箇所や老朽化が著しい施設の修繕や工事を行い教育環境の改善に努めた。						
	○事業内訳 (単位:円)						
	学 校 名		事 業 費	事 業 概 要			
	1	鹿島小学校	9,571,800	通級指導教室整備工事 他			
	2	能古見小学校	9,964,500	体育館耐震補強及び大規模改造工事実施設計業務委託 他			
	3	古枝小学校	1,832,124	運動場側溝蓋グレーチング設置工事 他			
	4	浜小学校	8,736,252	中庭人工芝張替工事 他			
	5	北鹿島小学校	1,942,500	放送設備改修工事			
	6	七浦小学校	618,450	音成分校防球ネット設置工事 他			
	7	明倫小学校	14,116,620	通級指導教室整備工事 他			
8	西部中学校	10,808,280	北校舎・南校舎耐震補強工事実施設計業務委託 他				
9	東部中学校	8,005,200	中棟・南棟校舎耐力度調査業務委託 他				
○主要施策							
学校施設の耐震化や防犯設備を考慮した設備改修、情報設備や学校図書館の充実、快適な教育環境づくり							
○成 果							
耐震工事、修繕・工事を計画的に行い、児童生徒達が過ごしやすい教育環境を整えることができた。							
○浜小学校中庭人工芝張替工事				○鹿島小学校通級指導教室整備工事			
							

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	北鹿島小学校体育館耐震補強事業			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係		
				費 目	学校管理費		
事業費 (千円)	14,270	財源	国 241	県	市債(借入金) 200	その他	一般財源 13,829
事業 内容	工事概要 工期 平成 23 年 8 月 15 日 ～ 平成 23 年 11 月 25 日 鉄骨造2階建て、建築面積667㎡ 延床面積659㎡ 最高高さ 10.72m						
	○事業費内訳 (単位:円)						
	項 目		事 業 費				
	耐震補強工事		13,650,000				
	監理業務委託		619,500				
	計		14,269,500				
	○主要施策 学校施設の耐震化や防犯設備を考慮した設備改修、情報設備や学校図書館の充実、快適な教育環境づくり						
							
							
							

耐震

床研磨

照明器具取替

外部塗装

10款. 教育費 (4項) 社会教育費

学び、楽しみ、交流する生涯学習のまちづくりのため、平成21年度から指定管理制度を導入した鹿島市生涯学習センター「エイブル」をはじめ各地区公民館や自治公民館等を拠点に、広く市民へ学習機会の提供と環境づくりに努めた。また、次代を担う青少年の育成を図るため、青少年体験活動事業「鹿島ドリームシップ」やジュニアリーダーによる「わんぱくスクール」の開催によりさまざまな自然体験や経験ができる機会をつくった。

一方、文化財においては、「大殿分山下遺跡」および「筒口山下の中世石塔群」の整理作業および報告書作成を行った。また平成22年度に実施した「赤門及び大手門」の調査測量をもとに、修理検討委員会を設置し修理内容の検討を始めたほか、緊急雇用創出基金事業による古文書のデジタル写真撮影等の文化財保護事業を行った。

社会同和教育事業においては、人権・同和問題の理解と認識を深めてもらうため、市民への啓発活動や各種学習会を行った。市民図書館事業では、利用者のニーズに応えた様々なサービスの提供と企画事業の充実を図り、親しみや興味・関心を持って気軽に立ち寄れる図書館づくりに努めた。

○社会教育費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名				少年教育事業				所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係			
								費 目	社会教育総務費			
事業費 (千円)		729		財源	国		県	市債(借入金)	その他		一般財源	
							432				297	
事業内容				○わんぱくスクール 29千円 小学校4～6年生を対象とし、ジュニアリーダーなどの講師により各種体験活動を提供。延べ141人が参加し、屋外レクリエーションや小物づくりなどを実施した。				○鹿島市放課後子どもプラン運営委員会 170千円 市内青少年関係団体による会議を開催(年2回)。放課後の子どもの安全で安心な活動場所を確保し、放課後対策についての意見交換を行った。				
								○ヒカルの碁鹿島スクール 143千円 6月～3月の第1・3土曜日を中心に計21回開催、日本棋院鹿島支部・ボランティア講師の指導により、小学生40人延べ585人が囲碁の楽しみ、礼儀作法を学んだ。				
				○エイブル・地区体育館開放事業 387千円 エイブルの開館日、体育館は5月～翌年3月までの平日午後3時～5時までを子どもの居場所づくりとして無料開放し、子ども達へ安全な遊び場を提供した。								
				・エイブル 延べ 7,001人利用 ・北鹿島体育館 延べ 943人利用 ・臥竜ヶ岡体育館 延べ 1,454人利用				○主要施策 ・世代間や他地区との交流会の実施 ・青少年育成団体や諸活動団体との連携および育成支援				
								○成 果 小学生を対象に、自然体験・レクリエーション活動により放課後児童対策等の拡充を図ることができた。				

○社会教育費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	青少年教育事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係		
				費 目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	2,996	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				1,320			1,676
事業内容	○第27回鹿島ドリームシップ事業補助金 1,186千円 8/24(水)~27(土)にかけて小学生38人、スタッフ10人が参加。沖縄にて平和研修(慰霊祭、ガマ体験など)や海洋研修、地元小学校との交流を行った。 			○緊急雇用創出基金事業による青少年教育、体験活動支援事業 1,320千円 緊急雇用創出基金事業により、青少年の自然体験や学習活動、レクリエーション活動の企画等を支援し、交流や体験の機会を提供した。 ○鹿島市青少年共同宿泊体験事業業務委託 140千円 2/23(木)~25(土)学校・年齢の異なる仲間と共同生活をしながら通学や研修を行うことによって家庭の大切さを再認識し協調性等を養った。小学4~6年生34人が参加した。 			
	○市子ども会連絡協議会体育・文化事業補助金 100千円 市子ども会活動として8/7(日)に球技大会、10/1(土)から7(金)に夏休み作品展を開催した。 			○主要施策 ・青少年育成団体や諸活動団体との連携および育成支援 ・青少年自然体験活動・派遣交流などの推進 ・家庭や地域の教育力を高める学習の場の提供 ○成 果 市外の小学生との交流などを通じて、子どもたちに自然や地域社会のなかで様々な体験や経験ができる場をつくることができ、次世代を担う青少年の育成に資することができた。 市子ども会の活動や地域行事への参加により子どもの自主性と豊かな創造性を育み、地域コミュニティの充実が図られた。			
	○青少年育成市民会議補助金 250千円 地域社会の担い手となる青少年の指導育成や、非行防止のため青少年育成団体、関係機関及び青少年育成指導者等の協力により、青少年健全育成大会(第13回少年の夢発表会)、親子アニメ映画館の開催や地域環境点検活動など青少年健全育成活動を展開した。						

○社会教育費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	社会教育事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係		
				費 目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	618	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							618
事業内容	○「第58回成人式」開催 381千円 1／8(日)新成人411人該当、343人参加 			○高齢者教室 20千円 各地区老人クラブからの申込みにより、定例会等を利用し、「老いを生きる」「健康生活」などのテーマに57講座延べ1,411人が受講した。 			
	○「第20回盛年の集い」開催 217千円 12／11(日)開催。65歳該当者が自ら企画・運営し、203人が参加した。 			○まちづくり出前講座 誰もが学べる環境を提供するため、各種団体やサークルへの出前講座を実施した。37のメニューから5講座152人が受講した。 ○主要施策 ・家庭や地域の教育力を高める学習の場の提供 ○成 果 年齢各層の交流が深められ、団体・サークルの活動充実と人づくりに努めた。			
事業名	社会教育事業委託・補助			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係		
				費 目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	3,268	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						800	2,468
事業内容	○芸術文化振興事業委託金(鹿島市文化連盟) 600千円 ○田澤記念館運営事業補助金 1,000千円 ○田澤記念館振興事業交付金 800千円 ○鹿島市の歴史的な景観を守る補助金 868千円			○主要施策 ・文化団体、地域文化継承団体の育成支援 ・芸術文化の学習機会や鑑賞の機会の拡充 ・文化活動ネットワークづくり ・青少年育成団体や諸活動団体との連携および育成支援 ・重要伝統的建造物群保存地区など、歴史的な町並みや景観の保全・活用 ○成 果 市民の芸術・文化に対する意識の向上、青少年教育活動の支援が図られた。			

○社会教育費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	男女共同参画社会づくり事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係		
				費 目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	215	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							215
事業内容	○男女共同参画社会づくり講座 15千円 11／23(水:祝)パパと一緒に簡単パン作り教室① (49人参加) 12／18(日)パパと一緒に簡単パン作り教室② (42人参加) 2／29(水)高齢者のための簡単手料理教室 (29人参加) ○鹿島市みんなの集い補助金 200千円 男女共同参画社会づくりに向けての研修や講座及び成果の発表を行った。 ○主要施策 ・家庭生活における男女平等意識の高揚 ○成 果 講座の開催を通じてワークライフバランスの認識を深めるとともに、「男女共同参画社会づくり」の意識づけの場を提供することができた。						

事業名	公民館指定管理事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係																														
				費 目	公民館費																														
事業費 (千円)	58,134	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																												
							58,134																												
事業内容	平成20年度から地区公民館に指定管理制度を導入し、相互の連携を図るため「鹿島市公民館連絡協議会」を年6回開催し、公民館事業・経理業務等についての連絡調整を図った。 ○地区公民館指定管理委託 (58,134 千円) <table><tr><td>No.</td><td>公 民 館 名</td><td>委託料 (千円)</td><td>委 託 団 体 名</td></tr><tr><td>1</td><td>鹿島公民館</td><td>7,637</td><td>鹿島公民館運営協議会</td></tr><tr><td>2</td><td>能古見公民館・のごみふれあい楽習館</td><td>13,309</td><td>能古見地区振興会</td></tr><tr><td>3</td><td>古枝公民館</td><td>9,004</td><td>古枝地区振興会</td></tr><tr><td>4</td><td>浜公民館・臥竜ヶ岡体育館</td><td>9,742</td><td>浜町振興会</td></tr><tr><td>5</td><td>北鹿島公民館</td><td>9,018</td><td>北鹿島振興協議会</td></tr><tr><td>6</td><td>七浦公民館</td><td>9,424</td><td>七浦地区振興会</td></tr></table> ○主要施策 ・地域コミュニティ活動の活性化、市民主体の組織活動の支援 ・地域と密着した活動の推進 ○成 果 地区公民館の主体的な事業活動の支援、指導、助言を行い、地域の文化・特色に則した公民館運営を行った。							No.	公 民 館 名	委託料 (千円)	委 託 団 体 名	1	鹿島公民館	7,637	鹿島公民館運営協議会	2	能古見公民館・のごみふれあい楽習館	13,309	能古見地区振興会	3	古枝公民館	9,004	古枝地区振興会	4	浜公民館・臥竜ヶ岡体育館	9,742	浜町振興会	5	北鹿島公民館	9,018	北鹿島振興協議会	6	七浦公民館	9,424	七浦地区振興会
No.	公 民 館 名	委託料 (千円)	委 託 団 体 名																																
1	鹿島公民館	7,637	鹿島公民館運営協議会																																
2	能古見公民館・のごみふれあい楽習館	13,309	能古見地区振興会																																
3	古枝公民館	9,004	古枝地区振興会																																
4	浜公民館・臥竜ヶ岡体育館	9,742	浜町振興会																																
5	北鹿島公民館	9,018	北鹿島振興協議会																																
6	七浦公民館	9,424	七浦地区振興会																																

○社会教育費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

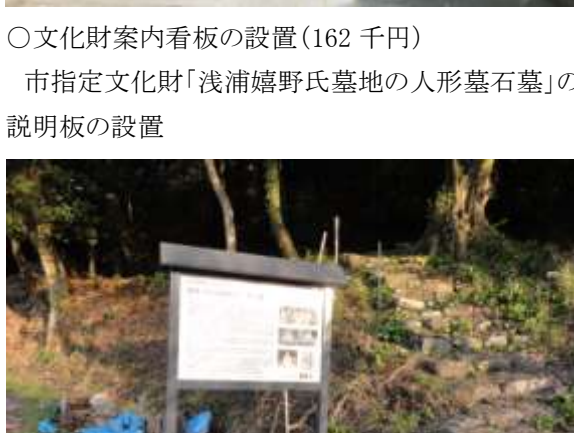
事業名	のごみふれあい楽習館多目的広場整備事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係		
				費 目	公民館費		
事業費 (千円)	17,590	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						1,558	16,032
事業内容	能古見公民館を中心とした地域振興及び体育施設としての利便性の向上のため、用地の取得と造成を行い、多目的広場として整備した。 ○のごみふれあい楽習館多目的広場用地取得(繰越) 1,558 千円 ○のごみふれあい楽習館多目的広場整備事業 16,032 千円 ○成 果 様々な催し物や行事等で活用されている「のごみふれあい楽習館」に駐車場を兼ねた多目的広場として整備することで、更なる利便性の向上を図ることができた。						

事業名	社会教育施設耐震診断事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係		
				費 目	公民館費		
事業費 (千円)	2,754	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			587				2,167
事業内容	昭和56年度以前に設置された施設について、耐震診断を行った。今後必要に応じ補強を行う。 ○古枝公民館耐震診断業務委託 1,352 千円 ○七浦公民館耐震診断業務委託 1,402 千円 ○成 果 地区公民館の耐震診断を行うことにより、地域の施設として安全・安心な場所の提供に向けた準備ができた。						

事業名	地区公民館洋式トイレ整備事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係		
				費 目	公民館費		
事業費 (千円)	1,413	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,413
事業内容	以前から要望のあった地区公民館トイレの洋式化整備を行った。 ○浜公民館トイレ洋式化改修工事 419千円 ○古枝公民館トイレ洋式化改修工事 364千円 ○七浦公民館トイレ洋式化改修工事 630千円 ○成 果 高齢者や身障者などにも利用しやすい設備の整備を行うことができた。						

○社会教育費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名 文化財保護対策事業				所管課	生涯学習課 文化係		
				費 目	文化財保護対策費		
事業費 (千円)	3,753	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				2,031		60	1,662
事業内容	○「大殿分山下遺跡・筒口山下の中世石塔群」の整理作業及び報告書作成(266 千円) 平成 22 年 12 月 1 日～1 月 18 日に市道が拡幅される部分の 235 ㎡の調査を実施。その調査と路線内にあった筒口山下の中世石塔群の調査整理作業と報告書の作成業務を行った。   ○市内埋蔵文化財試掘・確認調査事業(22 件)(1,103 千円) 市内の各種開発行為に先立ち、埋蔵文化財保護のための事前調査を実施した。 ○緊急雇用創出基金事業による古文書デジタル写真撮影作業(1,765 千円) 緊急雇用創出基金事業により、市内の鹿島市関連の古文書のデジタル写真撮影作業を行った。			○県指定重要文化財「赤門及び大手門(付属続堀)」修理検討委員会(32 千円) 平成 22 年度に実施した「鹿島城赤門及び大手門」の破損調査及び保存修理用測量図の作成業務の結果に基づき、修理検討委員会を設置し、赤門及び大手門の全体的な修理の検討を開始した。  ○文化財案内看板の設置(162 千円) 市指定文化財「浅浦嬉野氏墓地の人形墓石墓」の説明板の設置  ○文化財保護審議会(1回)・文化財管理補助金(7 件)・文化財防火デー(北鹿島 五の宮神社)・施設維持・各種負担金・旅費・その他(425 千円)			

	○主要施策 ・文化的資産の調査と鹿島市にとって重要な文化財の指定 ・文化財や埋蔵文化財の保護 ・地域の民俗芸能や祭礼行事、伝統工芸などの保存継承の支援 ・鹿島が誇る伝統文化の内外への発信 ・郷土の歴史文化を学び親しむ機会の提供 ・文化財の収集・保存と活用に向けた、施設の整備と設備の拡充 ○成 果 大殿分山下遺跡及び筒口山下の中世石塔群の調査整理作業および報告書作成を行うことにより、開発と文化財保護の調整を図ることができた。平成 22 年度に鹿島城赤門及び大手門の破損の状況の調査および建物の詳細な図面を作成し、23 年度には修理検討委員会を設置し、今後の計画的な修理についての検討を開始した。また緊急雇用創出基金事業の活用により、鹿島市に関する古文書をデジタル写真化することで、古文書の保存活用に寄与することができた。						
事業名	伝統的建造物群保存事業 (肥前浜宿継場管理事業)			所管課	生涯学習課 文化係		
				費 目	文化財保護対策費		
事業費 (千円)	1,418	財 源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,418
事業内容	○肥前浜宿継場の指定管理委託 1,337 千円 継場の管理運営を、特定非営利活動法人水とまちなみの会に委託し、開館業務や管理運営業務などにあたってもらっている。 ○土地賃借料 61 千円 ○継場修理等 20 千円			○主要施策 ・文化的資産の調査と鹿島市にとって重要な文化財の指定 ・関係機関との連携による歴史や文化を活かした地域づくりの推進 ・重要伝統的建造物群保存地区など、歴史的な町並みや景観の保全・活用 ○成 果 文化財施設をまちづくりの拠点、観光情報・案内拠点としての活用ができた。			



文化財保護対策事業では、「伝統的建造物群保存地区対策事業」を活用し、肥前浜宿の町並み保存と活用に関する事業の推進を図った。

○社会教育費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	伝統的建造物群保存地区対策事業			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 まちなみ保存係		
				費 目	文化財保護対策費		
事業費 (千円)	102,037	財源	国 49,967	県 17,260	市債（借入金）	その他	一般財源 34,810
事業内容	○伝統的建造物群保存地区対策事業						
	浜・大村方に広がる「重要伝統的建造物群保存地区」の保存活用に向けて、建物修理・修景への助成を行った。						
	茅葺家屋の修理を行うにあたり、延焼防止及び初期消火のため散水設備、2号消火栓、自動火災報知設備の整備を行った。						
	○事業内訳						
	内 容		事業費(千円)		備 考		
	伝統的建造物群保存地区防災事業		16,553		散水設備、消火栓他		
伝統的建築物修理助成他		84,803		修理 7 棟、自火報他			
伝統的建造物群保存地区対策事業事務費		681		(報酬、報償費、旅費ほか)			
八宿公民館				秋の蔵々まつり			
							
花と酒まつり				スケッチ大会			
							

○社会教育費の主な事業（続き）

平成23年度 鹿島市決算（資料）

事業名	ふるさと雇用対策事業			所管課	建設環境部 まちなみ建設課 まちなみ保存係		
				費 目	文化財保護対策費		
事業費 (千円)	22,352	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
				22,352			
事業内容	○ふるさと雇用対策事業 ふるさと雇用再生基金事業を活用し、歴史的町並みの活性化と、交流人口の増加に取り組んだ。						
	○事業内訳（ふるさと雇用再生基金事業）						
	内 容			事業費(千円)	備 考		
	肥前浜宿まちづくり活動事業			3,584	2名雇用		
	肥前浜宿まちおこしイベント運営事業			1,556	1名雇用		
	肥前浜宿ふるさと直売所「空き家」活用事業			8,455	5名雇用		
	肥前浜宿「空き町家再生」まちおこし活用事業			8,757	6名雇用		
事業名	ふるさと納税活用事業			所管課	建設環境部 まちなみ建設課		
				費 目	文化財保護対策費		
事業費 (千円)	145	財源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
						144	1
事業内容	○ふるさと納税活用事業 重要伝統的建造物群保存地区内の保存物件所有者からの「ふるさと納税」で重要伝統的建造物群保存地区を視察に訪れる方への説明や、肥前浜宿のイベントで使用するためプロジェクタ、スクリーンを購入した。						
	○事業内訳						
	内 容			事業費(千円)	備 考		
	プロジェクタ、スクリーン購入			145			
肥前浜宿「空き家」活用				プロジェクタ、スクリーンの活用			
							
いきいき館				重要伝統的建造物群保存地区 選定5周年記念シンポジウム			

○社会教育費の主な事業(続き)

平成 23 年度 鹿島市決算(資料)

事業名	社会同和教育事業			所管課	生涯学習課 社会教育係		
				費 目	社会同和教育費		
事業費 (千円)	3,637	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				1,145			2,492
事業内容	○社会同和教育啓発事業 ・児童生徒へ作文・マンガ・標語の募集と表彰 応募総数 3,987 点 （作文:736、標語:2,645、マンガ:606） ・人権学習会の開催 （7回:397 人） ・浜地区人権・同和问题懇談会の開催 （2回:36人） ・市職員対象の人権・同和问题研修会開催 （4 回:215 人） ・市報に「ひろげよう人権の輪」を毎月掲載 ・文化教養講座の開催 『教育集会所開催』 書道教室(24 回:のべ 177 人) 『同和教育集会所開催』 ペン習字教室(12 回:のべ 128 人) 生花教室(12 回:のべ 71 人)			○主要施策 ・人権啓発活動の推進 ・学校同和教育の推進 ・社会同和教育の推進 ○成 果 学校・地域等で人権作品の取組みや学習会、研修会、懇談会への参加により、人権・同和问题の理解と認識を深めてもらうことができた。 ○人権学習会(生涯学習センター:エイブル研修室) 			



○社会教育費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	生涯学習センター管理事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係																										
				費 目	生涯学習推進費																										
事業費 (千円)	98,538	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																								
							98,538																								
事業内容	○平成21年度から生涯学習センターに指定管理者制度を導入し、生涯学習事業の企画運営と施設管理を委託し、事業の強化と利活用の推進を図った。また、開館より10年を経過し設備の改修や、動作不良となった備品等の更新を行った。																														
	○生涯学習推進費			○平成23年度生涯学習センター利用状況																											
	<table><tr><th>項 目</th><th>決算額(千円)</th></tr><tr><td>生涯学習センター指定管理委託料</td><td>87,379</td></tr><tr><td>〃 需用費(修繕料)</td><td>5,239</td></tr><tr><td>〃 備品購入費ほか</td><td>5,920</td></tr><tr><td>合 計</td><td>98,538</td></tr></table>		項 目	決算額(千円)	生涯学習センター指定管理委託料	87,379	〃 需用費(修繕料)	5,239	〃 備品購入費ほか	5,920	合 計	98,538			<table><tr><th>施設名</th><th>利用者(人)</th><th>月あたり(人)</th></tr><tr><td>ホール</td><td>22,398</td><td>1,866</td></tr><tr><td>研修室</td><td>15,446</td><td>1,287</td></tr><tr><td>その他利用</td><td>35,613</td><td>2,967</td></tr><tr><td>合 計</td><td>73,457</td><td>6,121</td></tr></table>		施設名	利用者(人)	月あたり(人)	ホール	22,398	1,866	研修室	15,446	1,287	その他利用	35,613	2,967	合 計	73,457	6,121
	項 目	決算額(千円)																													
	生涯学習センター指定管理委託料	87,379																													
	〃 需用費(修繕料)	5,239																													
	〃 備品購入費ほか	5,920																													
	合 計	98,538																													
	施設名	利用者(人)	月あたり(人)																												
	ホール	22,398	1,866																												
	研修室	15,446	1,287																												
	その他利用	35,613	2,967																												
	合 計	73,457	6,121																												
	・えいぶる事業(8公演) 入場者数 5,929 人																														
・エイブル倶楽部 56講座(40種類) 受講者数 延べ 3,877 人																															
・床の間コーナー展示事業 (6回)																															
○主要施策																															
・市民主体・主導による生涯学習の展開																															
・社会教育や生涯学習の機会づくり・プログラムの提供																															
・文化祭・エイブル祭など発表や交流の場づくりへの支援																															
・生涯学習の情報ネットワークづくり																															
・情報の提供や学習や活動の機会づくり																															
○成 果																															
えいぶる事業やエイブル倶楽部は参加者による提案や企画を取り入れ、「市民立」にふさわしい事業を行うことができた。また、館内の床の間コーナーを利用して鹿島のすばらしい人やもの(伝統・文化を含む)の展示を行い、広く紹介した。																															
施設面では防犯設備の設置や緑のカーテンなど、利用者の安全やエコな環境づくりに努め、また、老朽化による設備の不具合を点検し、修理や更新を行った。																															



○社会教育費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	市民図書館事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育係		
				費 目	図書館費		
事業費 (千円)	67,250	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						100	67,150
事業内容	○平成21年度から図書館事業に指定管理者制度を導入し、より専門的なスタッフの配置と知識の習得により図書館利用の促進と利便性の向上を図った。						
	○図書館費			○平成23年度市民図書館利用状況			
	項 目		決算額(千円)	項 目		総 数	1日平均
	図書館指定管理委託料		66,943	入館者数		150,736	536
	報酬		75	貸出人数		67,483	240
	図書資料、備品購入費		232	貸出冊数		305,629	1,088
	合 計		67,250	開館日数		281 日	
	・利用者の要望に応じた図書、視聴覚資料などの充実及び提供						
	・「読み聞かせ」、「おはなし会」による児童等に対する読書推進と利用促進						
	・遠隔地対策としての「みにみに図書館」による配送貸出						
	○主要施策						
	・市民主体・主導による生涯学習の展開						
	・社会教育や生涯学習の機会づくり・プログラムの提供						
	・県内関連施設の活用と相互連携						
	・よりよい教育活況をつくる活動の推進						
○成 果							
図書館ホームページの拡充及び図書館情報管理システムの更新により、利用者の利便性を高めた。							
鹿島市民図書館資料廃棄基準を作成し、平成 13 年の開館以降初めて除籍を行い、資料の新陳代謝を図った。							



10 款 教育費 (5 項) 保健体育費

保健体育振興事業としては、総合型地域スポーツクラブ「スポーツライフ・鹿島」(会員数571人)で体験教室やクラブ員交流事業により会員発掘や周知をし、各種スポーツ事業等で健康維持のための体を動かす機会とスポーツの楽しさを提供することができた。鹿島の豊かな自然に囲まれたスポーツ施設(陸上競技場と隣接するクロスカントリーコース)を有効に活用するため、スポーツ合宿の誘致活動を展開し、箱根駅伝で有名な大学(明治大学と大東文化大学)の誘致が実現した。また、両大学の選手たちを公認鹿島祐徳ロードレース大会に招待し、レベルの高いレースが展開され、大会が盛り上がった。

体育施設管理事業として、蟻尾山公園ではクロカンコースの整備・飯田運動広場の防球ネットの修繕・母ヶ浦運動広場のフェンスの設置を行った。

○保健体育費の主な事業

平成 23 年度 鹿島市決算(資料)

事業名	スポーツ推進事業			所管課	生涯学習課 スポーツ係		
				費 目	保健体育総務費		
事業費 (千円)	3,521	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						730	2,791
事業内容	○スポーツ推進委員育成事業 1,076 千円 鹿島市スポーツ推進委員20名の育成により、市のスポーツ振興や地区・各種目団体への指導を行ない、総合型地域スポーツクラブでの「木楽・気楽健康クラブ」を継続している。 ○各種スポーツ推進事業 2,066 千円 スポーツ合宿誘致事業、ミニバレーボールリーグ、壮年ナイターソフトボール大会、県民体育大会ほか ○保健体育推進事業 379 千円 スポーツ振興審議会委員報酬、各種負担金・補助、会費ほか ○主要施策 ・スポーツの生活化および、子どもから高齢者までの総合型地域スポーツクラブ(子どもの居場所づくりを含む)を中心とした生涯スポーツの推進 ・スポーツクラブの育成強化と各種目団体における競技力の向上 ・スポーツ指導者の充実と活用 ・近隣市町との広域的な施設共用ネットワークづくりの推進 ○成 果 スポーツ合宿についてマスコミにとり上げてもらい、市民にスポーツに関心を持ってもらった。また合宿をした大学生による陸上教室により今後小中高生の競技力向上が期待できる。 健康のため、楽しむためのスポーツを各種スポーツ推進事業と総合型地域スポーツクラブで推進した。運営委員から新たなスポーツ指導者が育成されている。						
事業名	市立学校体育施設開放事業			所管課	生涯学習課 スポーツ係		
				費 目	保健体育総務費		
事業費 (千円)	450	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						450	
事業内容	市内の9小中学校の体育館を、市民へ夜間開放している。 ○主要施策 ・スポーツ施設の維持管理と効率的活用および学校体育施設の有効利活用 ○成 果 学校施設を有効に活用し、日常のスポーツニーズに対応できた。						

○保健体育費の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	スポーツ組織等の強化育成事業			所管課	生涯学習課 スポーツ係		
				費 目	保健体育総務費		
事業費 (千円)	2,188	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						428	1,760
事業内容	○(財)鹿島市体育協会補助金等 1,900 千円 ・体育協会事業補助金(950千円) ・県民体育大会業務委託(850千円) ・スポーツ振興事業交付金(100千円) 東亜工機(株)様より寄附						
	○全国大会、九州大会出場補助金 288 千円 ○主要施策 ・スポーツの生活化および、子どもから高齢者までの総合型地域スポーツクラブ(子どもの居場所づくりを含む)を中心とした生涯スポーツの推進 ・スポーツクラブの育成強化と各種目団体における競技力の向上 ○成 果 子どもから高齢者まで各団体階層での競技スポーツも向上が期待できる。						
事業名	体育施設管理事業			所管課	生涯学習課 スポーツ係		
				費 目	体育施設管理費		
事業費 (千円)	86,734	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				2,801		6,212	77,721
事業内容	○事業内訳						
	No.	事業名	事業費	事業概要			
	1	体育館及び広場管理事業	16,379	○体育館及び広場管理事業 15,041 千円 ・市民体育館他管理委託料 3,005 千円 ・飯田運動広場防球ネット 1,943 千円 ・緊急雇用創出基金事業 2,801 千円 ○林業体育館管理事業 1,338 千円 ・排煙装置 192 千円			
	2	七浦海浜スポーツ公園管理事業	7,225	○七浦海浜スポーツ公園特定施設管理運営(市体育協会に委託) 1,533 千円 ○七浦海浜スポーツ公園外灯工事 782 千円			
	3	蟻尾山公園管理事業	54,431	○蟻尾山公園指定管理委託(市体育協会へ) 50,152 千円 ○クロカンコース改修 2,438 千円			
	4	北公園テニスコート管理事業	8,699	○北公園管理業務委託(シルバー人材センターへ) 3,957 千円 ○ジャブジャブ池塗装修繕 1,523 千円			
○主要施策 ・スポーツ施設の維持管理と効率的活用および学校体育施設の有効利活用							
○成 果 住民ニーズに対応した維持管理が進み、効率的に活用することができた。							

事業名	学校給食運営事業			所管課	教育委員会教育総務課学校給食センター		
				費 目	学校給食費		
事業費 (千円)	145,557	財 源	国	県	市債（借入金）	その他	一般財源
			394			2	145,161

○事業内容

学校給食は共同調理場方式で、195日の完全給食を実施した。

小学校	9校（うち分校2校）	1,855食
中学校	2校	1,018食
その他	（学校職員ほか）	256食
計		3,129食

米飯給食においては、平成18年11月から100%鹿島産米の給食を行っている。また、平成21年4月から米飯を週1回増やし、米飯週4回（月水木金）、パン週1回（火）としている。

平成23年度から小学校で実施された新学習指導要領には食育の推進が明記され、栄養教諭を中心として食育授業や給食訪問により食の指導を実施した。

給食センターの事業としては、小中学生対象の親子料理教室を実施した。親子13組と調理員・栄養士の参加により、調理実習やクイズを通して、楽しみながら食の大切さを感じてもらった。

施設面では、平成20年8月に第1調理場の整備、下処理室の改築、検収室の新設等を行い作業能率のアップと食中毒の防止対策など衛生管理の徹底を図ったが、23年度は衛生管理基準に適った便所の改修、蒸気式食缶保管庫等の更新を行い、施設・設備の充実を図った。

学校給食運営事業145,557千円（材料費を除く）

内訳	人件費	94,918千円
	パート調理員等賃金	13,354千円
	消耗品(洗浄用洗剤他)	2,413千円
	燃料費(ガス、ガソリン他)	7,540千円
	光熱水費(電気、水道)	6,008千円
	修繕料(調理器具・機械)	2,154千円
	役務費(汚泥処理費他)	2,109千円
	委託料(耐震診断及び補強計画他)	3,935千円
	工事請負費（便所改修工事他）	4,116千円
	備品購入費(蒸気式食缶保管庫他)	8,571千円
	その他の費用	439千円

主要施策

安全教育や食育を含めた健康教育と体力づくりの一層の推進と充実

学校給食における地産地消の推進と給食設備の改善

成 果

郷土料理や地元の旬の食材を取り入れた献立、バイキング給食、各学校のアンコール食、日本の味めぐり等バラエティに富んだ給食を提供した。また、栄養教諭を中心とした食育授業や給食訪問により、子どもたちが食に関する正しい知識を身に付け、自らの食生活を考えることにより、バランスのとれた望ましい食習慣の定着を図ることができた。

○親子料理教室



○給食訪問



Ⅲ. 特別会計

1. 公共下水道事業特別会計

本市の下水道は、雨水対策としての都市下水路事業から始まっている。汚水と雨水を共に整備するために、昭和61年度に公共下水道事業に着手した。雨水事業として、中牟田・西牟田、中村及び乙丸のポンプ場建設とそれに付随する水路の整備を行ってきた。また、汚水事業は市内中心部から污水管の埋設工事を進めてきた。

平成6年10月に大字高津原の一部で使えるようになり、北鹿島地区（大字中村・常広・森の一部）から大字納富分へと順次区域を拡げてきた。平成23年度末で251.1haの整備が完了している。普及人口は9,116人（3,456世帯）で普及率は28.95%となった。

（1）事業の概要

平成23年度は、予算要望した国の交付金が削減されたことにより、予定していた浄化センター汚泥処理棟の着工を見送り、昨年と同様に大字納富分を中心に面整備（汚水幹線と枝線工事）を進めた。污水管の布設を2,012m行うとともに、これらの工事の中で公共樹設置を111箇所行い、処理区域の拡大に努めた。

雨水事業では、平成21年度から中牟田地区で整備を進めてきた水路工事が完了した。

（2）収支状況

平成23年度公共下水道事業特別会計の収支は、歳入総額9億3,185万4千円に対し、歳出総額9億3,105万4千円となり、歳入歳出差引額の80万円は、次年度へ繰り越した。

歳入については、受益者負担金1,987万円、下水道使用料1億1,573万2千円、国庫補助金1億2,357万5千円、一般会計繰入金5億1,842万7千円、地方債1億5,280万円、その他145万円となっている。

歳出については、総務管理費に3,182万9千円、管渠・ポンプ場などの維持管理費に1,516万3千円、浄化センター費に7,335万8千円、建設事業費として污水管渠・水路築造工事に3億3,710万2千円、長期債の元金・利息の支払などの公債費に4億7,360万2千円となっている。

収 支 状 況

(歳入の部)				(歳出の部)				(単位：千円)													
科 目		決算額	構成比	科 目		決算額	構成比														
受 益 者 負 担 金		19,870	2.13	総 務 管 理 費		31,829	3.42														
下 水 道 使 用 料		115,732	12.42	施 設 管 理 費		15,163	1.63														
公共下水道費手数料		21	0.00	浄化センター費		73,358	7.88														
下水道管理使用料		59	0.01	建 設 事 業 費		337,102	36.20														
国 庫 補 助 金		123,575	13.26	内 訳	補 助 事 業 費	257,430															
内 訳	現 年 分	111,400			単 独 事 業 費	79,672															
	過 年 分	0		公 債 費		473,602	50.87														
	緊急整備事業助成分	0		内 訳	元 金	311,387															
	繰 越 明 許 分	12,175			借換債分償還元金	0															
地 方 債		152,800	16.40	内 訳	利 子	162,215															
内 訳	一 般 分	132,600			合 計		931,054	100.00													
	補償金免除繰上償還借換債	0		下水道の普及状況 (外国人含む) <table><tr><td>下水道普及率</td><td>28.95%</td><td>・市全体人口 31,494 人</td></tr><tr><td>計画区域内普及率</td><td>47.54%</td><td>・計画区域内人口 19,176 人</td></tr><tr><td>認可区域内普及率</td><td>78.91%</td><td>・認可区域内人口 11,553 人</td></tr><tr><td rowspan="2">水洗化率(接続率)</td><td rowspan="2">68.22%</td><td>・供用開始区域内人口 9,116 人</td></tr><tr><td>・下水道接続人口 6,219 人</td></tr></table>						下水道普及率	28.95%	・市全体人口 31,494 人	計画区域内普及率	47.54%	・計画区域内人口 19,176 人	認可区域内普及率	78.91%	・認可区域内人口 11,553 人	水洗化率(接続率)	68.22%	・供用開始区域内人口 9,116 人
下水道普及率	28.95%	・市全体人口 31,494 人																			
計画区域内普及率	47.54%	・計画区域内人口 19,176 人																			
認可区域内普及率	78.91%	・認可区域内人口 11,553 人																			
水洗化率(接続率)	68.22%	・供用開始区域内人口 9,116 人																			
		・下水道接続人口 6,219 人																			
繰 越 金	1,370	0.15																			
雑 入		0																			
一般会計繰入金		518,427	55.63																		
内 訳	公共下水道管理費	16,454																			
	起 債 償 還 金	455,016																			
	建 設 事 業 費	46,957																			
合 計		931,854	100.00																		

○公共下水道管理費の主な事業

平成 23 年度鹿島市決算(資料)

事業名	公共下水道(一般経費)			所管課	建設環境部環境下水道課下水道係		
				費 目	総務管理費		
事業費 (千円)	31,829	財源	国	県	市債	その他	一般財源
						29,050	2,779
事業内容	公共水域の水質保全のため、トイレの水洗化や家庭排水の公有水面への流出防止など生活環境の改善が必要である。そこで、市民への排水設備改造資金の融資斡旋と利子補給制度の周知を図り、下水道接続の普及促進活動を実施した。 (下水道処理区域内の水洗化率 68.22%) ○事業内訳						
	NO	内 容 等		事業費 (千円)	備 考		
	1	受益者負担金一括報奨金		3,294	94 件		
	2	水洗便所改造資金利子補給		0	0 件		
	3	下水道使用料徴収委託		9,162	水道課へ委託		
	4	下水道管理台帳システムリースほか事務経費		19,373	人件費、需用費、委託料他		
事業名	公共下水道(施設管理)			所管課	建設環境部環境下水道課下水道係		
				費 目	維持管理費		
事業費 (千円)	15,163	財源	国	県	市債	その他	一般財源
						1,488	13,675
事業内容	大雨による浸水被害を招かぬように雨水ポンプ場のポンプ設備の保守点検や機器類の不具合箇所の修繕を行い、施設管理に努めた。また、マンホール周辺等の道路補修を行った。 ○事業内訳						
	NO	内 容 等		事業費 (千円)	備 考		
	1	雨水ポンプ場施設などの修繕(需用費)		4,464	各ポンプ場施設修繕		
	2	雨水ポンプ場管理、電気保安、保守委託等		3,310	施設管理、電気保安		
	3	雨水ポンプ場浚渫業務		1,021	沈砂池・排水路浚渫		
	4	汚水枝線管渠清掃業務ほか		623	管渠清掃、アスベスト含有量調査		
	5	雨水ポンプ場地下重油タンク気密検査業務		94	地下重油タンク検査		
	6	市道舗装工事に伴うマンホール調整工事ほか		654	マンホール調整工事・流入渠改造等		
	7	市道等舗装補修		484	アスファルト合材等支給		
	8	雨水ポンプ場の光熱水費ほか管理経費		4,513	賃金、需用費、使用料他		
事業名	浄化センター及びグリーンセンター管理			所管課	建設環境部環境下水道課下水道係		
				費 目	浄化センター費		
事業費 (千円)	73,358	財源	国	県	市債	その他	一般財源
						73,358	
事業内容	浄化センターの流入水や放流水の定期的な水質検査を実施しているほか、放流水域である有明海への影響がないか周辺海域の水質調査を行っている。浄化センターでは、中継ポンプ場を経由して送られてくる家庭からの雑排水をバクテリア等の働きで、きれいな「水」と「汚泥」に分けて、きれいにした「水」は有明海に放流している。「汚泥」は濃縮・脱水して産業廃棄物処理業者に引き渡している。引き渡した汚泥は建設資材になって、再利用されている。 浄化センター・汚水中継ポンプ場などは委託により運転・施設管理を行った。また機器類の故障箇所の修繕を行った。 ○事業費内訳(工事請負費)						
	NO	内 容 等		事業費 (千円)	備 考		
	1	浄化センター等運転管理業務委託		34,020	浄化センター運転管理		
	2	浄化センター周辺海域環境調査業務委託		2,342	周辺海域水質・底質調査		
	3	浄化センター脱水ケーキ分析・運搬・処理及び流入・放流水分析業務委託		13,022	汚泥脱水ケーキ処理・運搬・分析 流入・放流水水質分析、臭気測定		
	4	浄化センター他電気工作物保安業務委託		712	電気保安、情報配信、遠隔監視		
	5	グリーンセンター破碎機等修繕		6,051	施設修繕		
	6	浄化センター光熱水費ほか管理経費		17,211	人件費、需用費、役務費他		

○公共下水道建設費の主な事業(続き)

平成 23 年度鹿島市決算(資料)

事業名	建設事業費			所管課	建設環境部環境下水道課下水道係		
				費 目	建設事業費		
事業費 (千円)	337,102	財源	国	県	市債	その他	一般財源
			123,575		152,843	13,727	46,957
事業内容	平成 21 年度に供用開始した大字納富分地区の区域拡大に向けた面整備を行い、認可区域内面整備率は 68.79% となった。 雨水事業では、中牟田地区の浸水解消のための水路工事が完了した。						
	○事業費内訳(委託費)						
	N0	委 託 内 容 等			事業費 (千円)	備 考	
	1	小舟津・納富分・井手分・高津原・横田汚水準幹線及び枝線測量・設計委託			6,122	測量・設計	
	2	小舟津汚水幹線・準幹線管渠築造工事に伴う建物事後調査委託			1,207	建物事後調査 5 棟	
	○事業費内訳(補償費)						
	N0	補 償 内 容 等			事業費 (千円)	備 考	
	1	中牟田第 1 雨水準幹線水路築造工事に伴う補償 5 件			3,114	水道管・NTT 線・九電線・ケーブルテレビ線・家屋被害	
	2	小舟津汚水幹線・準幹線外管渠築造工事に伴う補償 10 件			3,100	NTT 線・九電柱・ケーブル保護カバー・水道管 3・家屋被害 4	
	3	納富分汚水準幹線・枝線外管渠築造工事に伴う補償 3 件			1,601	水道管 3	
	○事業費内訳(工事請負費)						
	N0	工 事 内 容 等			事業費 (千円)	備 考	
	1	小舟津汚水幹線・準幹線外管渠築造工事 6 件			157,469	推進工、開削工、マンホール他	
	2	納富分汚水準幹線・枝線外管渠築造工事 2 件			40,730	推進工、開削工、マンホール他	
	3	横田汚水枝線管渠築造工事			2,824	開削工、マンホール他	
4	井手分汚水準幹線・枝線外管渠築造工事			8,085	開削工、マンホール他		
5	小舟津及び納富分汚水幹線・準幹線・枝線舗装復旧工事 4 件			17,350	舗装工		
6	公共柵設置、配水管布設替、街路灯移設、コンクリート復旧工事			3,445	公共柵設置他		
7	小舟津汚水準幹線・枝線管渠築造工事(明許繰越)			20,585	推進工、開削工、マンホール他		
8	納富分汚水準幹線・枝線管渠築造工事(明許繰越)			5,360	推進工、開削工、マンホール他		
9	中牟田第 1 雨水準幹線水路築造工事(明許繰越)			7,800	水路工		
○事業費内訳(その他)							
N0	事 業 内 容 等			事業費 (千円)	備 考		
1	人件費等事務費ほか			58,310	人件費、需用費、使用料他		
汚水管渠 埋設工事				汚水管渠 推進工			
							

公共下水道年度別事業費 平成12年度～平成23年度

(単位:千円)

区 分	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
国 庫 補 助 金	167,200	185,700	219,300	185,550	230,300	269,774	274,852	274,339	293,675	296,130	127,035	123,575
市 債	376,100	292,200	328,800	231,100	329,380	282,000	304,800	254,300	868,400	690,000	166,100	152,800
下 水 道 使 用 料	54,190	64,620	72,066	76,601	84,956	87,247	98,304	107,665	108,546	110,194	113,485	115,732
受 益 者 負 担 金	57,480	45,954	33,261	26,036	30,467	28,797	15,353	11,979	7,058	5,866	28,886	19,870
そ の 他	18,360	15,863	6,580	7,258	2,812	4,793	8,800	3,201	3,856	228	2,264	80
一般会計繰入金	547,378	553,936	583,208	586,778	573,142	563,352	586,054	579,746	751,589	539,603	497,810	518,427
繰 越 金	4,200	5,200	10,200	8,000	4,680	0	2,000	8,300	5,700	4,750	745	1,370
歳 入 計	1,224,908	1,163,473	1,253,415	1,121,323	1,255,737	1,235,963	1,290,163	1,239,530	2,038,824	1,646,771	936,325	931,854
総 務 管 理 費	30,959	27,211	24,472	22,455	23,969	23,059	20,788	21,405	20,441	27,032	25,830	31,829
維 持 管 理 費	32,178	27,029	23,230	15,401	16,072	10,344	11,474	14,257	17,110	16,225	15,360	15,163
浄化センター費	105,905	111,414	110,898	111,690	110,226	100,419	106,241	109,088	104,362	70,756	74,664	73,358
建 設 事 業 費	619,211	537,750	618,493	482,523	603,340	569,153	597,937	593,588	627,671	652,399	351,935	337,102
公 債 費	431,455	449,869	468,322	484,574	502,130	530,988	545,423	495,492	1,264,490	879,614	467,166	473,602
〔うち償還元金〕	〔167,557〕	〔187,248〕	〔207,781〕	〔229,790〕	〔250,604〕	〔284,182〕	〔304,599〕	〔259,717〕	〔1,038,355〕	〔694,165〕	〔300,562〕	〔311,387〕
〔うち償還利子〕	〔263,898〕	〔262,621〕	〔260,541〕	〔254,784〕	〔251,526〕	〔246,806〕	〔240,824〕	〔235,775〕	〔226,135〕	〔185,449〕	〔166,604〕	〔162,215〕
予 備 費												
歳 出 計	1,219,708	1,153,273	1,245,415	1,116,643	1,255,737	1,233,963	1,281,863	1,233,830	2,034,074	1,646,026	934,955	931,054

2. 谷田工場団地造成・分譲事業特別会計

平成 19 年度に進出が決定した「旭九州株式会社」が約 20,000 m²を工場用地として使用するため、残りの立地可能面積は約 17,000 m²となり平成 23 年度も引き続き佐賀県と連携し企業誘致活動を行った。

この他、残地の除草作業による維持管理を行った。

○谷田工場団地造成・分譲事業特別会計の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	谷田工場団地造成・分譲			所管課	産業部 商工観光課 商工労政係																																																								
				費 目	工場用地取得造成分譲費																																																								
事業費 (千円)	238	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																																																						
						238																																																							
事業内容	<table><tr><th colspan="3">収 入</th><th colspan="3">支 出</th></tr><tr><th>科 目</th><th>決算額(円)</th><th>構成比 (%)</th><th>科 目</th><th>決算額(円)</th><th>構成比 (%)</th></tr><tr><td>使用料</td><td>606,000</td><td>45.1</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>土地売却収入</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>一般会計繰入金</td><td>0</td><td></td><td>維持管理経費等</td><td>237,040</td><td>100</td></tr><tr><td>前年度繰越金</td><td>0</td><td></td><td>予備費</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>決算剰余金</td><td>737,470</td><td>54.9</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>預金利子</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>1,343,470</td><td>100.0</td><td>計</td><td>237,040</td><td>100.0</td></tr></table>							収 入			支 出			科 目	決算額(円)	構成比 (%)	科 目	決算額(円)	構成比 (%)	使用料	606,000	45.1				土地売却収入	0					一般会計繰入金	0		維持管理経費等	237,040	100	前年度繰越金	0		予備費	0	0	決算剰余金	737,470	54.9				預金利子	0					計	1,343,470	100.0	計	237,040	100.0
	収 入			支 出																																																									
	科 目	決算額(円)	構成比 (%)	科 目	決算額(円)	構成比 (%)																																																							
	使用料	606,000	45.1																																																										
	土地売却収入	0																																																											
	一般会計繰入金	0		維持管理経費等	237,040	100																																																							
	前年度繰越金	0		予備費	0	0																																																							
	決算剰余金	737,470	54.9																																																										
	預金利子	0																																																											
計	1,343,470	100.0	計	237,040	100.0																																																								

○谷田工場団地残地除草作業



○谷田工場団地未分譲用地 約 1.7ha



3. 国民健康保険特別会計

平成 23 年度の国民健康保険事業は、医療給付事業をはじめ、メタボに着目した特定健診・特定保健指導を実施し、健診受診率向上のため、新たに通院中の方を対象にしたヘルスサポート事業に取り組んだ。また、被保険者が安心して国民健康保険を利用していただくための広報事業、適正に医療を利用していただくためのレセプト点検や重複・頻回受診者などへの訪問指導などの医療費の適正化事業、健康増進のためのメタボ予防事業、保険税の収納率向上のための納税相談、夜間臨戸徴収などを行った。

(1) 収 支 状 況

国民健康保険特別会計については、恒常的な赤字決算が続いていたため、その対策として平成 19～21 年度の収支を均衡させるための国保税率の段階的な改定を行い、平成 22 年度決算において実質収支が黒字となった。

平成 23 年度の国保税収は、調定額の増加により、前年度比 6,659 千円増の 937,321 千円となった。このほか歳入の主なものを前年度と比較すると、国庫支出金が 131,766 千円減の 1,046,221 千円、療養給付費交付金が 13,105 千円増の 208,734 千円、県支出金が 5,941 千円減の 169,305 千円、共同事業交付金が 40,328 千円増の 539,733 千円、前期高齢者交付金が 54,100 千円減の 710,360 千円となり、歳入合計は前年度比 101,805 千円減の 3,978,167 千円となった。

歳出では、保険給付費が前年度と比較し 18,697 千円減の 2,601,197 千円、後期高齢者支援金が 30,015 千円増の 424,714 千円、老人保健拠出金は 6,076 千円減の 999 千円、介護納付金は 20,251 千円増の 199,733 千円、共同事業拠出金は 18,544 千円減の 524,620 千円、保健事業費が 4,300 千円増の 32,827 千円となった。このほか、平成 22 年度決算において平成 21 年度の赤字補てんのための繰上充用金が 114,197 千円あったが、平成 22 年度が黒字であったため皆減となり、歳出合計は前年度比 69,129 千円減の 3,959,640 千円となった。

その結果、歳入歳出収支額に 18,527 千円の剰余金が生じたため、これを国民健康保険基金に積み立てる。なお、国民健康保険基金からの繰入金を除いた実質単年度収支は、32,676 千円の赤字となった。

○歳入の部

科 目		決 算 額(千円)	構 成 比(%)	一人当たり総額(円)
国 民 健 康 保 険 税		937,321	23.6	100,863
国 庫 支 出 金		1,046,221	26.3	112,582
内 訳	療 養 給 付 費 等 負 担 金	751,346	18.9	80,851
	財 政 調 整 交 付 金	267,878	6.7	28,826
	そ の 他 負 担 金・補 助 金	26,997	0.7	2,905
療 養 給 付 費 交 付 金		208,734	5.2	22,461
前 期 高 齢 者 交 付 金		710,360	17.9	76,440
県 支 出 金		169,305	4.2	18,219
共 同 事 業 交 付 金		539,733	13.6	58,079
繰入金	基 金 繰 入 金	51,203	1.3	5,510
	一 般 会 計 繰 入 金	309,620	7.8	33,318
そ の 他		5,670	0.1	610
合 計		3,978,167	100.0	428,082

○歳出の部

科 目			決 算 額(千円)	構 成 比(%)	一人当たり総額(円)
総 務 費			125,175	3.2	13,470
一 般 退 職		療 養 給 付 費	2,087,435	52.7	224,625
		療 養 費	22,972	0.6	2,472
		高 額 療 養 費	265,505	6.7	28,570
		小 計	2,375,912	60.0	255,667
		療 養 給 付 費	165,473	4.2	17,806
		療 養 費	1,982	0.0	213
		高 額 療 養 費	27,799	0.7	2,991
		小 計	195,254	4.9	21,010
	出 産 育 児 一 時 金		18,912	0.5	2,035
	葬 祭 費		825	0.0	89
	審 査 支 払 手 数 料		10,294	0.3	1,108
	保 険 給 付 費 計		2,601,197	65.7	279,909
	後 期 高 齢 者 支 援 金 等		424,714	10.7	45,703
	前 期 高 齢 者 納 付 金 等		1,260	0.0	136
	老 人 保 健 拠 出 金		999	0.0	107
	介 護 納 付 金		199,733	5.0	21,493
共 同 事 業 拠 出 金		524,620	13.3	56,453	
保 健 事 業 費		32,827	0.8	3,532	
公 債 費		0	0.0	0	
そ の 他		49,115	1.3	5,285	
前 年 度 繰 上 充 用 金		0	0.0	0	
合 計		3,959,640	100.0	426,088	
○収 支(歳入－歳出)			18,527		
○実質単年度収支			△32,676	国民健康保険基金からの繰入を除く収支	

(2) 世帯数及び被保険者数

平成 23 年度における年間平均の国保加入世帯数は 4,688 世帯、被保険者数は 9,293 人で、前年度と比較して世帯数で 63 世帯減少(加入率 0.55 ポイント減)し、被保険者数で 272 人減少(加入率 0.74 ポイント減)となった。

○世帯数及び被保険者数の推移(年間平均)

市全体(世帯数:10,608 世帯、人口:31,403 人)

年 度	世 帯		被 保 険 者		1世帯当たり 被保険者数(人)
	世帯数(世帯)	加入率(%)	被保険者数(人)	加入率(%)	
18	6,418	60.78	14,179	43.72	2.21
19	6,375	60.22	13,830	43.03	2.17
20	5,030	47.39	10,097	31.66	2.01
21	4,842	45.86	9,820	31.01	2.03
22	4,751	44.74	9,565	30.33	2.01
23	4,688	44.19	9,293	29.59	1.98

(3) 国民健康保険税

平成 23 年度の国民健康保険税は、現年課税分の調定額が 997,559 千円で前年度比 3.10%、29,948 千円の増となり、収納額は 906,389 千円で前年度比 1.62%、14,436 千円の増となった。また、収納率(現年分)は、前年度比 1.32 ポイント減の 90.86%となった。

○年度別保険税調定額の状況(現年課税分)

年度	調定額 (千円)	収納額 (千円)	1 世帯当たり調定額		1 人当たり調定額		収納率 (%)
			金額 (円)	対前年度比 (%)	金額 (円)	対前年度比 (%)	
18	1,019,574	957,911	158,861	102.22	71,907	104.24	93.95
19	1,119,971	1,045,979	175,682	110.59	80,981	112.62	93.39
20	1,005,929	927,794	199,989	113.84	99,627	123.03	92.23
21	1,039,860	947,162	214,758	107.38	105,892	106.29	91.09
22	967,611	891,953	203,665	94.83	101,162	95.53	92.18
23	997,559	906,389	212,790	104.48	107,345	106.11	90.86

(4) 保険給付費

① 療養給付費

平成 23 年度の療養給付費は、2,252,908 千円(一般被保険者分 2,087,435 千円、退職被保険者分 165,473 千円)で、前年度比 1.21%、27,617 千円の減となった。一般被保険者分及び退職被保険者分の医療費の状況は、以下のとおりである。

○一般被保険者(年間平均 8,765 人) ()はレセプトの枚数や回数

区 分		件数(件)	日数(日)	費用額(円)	1 件当たり費用額(円)	1 日当たり費用額(円)
診療費	入 院	2,780	49,077	1,232,495,899	443,344	25,114
	入院外	68,641	124,848	869,092,035	12,661	6,961
	歯 科	14,069	32,433	194,813,250	13,847	6,007
	小 計	85,490	206,358	2,296,401,184	26,862	11,128
調 剤		45,804	(62,928)	471,189,949	10,287	7,488
食事療養		(2,694)	(134,564)	89,749,241	33,314	667
訪問看護		43	318	3,418,450	79,499	10,750
合 計		131,337	206,676	2,860,758,824	21,782	13,842

○退職被保険者(本人+被扶養者年間平均 528 人)

区 分		件数(件)	日数(日)	費用額(円)	1 件当たり費用額(円)	1 日当たり費用額(円)
診療費	入 院	167	2,351	81,911,124	490,486	34,841
	入院外	5,126	9,378	94,271,207	18,391	10,052
	歯 科	1,267	2,856	16,672,380	13,159	5,838
	小 計	6,560	14,585	192,854,711	29,399	13,223
調 剤		3,529	(4,932)	39,260,940	11,125	7,960
食事療養		(158)	(6,101)	4,096,649	25,928	671
訪問看護		5	27	320,800	64,160	11,881
合 計		10,094	14,612	236,533,100	23,433	16,188

○療養給付費における受診率、費用額等の推移

(一般被保険者分)

年 度	受診率 (%)	1 人当たり 費用額(円)	1 件当たり 費用額(円)	1 日当たり 費用額(円)	1 件当たり 日数(日)
18	781.89	231,438	19,587	11,199	1.75
19	799.16	250,556	20,713	11,799	1.76
20	916.87	296,296	21,148	12,330	1.72
21	944.84	310,016	21,399	12,893	1.66
22	962.55	323,543	21,959	13,460	1.63
23	975.36	326,384	21,782	13,842	1.57

(退職被保険者等分)

年 度	受診率 (%)	1 人当たり 費用額(円)	1 件当たり 費用額(円)	1 日当たり 費用額(円)	1 件当たり 日数(日)
18	1,398.63	429,346	19,838	11,619	1.71
19	1,434.53	481,195	21,530	12,491	1.72
20	1,488.04	525,271	22,912	13,460	1.72
21	1,266.81	465,876	23,908	14,513	1.65
22	1,206.02	390,798	21,169	13,560	1.56
23	1,242.42	447,979	23,433	16,188	1.45

② 高額療養費・高額介護合算療養費

平成 23 年度の高額療養費は、支給件数 4,187 件(月平均 349 件)、支給額 293,154 千円(月平均 24,429 千円)となり、前年度比 1.63%、4,702 千円の増となった。

また、高額介護合算制度は、支給件数 4 件、支給額 150 千円となった。

○高額療養費及び高額介護合算療養費内訳

区 分		件 数(件)	金 額(円)
高額療養費	一般被保険者	3,949	265,354,913
	退職被保険者	238	27,798,779
高額介護合算療養費	一般被保険者	4	150,197
	退職被保険者	0	0
計		4,191	293,303,889

③ 出産育児一時金及び葬祭費

平成 23 年度における出産育児一時金については、支給件数 45 件、支給金額 18,912 千円で、前年度比 16.8%の増となった。

また、葬祭費については、支給件数 33 件、支給金額 825 千円で前年度比 42.1%の減となった。

(5) 保 健 事 業

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した生活習慣病の予防を行う「特定健診・特定保健指導」の平成23年度の実績(速報値)は、特定健診受診率が42.0%、特定保健指導利用率が16.3%であった。

また、人間ドック・脳ドック助成事業やメタボ予防教室などの国保単独の保健事業を行った。

○保健事業の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	特定健診等事業費			所管課	市民部 保険健康課 国保係		
				費 目	特定健診等事業費		
事業費 (千円)	23,607	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			6,052	7,930		857	8,768
事業内容	平成 23 年4月1日現在で、年度内に 40 歳～74 歳の誕生日を迎える国保の被保険者に対し、特定健診を実施し、その結果で「情報提供(異常なしまたは治療中)」「特定保健指導対象者(軽度の異常)」「受診勧奨(重度の異常)」に分類し、特定保健指導対象者に対し「動機付支援」「積極的支援」の特定保健指導を実施した。						
	特定健診対象者 A		特定健診受診者 B		特定健診受診率 C=B÷A		
	6,269 人		2,630 人		42.0%		
	特定保健指導対象者 D		特定保健指導利用者 E		特定保健指導利用率 F=E÷D		
	306 人		67 人		21.9%		
	(参考資料)						
	鹿島市国保の特定健診受診率等の推移と、平成 25 年度から始まる特定健診等の実施率に基づく、後期高齢者支援金等の加算減算の基準値(高齢者医療制度改革により見直し予定)。						
	区 分		鹿島市国保		国保	H23	
			H22	H23	基準値	目標値	
	特定健診受診率		44.6%	42.0%	65%	60%	
特定保健指導利用率		14.7%	21.9%	45%	40%		
メタボ減少率		—	—	10%	—		
※鹿島市国保の H22 欄は確定値、H23 欄は速報値。							
事業名	はりきゅう施術助成費			所管課	市民部 保健健康課 国保係		
				費 目	療養費		
事業費 (千円)	2,553	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							2,553
事業内容	国保被保険者に対し、被保険者の健康保持のため、はり術及びきゅう術の施術に対し、1回870円の助成を行なった。						
	施術回数				施術のべ人数	施術に対する補助額	
	一術		二術	合計			
	はり	きゅう					
	1,910 件	89 件	936 件	2,935 件	1,263 人	2,553 千円	

○保健事業の主な事業(続き)

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	国保単独事業			所管課	市民部 保険健康課 国保係		
				費 目	保健推進費		
事業費 (千円)	6,110	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				4,642		220	1,248
事業内容	○人間ドック・脳ドック助成事業 2,000 千円)						
	協定を締結している医療機関での人間ドック・脳ドックについて2万円の助成を行った。						
	人間ドック		脳ドック		合 計		
	日帰り	1泊2日	日帰り	簡易			
	63 人	6 人	16 人	15 人	100 人		
	○はりきゅう無料健康相談(170千円)						
	回数 6 回、相談者数 62 人						
	○訪問指導事業(983 千円)						
	レセプト等に基づき、無受診者及び頻回・重複受診者等に対し、保健師等が訪問指導を行った。						
	平成 23 年度は、271 件行った。						
○メタボ予防事業(2,957 千円)							
参加を希望する人に対して、運動と栄養の教室を実施し、将来の生活習慣病発生を防止する取り組みを行った。							
ウォーキング教室 : 16 人							



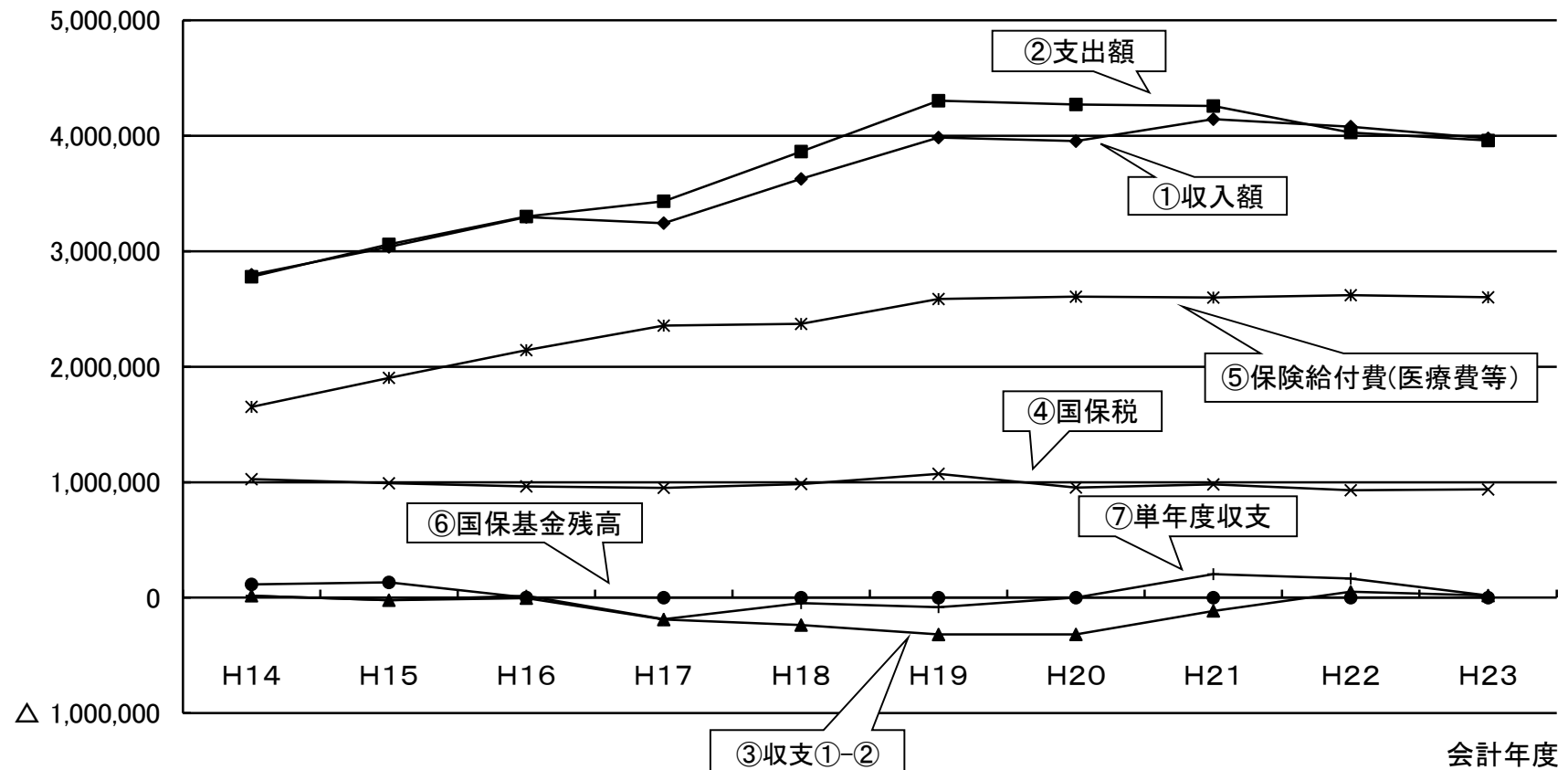
○メタボ予防教室



○特定健診の啓発ポスター

鹿島市 国民健康保険特別会計 決算の推移

単位: 千円



○鹿島市国民健康保険決算状況(再掲)

(単位: 千円)

区分/年度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
①収入額	2,796,875	3,038,202	3,297,273	3,244,034	3,626,876	3,985,154	3,953,583	4,143,898	4,079,972	3,978,167
②支出額	2,779,675	3,059,817	3,301,233	3,433,401	3,863,741	4,304,026	4,271,494	4,258,095	4,028,769	3,959,640
③収支(①-②)△赤字	17,200	△ 21,615	△ 3,960	△ 189,367	△ 236,865	△ 318,872	△ 317,911	△ 114,197	51,203	18,527
④国民健康保険税	1,026,313	990,690	963,754	951,615	984,484	1,073,131	954,043	981,072	930,662	937,321
⑤保険給付費(医療費等)	1,652,713	1,903,783	2,143,904	2,356,298	2,370,725	2,586,468	2,606,625	2,598,873	2,619,894	2,601,197
⑥国保基金(残高)	115,194	132,484	1,739	0	0	0	0	0	0	81
⑦単年度収支	17,200	△ 21,615	17,654	△ 185,407	△ 47,499	△ 82,007	961	203,714	165,400	18,527

鹿島市市民部保険健康課(資料)

4. 後期高齢者医療特別会計

平成 20 年度から始まった「後期高齢者医療特別会計」は、高齢者の医療費が増大する中、現役世代と高齢者世代の負担を明確化し、公平でわかりやすい制度とするために、75 歳以上及び 65 歳から 74 歳までで一定の障害があり加入を希望する人を含む高齢者を対象に創設されたものである。

これ以前は、75 歳（一定の障害があると認定された人は 65 歳）以上の人は、国保や会社の健康保険などの医療保険制度に加入しながら、「老人保健制度」で医療給付を受けていたが、平成 20 年 4 月から、これまで加入していた医療保険制度を抜けて、新たに独立した医療保険制度となる「後期高齢者医療制度」に加入し医療給付を受けることとなった。

後期高齢者医療特別会計では、市町で徴収した保険料と一般会計繰入金の一部を、「佐賀県後期高齢者医療広域連合（県内全自治体 10 市 10 町で構成）」に納付することとなっている。

制度の運営は広域連合が行い、市は同制度加入者の保険料収納及び各種申請・相談の窓口業務を行った。なお、広域連合全体の被保険者は、平成 24 年 3 月末現在で 115,983 人となっている。

（１）加 入 者 数

平成 23 年度の鹿島市の後期高齢者医療制度の加入者（被保険者）は、年度平均で 4,728 人であった。

○鹿島市の後期高齢者医療制度加入者の状況（年度平均）

区 分	被保険者数 (人)	(再掲) 被 用 者 保 険 の 被 扶 養 者 だ っ た 人
75 歳以上	4,577	
65～74 歳	151	
合 計	4,728	941



（２）収 支 状 況

平成 23 年度の収支状況は、歳入総額 341,099 千円に対し、歳出総額 339,816 千円で、収支差引額で 1,283 千円の歳入超過となり、平成 24 年度会計へ繰り越し、広域連合への納付金として支払うこととなる。

歳 入				歳 出			
科 目	決 算 額 (千 円)	構 成 比 (%)		科 目	決 算 額 (千 円)	構 成 比 (%)	
後期高齢者医療保険料	217,625	63.8		総 務 費	10,144	3.0	
内 特 別 徴 収	147,755	43.3		後 期 高 齢 者 医 療			
内 普 通 徴 収	69,870	20.5		広 域 連 合 納 付 金	328,754	96.7	
繰 入 金	121,674	35.7		内 広 域 連 合 事 務 費 分	15,769	4.6	
内 事 務 費 分	9,989	3.0		内 保 険 料 納 付 金	217,069	63.9	
内 広 域 連 合 事 務 費 分	15,769	4.6		内 保 険 基 盤 安 定 負 担 金	95,916	28.2	
内 保 険 基 盤 安 定 繰 入 金	95,916	28.1					
繰 越 金	727	0.2		諸 支 出 金	918	0.3	
そ の 他	1,073	0.3					
合 計	341,099	100.0		合 計	339,816	100.0	
				○収支(歳入—歳出)	1,283		

(3) 収 納 状 況

平成 23 年度保険料現年度分の調定額は 217,014 千円で、収納額は 216,154 千円となり、収納率は 99.60%となった。

○保険料の状況

区 分	調定額 (円) A	収入済額 (円) B	未還付額 (円) C	収納額 (円) D=B-C	徴収率 D÷A
①特別徴収	147,299,800	147,755,400	455,600	147,299,800	100.0 %
②普通徴収(現年)	69,714,300	68,898,500	44,500	68,854,000	98.77%
③現年度分計(①+②)	217,014,100	216,653,900	500,100	216,153,800	99.60%
④普通徴収(滞納)	1,881,200	971,400	5,400	966,000	51.35%
保険料(合計)(③+④)	218,895,300	217,625,300	505,500	217,119,800	99.19%

○徴収区分

区 分	人数(人)
特別徴収のみ	3,678
普通徴収のみ	828
特徴・普徴両方あり	523
合 計	5,029

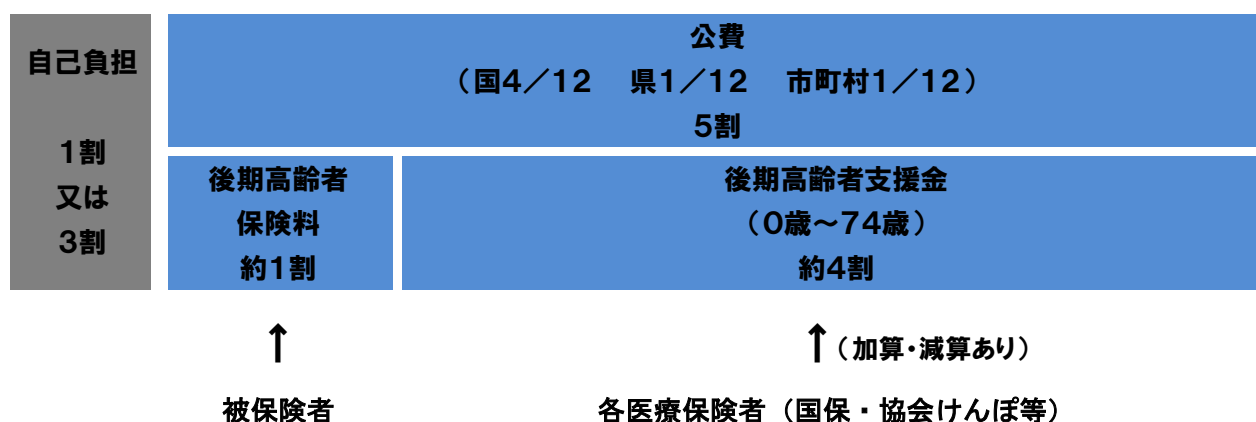
○佐賀県の保険料率

区分	H20~H23
所得割	8.8%
均等割	47,400 円／年額

○保険料の主な軽減措置

1	被用者保険の被扶養者だった人が後期高齢者医療に加入した場合、所得割が賦課されず、均等割が9割軽減となる。
2	世帯の総所得金額が33万円を超えない場合、本来は均等割が7割軽減となるが、8.5割軽減となる。
3	本来7割軽減の対象世帯で、後期高齢者医療の被保険者全員の収入が年金収入のみで、その額が80万円以下の場合、均等割が9割軽減となる。
4	賦課の基礎となる所得(基礎控除後の額)が58万円以下の人は、所得割が5割軽減となる。

○後期高齢者医療制度の保険給付費の財源イメージ



Ⅳ. 公営企業会計（※独立採算制による企業経理を行う会計）

1. 水道事業会計

鹿島市の上水道は地下水を水源とし、市民生活に欠くことの出来ない安全でおいしい水を安定的に供給するため、昭和26年、第1次拡張事業により計画給水人口15,000人、1日最大給水量2,800m³/日に給水区域を拡張、昭和29年の市政施行以後は、第2次、3次、4次拡張事業を行い、時代の趨勢による給水人口の増加や生活様式の変化等がもたらす水需要の増加に対応してきた。

しかし、昭和50年代になると既設水源井戸の枯渇が顕著となり、取水能力も低下したため、第5次拡張事業では更に需要量の増加を見込み、枯渇水源の補水を目的として新たに地下水源を求め、計画給水人口30,000人、計画最大給水量13,500m³/日の認可を得て給水を行った。（※現在の水源12箇所）

その後、昭和63年には、今後の更なる水需要の拡大に対応し、安定した水源を確保するため中木庭ダムに水源を求め、計画給水人口を33,200人、計画最大給水量19,100m³/日とする第6次拡張事業の認可を受け、事業を継続している。

（1）事業の概要

（ア）事業の状況

23年度は、主な事業として水道庁舎監視装置更新工事、浅浦水源地取水ポンプ取替工事を行い、機械及び装置の更新を行いました。また、老朽化した送・配水管の布設替工事に加え、国道改良工事や下水道工事に伴う配水管布設替工事等を行い、管路の新設及び更新を行った。

（イ）給配水の状況

給水戸数は、前年度に比べ3戸増加して9,383戸となっているが、給水人口は71人減って27,311人となった。年間配水量は、前年度より1.0%減少して3,105,203m³となり、年間有収水量は前年度より1.1%減少し、2,462,426m³となった。なお、水利用の効率を示す有収率は、前年度より0.1ポイント下がって79.3%となった。

（2）収支状況

（ア）収益的収支の状況（※営業活動の経費、料金収入や人件費、物件費など）

決算状況については、収益的収入のうち水道料金収入が前年度に比べ1.3%（6,426,899円）減少し502,124,359円となり、受託工事収益及びその他の収益を加えた総収益は521,810,034円（消費税及び地方消費税込546,940,873円）となった。一方、収益的支出は営業費用が1.6%（5,316,291円）減少し、営業外費用についても5.0%（5,018,002円）減少したことにより、総費用は419,379,911円（消費税及び地方消費税込422,540,930円）となり、利益としては前年度より1,047,210円多い102,430,123円が生じた。

（イ）資本的収支の状況（※将来の経営活動に備える施設整備や企業債〔借入金〕の償還など）

資本的収入総額は61,196,500円（消費税及び地方消費税込）であり、収入の主なものは、水道施設の整備に要する企業債53,500,000円、下水道工事に伴う一般会計からの工事補償金4,572,000円及び新設負担金2,866,500円などである。一方、資本的支出総額は312,934,793円（消費税及び地方消費税込）となり、主な内訳は道路改良工事・下水道工事に伴う配水管の布設替や配水管新設工事に42,341,650円、電気計装設備更新及びポンプ取替工事に24,169,300円、企業債償還元金の236,294,726円などである。

なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額251,738,293円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,101,610円、当年度分損益勘定留保資金198,228,870円及び減債積立金50,407,813円によって補填している。

○収益的収支状況（※営業活動の経費、料金収入や人件費、物件費など）

（収入の部）※事業収益

科 目	決算額(千円)
1. 営業収益	538,255
1. 給水収益	527,230
2. 受託工事収益	161
3. その他営業収益	10,864
2. 営業外収益	8,686
1. 受取利息及び配当金	562
2. 他会計補助金	7,211
3. 雑収益	913
4. 消費税還付金	0
3. 特別利益	0
1. 固定資産売却益	0
合 計	546,941

（支出の部）※事業費

科 目	決算額(千円)
1. 営業費用（※次頁参照）	327,907
1. 原水及び浄水費	51,205
2. 配水及び給水費	22,010
3. 受託工事費	161
4. 総係費	56,302
5. 減価償却費	186,073
6. 資産減耗費	12,156
7. その他営業費用	0
2. 営業外費用	113,304
1. 支払利息及び企業債取扱諸費	93,581
2. 雑支出	1,052
3. 消費税及び地方消費税	18,671
合 計	441,211

○資本的収支状況（※将来の経営活動に備える施設整備や企業債〔借入金〕の償還など）

（収入の部）※資本的収入

科 目	決算額(千円)
1. 他会計出資金	211
1. 他会計出資金	211
2. 他会計負担金	47
1. 他会計負担金	47
3. 工事負担金	0
1. 工事負担金	0
4. 工事補償金	4,572
1. 工事補償金	4,572
5. 固定資産売却収入	0
1. 固定資産売却収入	0
6. 新設負担金	2,867
1. 新設負担金	2,867
7. 企業債	53,500
1. 企業債	53,500
8. 国庫補助金	0
1. 国庫補助金	0
合 計	61,197

（支出の部）※資本的支出

科 目	決算額(千円)
1. 建設改良費（※次頁参照）	76,640
1. 事務費	9,050
2. 施設費	25,199
3. 改良費	42,391
4. 第6次拡張事業費	0
2. 企業債償還金	236,295
1. 企業債償還金	236,295
合 計	312,935



○浅浦水源地取水ポンプ(H23年度更新)

○事業費の主な事業

平成23年度 鹿島市決算(資料)

事業名	水道事業(一般管理)			所管課	水道課 管理係		
				費 目	営業費用		
事業費 (千円)	327,907	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						7,211	320,696
事業内容	上水道は市民生活に欠くことのできないライフラインであり、今後も安全でおいしい水の安定供給を図るため、水道施設の修繕や更新、適正な料金の徴収等に要する費用について、今年度は以下のとおり支出した。						
	No.	内 容				金額(千円)	
	1	水源地電気料、委託料、検査手数料他				51, 205	
	2	給配水管修理費、量水器修繕費他				22, 010	
	3	検針業務、その他一般委託料他				56, 463	
	4	減価償却費				186, 073	
	5	資産減耗費				12, 156	
事業名	水道事業(施設管理)			所管課	水道課 工務係		
				費 目	建設改良費		
事業費 (千円)	76,640	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
					53,500	4,619	18,521
事業内容	主な事業として、水道庁舎監視装置更新工事、国道 444 号道路改良工事に伴う配水管布設替工事 及び市道新町組知線配水管布設替工事等を行った。						
	No.	内 容				決算額(千円)	
	1	水道庁舎監視装置更新工事				18, 176	
	2	国道 444 号道路改良工事に伴う配水管布設替工事				14, 532	
	3	市道新町組知線配水管布設替工事				8, 037	
	4	久保山 B 水源地送水管布設替工事				5, 364	
	5	市道谷口春木線配水管新設工事				4, 901	
	6	浅浦水源地取水ポンプ取替工事				4, 148	
	7	七浦水源地送水ポンプ取替工事				2, 835	
	8	里道行成線下水道工事に伴う配水管本設工事				2, 699	
	9	市道行成末光線下水道工事に伴う配水管本設工事 他 15 件				14, 688	
水道庁舎監視装置更新工事(下古枝)				市道谷口春木線配水管新設工事			
							

○平成23年度 契約金額 500万円以上の事業一覧【一般会計】

	所 管 課 (費 目)	契約年月日	契約金額(円) (落札率)	契 約 内 容	契約の相手方
1	議会事務局 (議会費)	H23.6.27	18,900,000 (94.7%)	議場音響システム改修工事(●明許繰越22→23) ・構内情報通信網設備 ・映像、音響設備	鹿島市大字高津原41番地3 株式会社 宮園電工
2	企画課 (情報システム管理費)	H24.2.29	12,135,060 (84.5%)	グループウェア・庶務事務・電子決裁システムの導入・設定のリース料	福岡市中央区天神1丁目13番6号 東京センチュリーリース(株)
3	財政課 (庁舎管理費)	H23.4.1	6,188,700 (86.1%)	庁舎清掃業務委託	鹿島市大字納富分2158番地3 ㈱カシマ美装
4	財政課 (庁舎管理費)	H23.4.1	9,536,252 随意契約	庁舎宿日直業務委託	鹿島市大字納富分3209番地2 鹿島市シルバー人材センター
5	財政課 (庁舎管理費)	H23.8.18	144,900,000 (57.2%)	庁舎空調改修工事(◆通次繰越23→24) H23年度47,207,700 H24年度97,692,300	鹿島市大字高津原41番地3 宮園電工・中島建設建設共同 企業体
6	財政課 (市民会館費)	H23.4.1	7,527,337 随意契約	市民会館指定管理委託	鹿島市大字納富分2700番地1 かしま市民立案修大学
7	総務課 (消防費)	H23.12.9	6,888,000 (94.9%)	大村方消防車庫建築工事	鹿島市大字納富分3947番地4 ネックスコーポレーション(株)
8	税務課 (市税賦課徴収費)	H23.5.16	7,304,850 随意契約	平成23年度鹿島市固定資産評価システム 更新業務委託	佐賀市神野東2丁目2番1号 (株)パスコ佐賀支店
9	税務課 (市税賦課徴収費)	H23.7.1	6,111,000 随意契約	地籍情報管理システムリース	東京都世田谷区池尻二丁目7 番3号 国土情報開発(株)
10	福祉事務所 (児童福祉総務費)	H23.7.14	7,245,000 (94.17%)	明倫小放課後児童クラブ他2施設空調設備 工事	鹿島市大字高津原4002番地 株式会社 兼茂
11	福祉事務所 (社会福祉総務費)	H23.4.1	10,332,000 随意契約	民生委員調査活動委託	鹿島市民生児童委員連絡協議 会
12	福祉事務所 (高齢者福祉総務費)	H24.1.16	12,232,500 (94.78%)	鹿島市老人福祉センター本館屋根等他防 水工事	鹿島市大字森71番地5 有限会社 双葉建設
13	保険健康課 (高齢者福祉総務費)	H23.4.1	8,000,000 随意契約	地域包括支援センター運営支援業務委託	鹿島市大字納富分2643-1 社会福祉法人 鹿島市社会福祉協議会
14	保険健康課 (高齢者福祉総務費)	H23.4.1	8,671,000 随意契約	高齢者生きがいデイサービス事業委託	鹿島市大字高津原1193 特定非営利活動法人 余暇センターきたじま
15	保険健康課 (保健衛生総務費)	H23.4.1	6,515,000 随意契約	休日こどもクリニック指定管理委託	鹿島市大字高津原813 (社)鹿島藤津地区医師会
16	農林水産課 (農業費)	H23.4.1 変更 H23.9.30 変更 H24.3.30	30,287,168 随意契約	鹿島アグリヘルパー事業業務委託 緊急雇用 創出基金事業(収穫や施設改修、受付事務、雨 天時等選果施設など業務)	佐賀市栄町2番1号 佐賀県農業協同組合
17	農林水産課 (農業費)	H23.4.1 変更 H23.9.30	14,403,347 随意契約	鹿島アグリ研修事業業務委託 緊急雇用創出 基金事業(作物の栽培管理、施設維持補修や 農業機械等の維持管理作業に関する業務)	鹿島市大字音成戊1903番地1 1 農事組合法人嘉瀬の浦ファーム
18	農林水産課 (農業費)	H23.7.27 変更 H24.1.6	14,256,000 随意契約	中山間地域総合整備事業 換地業務及び確定測量 業務委託 本浦・善王寺、一本松、大宮田尾、龍宿浦・嘉瀬ノ浦	佐賀市大財三丁目8番15号 佐賀県土地改良事業団体連合 会
19	農林水産課 (農業費)	H23.11.14 変更 H24.3.5	15,466,500 (95.0%)	嘉瀬ノ浦農道舗装改修工事 農道舗装 延長873m、平均幅4.7m	鹿島市大字高津原3735番地1 藤永建設株式会社

○平成23年度 契約金額 500万円以上の事業一覧【一般会計】

	所 管 課 (費 目)	契約年月日	契約金額(円) (落札率)	契 約 内 容	契約の相手方
20	農林水産課 (農業費)	H24.2.27 変更 H24.3.12	14,175,000 (71.2%)	地域農業水利施設ストックマネジメント事業 馬渡頭首工維持修繕工事 (●明許線越23→24)鋼製頭首工改修1箇所	佐賀市高木瀬西六丁目10番1号 (株)協和製作所
21	農林水産課 (漁港管理費)	H22.11.17 変更 H23.1.28 変更 H23.8.23	32,000,850 (75.5%)	漁村再生交付金 百貫漁港 (●明許線越22→23) 物揚棧橋整備(A2～P2) 2基	鹿島市大字納富分954番地4 盛永建設(株)
22	農林水産課 (漁港管理費)	H23.10.24 変更 H24.3.29	22,155,000 (94.8%)	地域自主戦略交付金 百貫漁港 (●明許線越23→24) 物揚棧橋整備(A1～P2) 2基	鹿島市大字音成丙1650番地3 日高建設(株)
23	商工観光課 (商工業振興費)	H23.4.27	19,026,598 随意契約	ふるさと雇用再生基金事業による中心市街地活性化推進事業	鹿島市大字高津原4296番地41 鹿島商工会議所
24	商工観光課 (観光費)	H23.4.27	7,549,172 随意契約	重点分野雇用創出事業による道の駅「鹿島」観光拠点強化事業	鹿島市大字音成戊1922番地19 七浦地区振興会
25	商工観光課 (観光費)	H23.4.27	11,323,758 随意契約	重点分野雇用創出事業による道の駅「鹿島」観光拠点人材育成事業	鹿島市大字音成戊1922番地19 七浦地区振興会
26	商工観光課 (観光費)	H23.4.27	23,700,000 随意契約	ふるさと雇用再生基金事業によるかしま観光戦略推進事業	鹿島市古枝甲1494番地1 一般社団法人鹿島市観光協会
27	商工観光課 (観光費)	H23.4.27 変更 H24.3.30	9,881,197 随意契約	重点分野雇用創出事業による鹿島市観光情報発信番組作成事業	鹿島市古枝甲937番地1 (株)ネット鹿島
28	商工観光課 (観光費)	H23.4.27 変更 H24.3.30	17,784,000 随意契約	重点分野雇用創出事業による鹿島市観光情報ラジオ番組作成発信成事業	佐賀市本庄町大字袋286ー5 (株)エフエム佐賀
29	商工観光課 (観光費)	H23.4.1	6,042,000 随意契約	鹿島市干潟展望館 指定管理委託	鹿島市大字音成戊1922番地19 七浦地区振興会
30	まちなみ建設課 (道路橋梁総務費)	H23.6.10	5,218,500 随意契約	鹿島市道路台帳更新業務	佐賀市神野東2丁目2番1号 (株)パスコ 佐賀支店
31	まちなみ建設課 (道路維持費)	H23.11.14 変更 H24.1.16	6,268,500 (96.9%)	市道舗装補修事業 市道北舟津線舗装補修工事 L=191.4m	鹿島市大字中村1591番地3 鹿島興産(株)
32	まちなみ建設課 (道路維持費)	H23.8.15 変更 H23.10.26 変更 H23.11.14	7,938,000 (97.0%)	市道舗装補修事業 (●明許線越22→23) 市道大木庭・郷野線舗装補修工事 L=194.0m	鹿島市大字納富分4373番地1 (株)田中組
33	まちなみ建設課 (道路維持費)	H23.11.14 変更 H24.1.17	7,098,000 (94.7%)	市道舗装補修事業 市道伏原・味島線舗装補修工事 L=368.1m	鹿島市大字常広93番地1 (株)中野建設 鹿島支店
34	まちなみ建設課 (道路維持費)	H23.12.22 変更 H24. 2.10 変更 H24.3.14	8,116,500 (96.9%)	地域密着型市道改修事業 市道本城・中尾線路肩改良工事 L=40.0m	鹿島市浜町甲4754番地 峰松建設
35	まちなみ建設課 (道路維持費)	H24.3.27	9,828,000 (97.0%)	地域密着型市道改修事業 (●明許線越23→24) 市道本谷線路肩改良工事 L=20.0m ○工期:H24.3.27～H24.7.31	鹿島市大字中村1591番地3 鹿島興産(株)
36	まちなみ建設課 (道路維持費)	H23.9.28 変更 H23.11.29 変更 H24.1.6	5,691,000 (96.9%)	地域密着型市道改修事業 (●明許線越22→23) 市道三ノ柿線路肩改良工事 L=130.0m	鹿島市浜町甲4754番地 峰松建設
37	まちなみ建設課 (道路新設改良費)	H22.12.24 変更 H23.3.16 変更 H23.4.20	11,509,050 (97.0%)	単独市道維持管理事業 (●明許線越22→23) 市道乙丸・吹上線路肩改良工事 L=32.6m ○工期:H22.12.24～H23.4.28	鹿島市浜町甲4754番地 峰松建設

○平成23年度 契約金額 500万円以上の事業一覧【一般会計】

	所 管 課 (費 目)	契約年月日	契約金額(円) (落札率)	契 約 内 容	契約の相手方
38	まちなみ建設課 (道路新設改良費)	H23.2.28 変更 H23.3.11 変更 H23.6.28	5,497,800 (97.0%)	単独市道維持管理事業 (●明許繰越22→23) 市道日当山線路肩改良工事 L=68.0m ○工期:H23.2.28～H23.6.30	鹿島市大字高津原3827番地2 (有)中村建設
39	まちなみ建設課 (道路新設改良費)	H23.5.6 変更 H23.8.24	26,575,500 (94.9%)	辺地道路整備事業 市道中川内・広平線道路改良工事 L=357.0m	鹿島市大字納富分1890番地 (株)坂本建設
40	まちなみ建設課 (道路新設改良費)	H23.9.28 変更 H23.12.7	9,681,000 (95.6%)	社会資本整備総合交付金事業 市道新町線舗装補修工事 L=150.0m	鹿島市大字高津原3735番地1 藤永建設(株)
41	まちなみ建設課 (道路新設改良費)	H23.9.28 変更 H23.11.25	6,247,500 (95.2%)	社会資本整備総合交付金事業 市道井森線舗装補修工事 L=69.3m	鹿島市大字高津原3735番地1 藤永建設(株)
42	まちなみ建設課 (道路新設改良費)	H23.9.28 変更 H24.1.11 変更 H24.2.10	19,047,000 (95.0%)	社会資本整備総合交付金事業 市道乙丸・常広線歩道改良工事 L=206.6m	鹿島市大字高津原3182番地2 福市建設(株)
43	まちなみ建設課 (道路新設改良費)	H24.1.30 変更 H24.3.9	16,726,500 (96.9%)	社会資本整備総合交付金事業 市道乙丸・吹上線舗装補修工事 L=230.0m	鹿島市大字高津原3735番地1 藤永建設(株)
44	まちなみ建設課 (道路新設改良費)	H23.3.14 変更 H23.6.24	9,198,000 (93.0%)	社会資本整備総合交付金事業 (●明許繰越22→23) 鹿島市市道橋調査点検業務 78橋 ○工期:H23.3.14～H23.6.30	鹿島市大字音成丙1451番地 国際技術コンサルタント(株)鹿島営業所
45	まちなみ建設課 (道路新設改良費)	H23.3.14 変更 H23.5.20	9,418,500 (94.3%)	社会資本整備総合交付金事業 (●明許繰越22→23) 市道逆川線舗装補修工事 L=89.0m ○工期:H23.3.14～H23.5.31	鹿島市大字納富分3108番地1 増田建設(株) 鹿島支店
46	まちなみ建設課 (道路新設改良費)	H23.3.14 変更 H23.6.29	24,738,000 (94.5%)	社会資本整備総合交付金事業 (●明許繰越22→23) 市道中川・中谷線舗装補修工事 L=449.0m ○工期:H23.3.14～H23.6.30	鹿島市大字高津原3735番地1 藤永建設(株)
47	まちなみ建設課 (河川総務費)	H23.10.24 変更 H24.1.20 変更 H24.2.27	11,098,500 (97.9%)	急傾斜地崩壊防止事業 本城第一地区急傾斜地崩壊防止工事 L=37m	鹿島市大字高津原4373番地1 (株)田中組
48	まちなみ建設課 (水資源対策費)	H23.10.24 変更 H24.1.24	9,712,500 (92.0%)	辺地対策事業 中木庭ダム周辺整備 やまびこ広場及びトシボ池公園建築工事	鹿島市大字中村1638番地8 (株)キタック
49	まちなみ建設課 (都市公園費)	H23.3.14 変更 H23.5.10	7,157,850 (94.7%)	公園施設管理事業 (●明許繰越22→23) 蟻尾山公園調整池浚渫工事 A=4,095㎡ ○工期:H23.3.14～H23.5.31	鹿島市大字納富分4373番地1 (株)田中組
50	まちなみ建設課 (都市公園費)	H24.1.17 変更 H24.3.9 変更 H24.3.19	8,736,000 (94.8%)	公園施設管理事業 (●明許繰越22→23) 蟻尾山公園駐車場他舗装工事 A=1,471㎡	鹿島市大字常広93番地1 (株)中野建設 鹿島支店
51	まちなみ建設課 (まちなみ活性化事業費)	H23.9.28 変更 H24.1.6	10,624,950 (94.5%)	肥前浜宿街なみ環境整備事業 道路美装化工事 L=192m	鹿島市大字常広93番地1 (株)中野建設 鹿島支店
52	まちなみ建設課 (文化財保護対策費)	H23.4.1	8,757,497 随意契約	ふるさと雇用再生基金事業による 肥前浜宿「空き町家再生」まちおこし活用 事業	鹿島市浜町乙2696番地 継場内 (特非)肥前浜宿水とまちなみの会
53	まちなみ建設課 (文化財保護対策費)	H23.4.1 変更 H24.3.23	8,454,706 随意契約	ふるさと雇用再生基金事業による 肥前浜宿ふるさと直売所「空き家」活用事 業	鹿島市浜町乙2696番地 継場内 (特非)肥前浜宿水とまちなみの会
54	環境下水道課 (廃棄物処理費)	H23.4.1	122,270,000 随意契約	ごみ収集・運搬業務等委託	鹿島市古枝乙1277番地1 (有)鹿島環境整備社
55	教育総務課 (学校管理費)	H23.5.6	7,035,000 (95.1%)	東部中学校中棟・南棟校舎耐力度調査業 務委託	鹿島市大字高津原4296番地1 8 三和建築設計事務所
56	教育総務課 (学校管理費)	H23.5.6	8,610,000 (93.7%)	能古見小学校体育館耐震補強及び大規 模改造工事実施設計業務委託	鹿島市大字山浦甲2358番地1 (有)群環境建築設計事務所

○平成23年度 契約金額 500万円以上の事業一覧【一般会計】

	所 管 課 (費 目)	契約年月日	契約金額(円) (落札率)	契 約 内 容	契約の相手方
57	教育総務課 (学校管理費)	H23.5.6	9,103,500 (94.9%)	西部中学校北校舎・南校舎耐震補強工事 実施設計業務委託	鹿島市大字納富分1005-1 (有)和光設計
58	教育総務課 (学校管理費)	H23.6.27	9,114,000 (94.9%)	鹿島小学校通級指導教室整備工事	鹿島市大字高津原4076-1 藤津産業(株)
59	教育総務課 (学校管理費)	H23.6.27	10,794,000 (95.0%)	明倫小学校通級指導教室整備工事	鹿島市大字納富分281番地1 木下建設(株)
60	教育総務課 (学校管理費)	H23.8.15	13,650,000 (64.8%)	北鹿島小学校体育館耐震補強工事	鹿島市大字納富分甲145-1 高木建設(株)
61	教育総務課 (学校管理費)	H23.10.24	7,035,000 (74.0%)	浜小学校中庭人工芝改修工事	鹿島市大字納富分4357-1 (株)祐徳ガーデン 鹿島支店
62	教育総務課 (学校管理費)	H23.4.1	5,453,882 随意契約	鹿島市立小学校学校用務員業務委託	鹿島市大字納富分3209番地2 社団法人 鹿島市シルバー人材セン ター
63	教育総務課 (学校管理費)	H23.10.13	5,517,880 (76.6%)	小中学校公用車(軽トラック)購入	鹿島市大字中村1584番地1 九州三菱自動車販売(株)鹿島店
64	教育総務課 (学校管理費)	H23.10.25	8,190,000 (97.5%)	鹿島市立小学校電子黒板購入	鹿島市大字高津原41番地3 (有)ピー・シー・ユー
65	教育総務課 (学校管理費)	H23.9.1	17,413,200 (95.3%)	鹿島市立小中学校公務用情報管理シス テム機器等のリース 期間:H23.9.1~H28.8.31(5年リース)	福岡市博多区東比恵三丁目1番2号 富士通リース(株)九州支店
66	教育総務課 (学校管理費)	H23.9.1	10,029,600 (93.3%)	浜小学校パソコン室パソコン機器等のリ ース 期間:H23.9.1~H28.8.31(5年リース)	久留米市高野二丁目6番19号 日通商事(株)佐賀久留米支店
67	教育総務課 (学校管理費)	H23.9.1	10,061,100 (93.4%)	東部中学校第2パソコン室パソコン機器等 のリース 期間:H23.9.1~H28.8.31(5年リース)	久留米市高野二丁目6番19号 日通商事(株)佐賀久留米支店
68	教育総務課 (学校管理費)	H23.6.13	8,996,400 (48.1%)	鹿島市立小中学校警備業務委託契約(長 期継続契約) 期間:H23.9.1~H26.8.31	佐賀市鍋島二丁目5番21号 富士警備保障(株)
69	教育総務課 (学校給食費)	H23.6.22	6,696,900 (97.2%)	蒸気式食缶保管庫3台購入	鹿島市大字納富分4114-12 寿厨機サービス
70	生涯学習課 (公民館費)	H23.4.1	7,637,000 随意契約	鹿島公民館指定管理委託	鹿島市大字納富分2643-1 鹿島公民館運営協議会
71	生涯学習課 (公民館費)	H23.4.1	13,309,000 随意契約	能古見公民館・のごみふれあい楽習館 指定管理委託	鹿島市大字山浦甲2151 能古見地区振興会
72	生涯学習課 (公民館費)	H23.4.1	9,004,000 随意契約	古枝公民館指定管理委託	鹿島市古枝甲1448-1 古枝地区振興会
73	生涯学習課 (公民館費)	H23.4.1	9,742,000 随意契約	浜公民館・臥竜ヶ岡体育館指定管理委託	鹿島市浜町甲4401-2 浜町振興会
74	生涯学習課 (公民館費)	H23.4.1	9,018,000 随意契約	北鹿島公民館指定管理委託	鹿島市大字常広101-1 北鹿島振興協議会
75	生涯学習課 (公民館費)	H23.4.1	9,424,000 随意契約	七浦公民館指定管理委託	鹿島市大字音成戊1922-19 七浦地区振興会
76	生涯学習課 (公民館費)	H23.10.11	15,974,700 (94.4%)	のごみふれあい楽習館多目的広場整備工 事	鹿島市大字納富分甲145番地1 高木建設株式会社

○平成23年度 契約金額 500万円以上の事業一覧【一般会計】

	所 管 課 (費 目)	契約年月日	契約金額(円) (落札率)	契 約 内 容	契約の相手方
77	生涯学習課 (生涯学習推進費)	H23.4.1	87,379,000 随意契約	生涯学習センター指定管理委託	鹿島市大字納富分2700番地1 かしま市民立薬修大学
78	生涯学習課 (生涯学習推進費)	H24.1.31	5,478,900 (94.9%)	鹿島市生涯学習センターホール音響調整 卓更新	福岡市中央区長浜1-1-1 ビクターアークス(株)九州営業所
79	生涯学習課 (図書館費)	H23.4.1	66,943,000 随意契約	図書館指定管理委託	鹿島市大字納富分2700番地1 かしま市民立薬修大学
80	生涯学習課 (体育施設管理費)	H23.4.1	50,152,000 随意契約	蟻尾山公園指定管理委託	鹿島市大字納富分5900 (財)鹿島市体育協会

※表中の(●明許繰越)は、平成22年度から、又は平成24年度へ繰り越した事業である。

※表中の(◆通時繰越)は、平成24年度へ繰り越した事業である。

○平成23年度 契約金額 500万円以上の事業一覧【公共下水道事業特別会計】

	所 管 課 (費 目)	契約年月日	契約金額(円) (落札率)	契 約 内 容	契約の相手方
1	環境下水道課 (浄化センター費)	H21.4.1	34,020,000 (42.28%)	平成21年度 第1号 鹿島市浄化センター等運転管理業務委託 ○期間;H21.4.1～H24.3.31(3年契約)	福岡市早良区百道浜2-4-27 ㈱日本管財環境サービス九州 支店
2	環境下水道課 (建設事業費)	H22.10.25 変更 H23.2.25 変更 H23.3.18 変更 H23.3.25	30,471,000 (94.92%)	平成22年度 第42号 公共下水道事業 小舟津汚水準幹線・枝線(337・339・341路線)管 渠築造工事(●明許繰越22→23) L=145.5m	鹿島市大字高津原3719-14 (有)川下建設鹿島営業所
3	環境下水道課 (建設事業費)	H22.11.17 変更 H23.3.8 変更 H23.3.18	21,189,000 (94.78%)	平成22年度 第48号 公共下水道事業 納富分汚水準幹線・枝線(402～410路線)管渠 築造工事(●明許繰越22→23) L=246.7m	鹿島市大字音成丙1650-3 日高建設㈱
4	環境下水道課 (建設事業費)	H23.2.15 変更 H23.3.8 変更 H23.6.28	12,810,000 (94.57%)	平成22年度 第71号 公共下水道事業 中牟田第1雨水準幹線水路築造工事(その3) (●明許繰越22→23) L=64.2m A=481㎡	鹿島市大字高津原4002 ㈱兼茂
5	環境下水道課 (建設事業費)	H23.8.15 変更 H24.1.25	6,121,500 (40.15%)	平成23年度 第25号 公共下水道事業 小舟津・納富分・井手分・高津原・横田汚水準 幹線及び枝線測量・設計業務委託 報告書2部	鹿島市大字山浦甲32 ㈱アーバン設計鹿島営業所
6	環境下水道課 (建設事業費)	H24.2.17 変更 H24.3.23	15,400,000 随意契約	平成23年度 第62号 鹿島市下水道施設情報管理システム構築業務 (●明許繰越23→24) 施設資産管理	東京都新宿区四谷3-3-1 地方共同法人 日本下水道事 業団
7	環境下水道課 (建設事業費)	H23.5.23 変更 H24.1.6	98,070,000 (83.89%)	平成23年度 第3号 公共下水道事業 小舟津汚水幹線(129)及び準幹線(268・271・ 275)管渠築造工事 L=256.5m	鹿島市大字高津原4214-10 ㈱栗山組
8	環境下水道課 (建設事業費)	H23.5.30 変更 H23.9.5	7,696,500 (96.61%)	平成23年度 第11号 公共下水道事業 小舟津汚水準幹線・枝線(339-2)及び納富分 汚水枝線(400)管渠築造工事 L=89.6m	鹿島市大字納富分41 馬場組
9	環境下水道課 (建設事業費)	H23.7.11 変更 H23.12.5	20,223,000 (94.90%)	平成23年度 第21号 公共下水道事業 納富分汚水準幹線(49～50路線)及び枝線(52,68- 1路線)外1路線管渠築造工事 L=403.8m	鹿島市大字納富分281-1 木下建設㈱
10	環境下水道課 (建設事業費)	H23.7.11 変更 H24.1.26	42,220,500 (88.59%)	平成23年度 第22号 公共下水道事業 小舟津汚水準幹線(242・274・281・286路線)外 6路線管渠築造工事 L=381.8m	鹿島市大字高津原3735-1 藤永建設㈱
11	環境下水道課 (建設事業費)	H23.8.15 変更 H23.11.11	9,975,000 (96.00%)	平成23年度 第24号 公共下水道事業 納富分及び小舟津汚水幹線・準幹線・枝線外 舗装復旧工事 A=1,972㎡	鹿島市大字常広93-1 ㈱中野建設鹿島支店
12	環境下水道課 (建設事業費)	H23.9.28 変更 H24.3.8	20,506,500 (94.85%)	平成23年度 第35号 公共下水道事業 納富分汚水準幹線・枝線(39～40,88～90,95～ 96路線)外2路線管渠築造工事 L=482.8m	鹿島市大字高津原4076-1 藤津産業㈱
13	環境下水道課 (建設事業費)	H24.1.17 変更 H24.3.14	7,329,000 (96.94%)	平成23年度 第48号 公共下水道事業 小舟津汚水準幹線・枝線(352・353-2・329・ 327-1S)管渠築造工事 L=159.4m	鹿島市大字納富分41 馬場組
14	環境下水道課 (建設事業費)	H24.1.30	5,670,000 (96.43%)	平成23年度 第56号 公共下水道事業 納富分汚水準幹線・枝線外舗装復旧工事 A =1,620㎡	鹿島市大字常広93-1 ㈱中野建設鹿島支店
15	環境下水道課 (建設事業費)	H24.1.30 変更 H24.3.16	8,085,000 (93.90%)	平成23年度 第59号 公共下水道事業 井手分汚水準幹線・枝線(171)及び納富分汚水 準幹線(120・122)管渠築造工事 L=128.0m	鹿島市大字納富分4357-1 ㈱祐徳ガーデン鹿島支店

※表中の(●明許繰越)は、平成22年度から、又は平成24年度へ繰り越した事業である。

○平成23年度 契約金額 500万円以上の事業一覧【水道事業会計】

	所 管 課 (費 目)	契約年月日	契約金額(円) (落札率)	契 約 内 容	契約の相手方
1	水道課 (改良費)	H23.8.15 変更 H23.11.7 変更 H23.11.16	5,364,450 (93.8%)	第6号久保山B水源を送水管布設替工事(送水管DCIP φ 150 L=88.3m、仕切弁 φ 150 N=1基ほか)	鹿島市大字高津原980番地1 池田設備左官工務店
2	水道課 (改良費)	H23.8.15 変更 H23.12.20 変更 H24.3.9 変更 H24.3.19	14,532,000 (94.8%)	第7号国道444号道路改良工事に伴う配水管布設替工事 (1工区配水管DCIP φ 100 L=12.6m、DCIP φ 450 L=9.9m、仕切弁 φ 100 N=1基ほか)	鹿島市大字常広93番地1 (株)中野建設 鹿島支店
3	水道課 (施設費)	H23.10.7	18,175,500 (97.0%)	第12号水道庁舎監視装置更新工事 (水道庁舎(下古枝)テレメータ装置一式ほか)	鹿島市大字井手40 (株)岡田電機
4	水道課 (改良費)	H23.12.12 変更 H24.3.9	8,036,700 (94.1%)	第15号市道新町組知線配水管布設替工事 (配水管DCIP φ 100 L=233.3m、仕切弁 φ 100 N=2基ほか)	鹿島市大字納富分2884番地1 (株)肥前建設 鹿島支店

※表中の(●明許繰越)は、平成22年度から、又は平成24年度へ繰り越した事業である。

平成 23 年度 鹿 島 市
主要施策の成果説明書

平成 24 年 9 月 14 日

詳しくは鹿島市のホームページをご覧ください。

鹿島市役所

検索



<http://www.city.kashima.saga.jp>

〒849-1312

佐賀県鹿島市大字納富分 2643 番地 1

鹿島市役所 総務部 財政課

TEL 0954-63-2114 (財政課)

FAX 0954-63-2129 (代 表)

○この資料は、鹿島市のホームページにも掲載しています。